

おどろき
いっしょ
カエデ
の
ふ



この度はサークル：【うらのひきだし】の作品をご購入頂き誠に有難うございます。

- この物語はフィクションであり、実在の人物・団体・事件などには一切関係がありません。
- 登場人物は全て成人しております。
- 本製品の無断複写、複製、転載を禁じます。
- 18歳未満の閲覧を禁じます。

サークル： うらのひきだし
サークル代表：うらの
Copyright 2023 うらのひきだし うらの

昨日のドラマ
良かったなあ

最後の
結婚式の
シーン？

そう！
それっ！

好きな人と
素敵な教会で
友達みんなに
祝福されるの…

いいなあ～

うん…

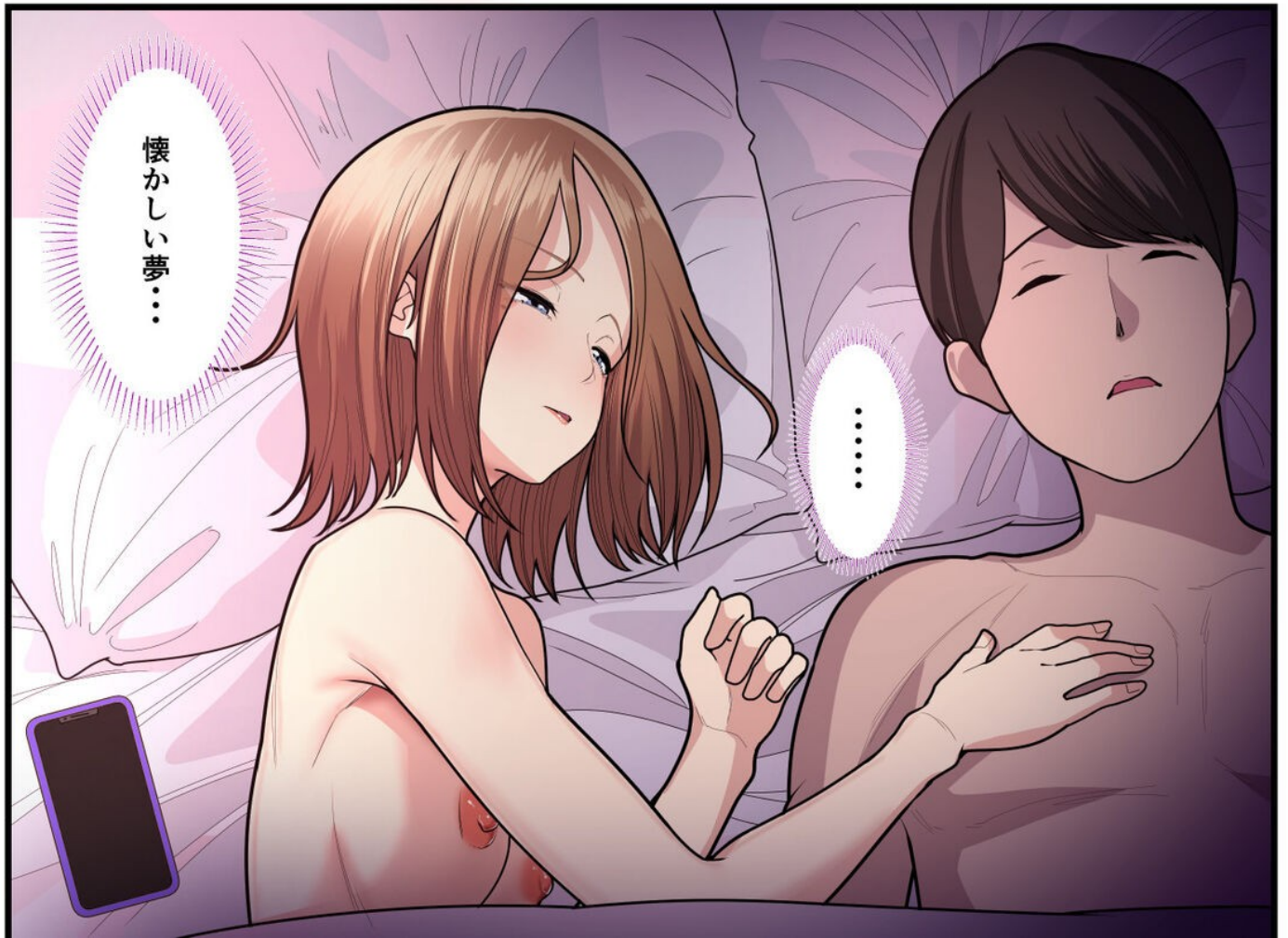
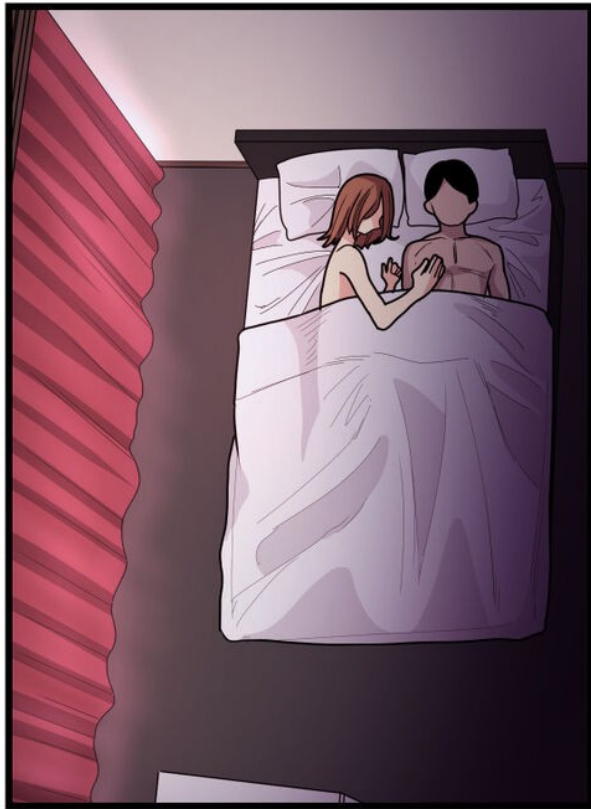


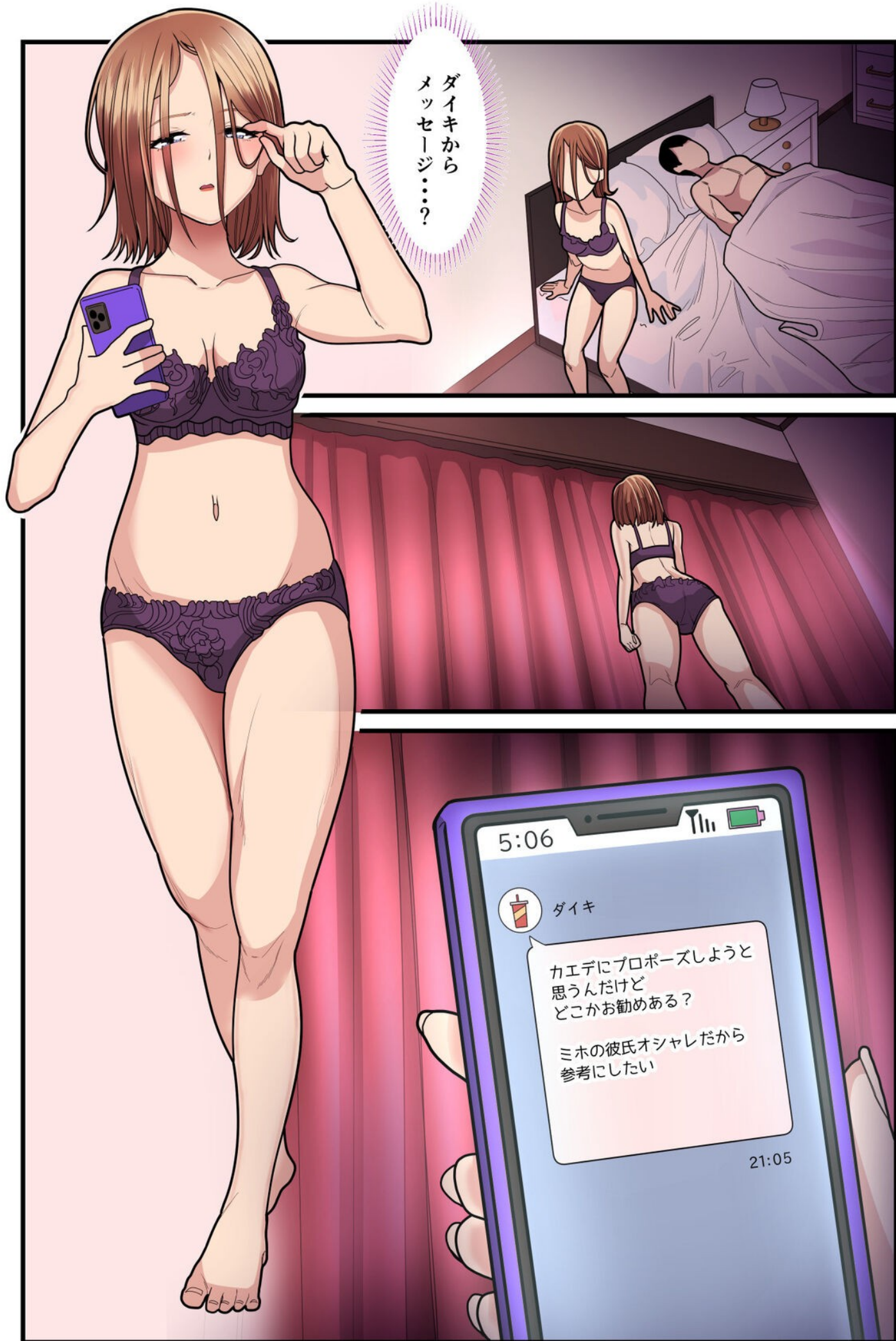


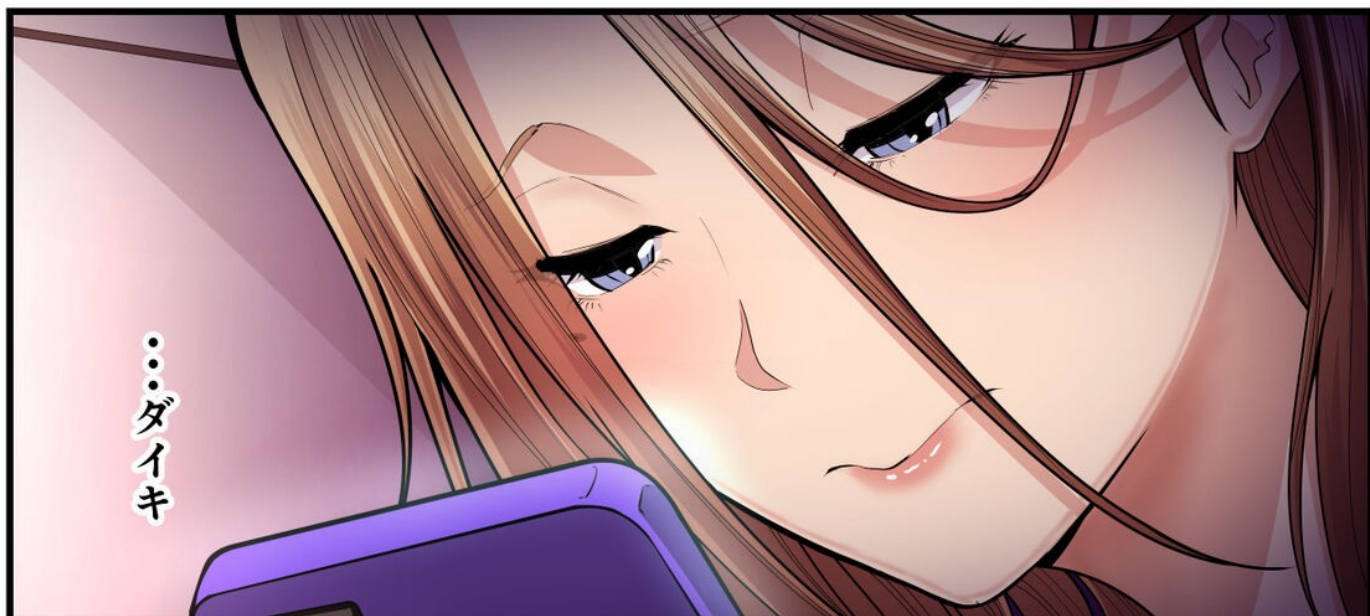
うんっ
ミホちゃんとは
ずっと一緒！

もっちゃんっ！
カエデとは
ずっと一緒だよっ！

約束だよっ！





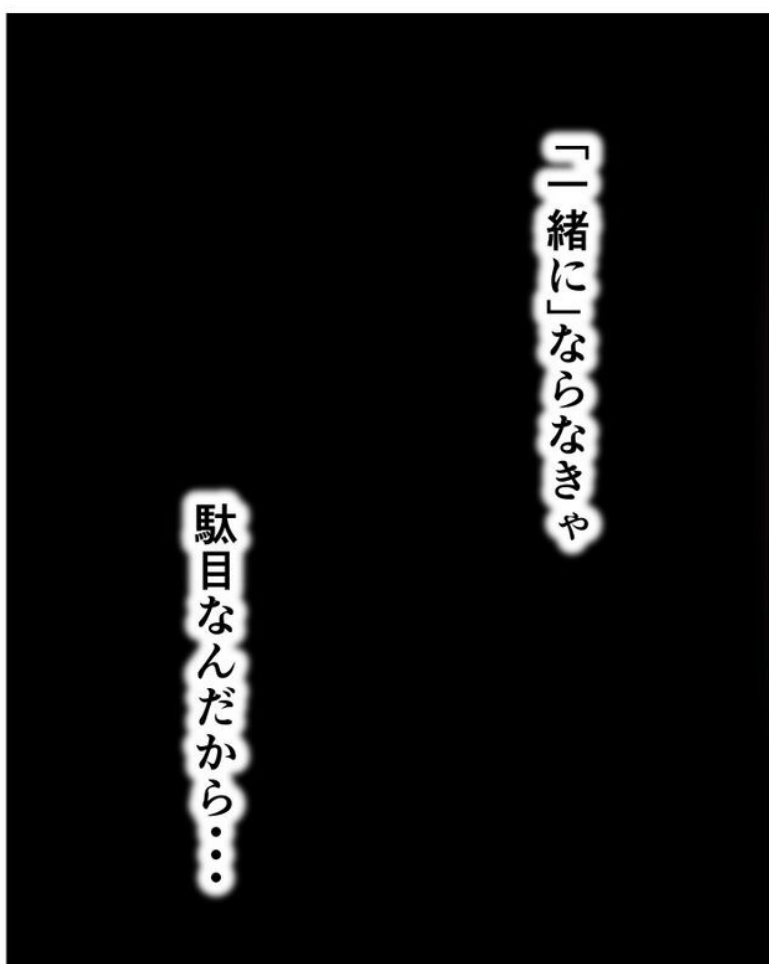


・・・ダイキ



カエデだけ
ダイキと
結婚するの？

あの二人だけ
望んだ
未来へ進むの？



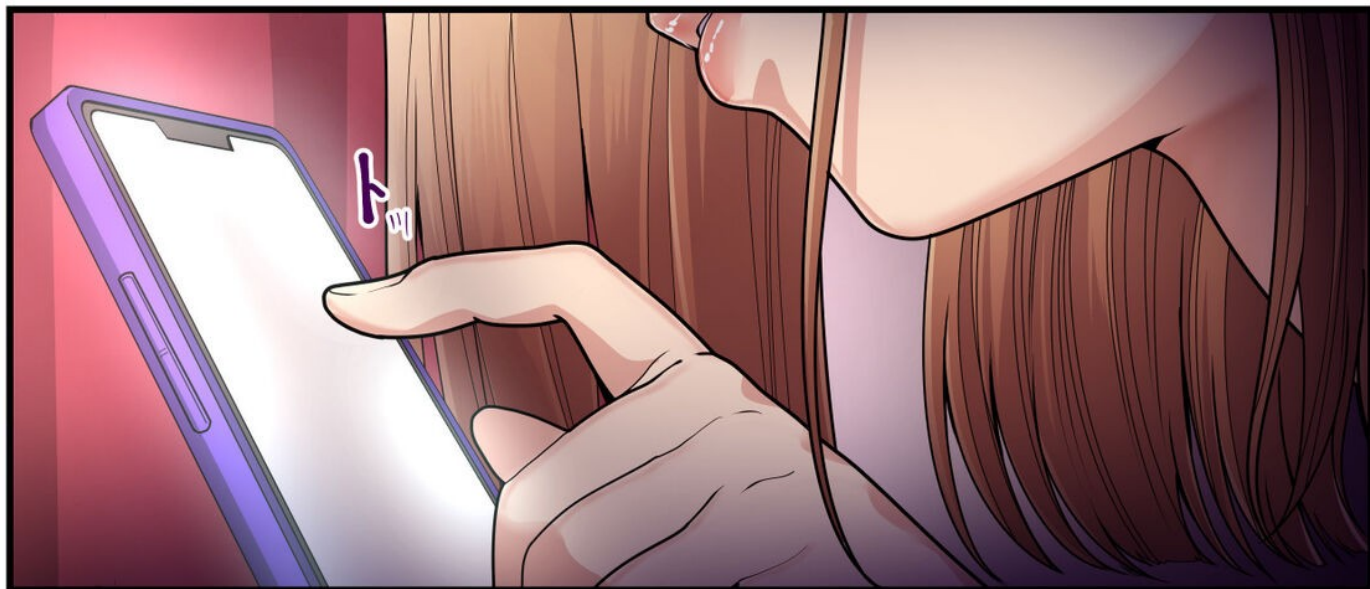
「一緒に」ならなきや

駄目なんだから・・・

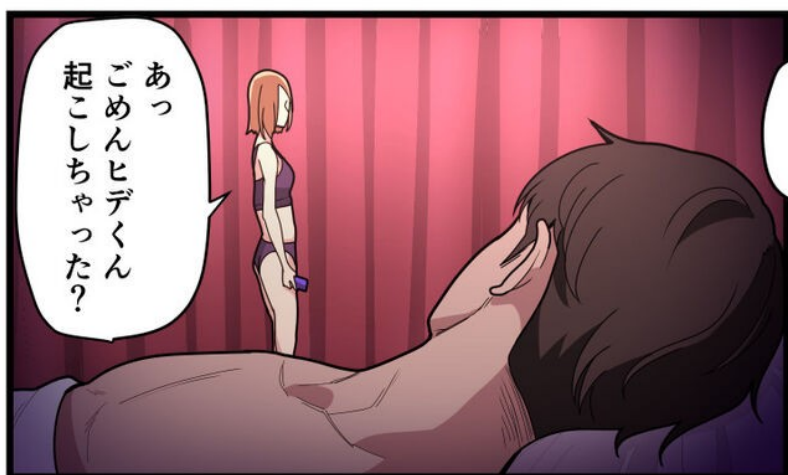


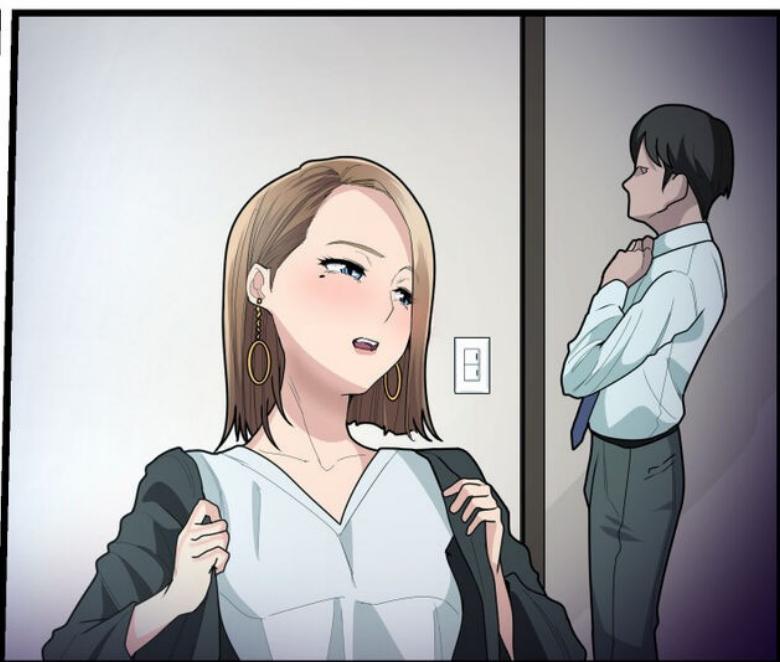
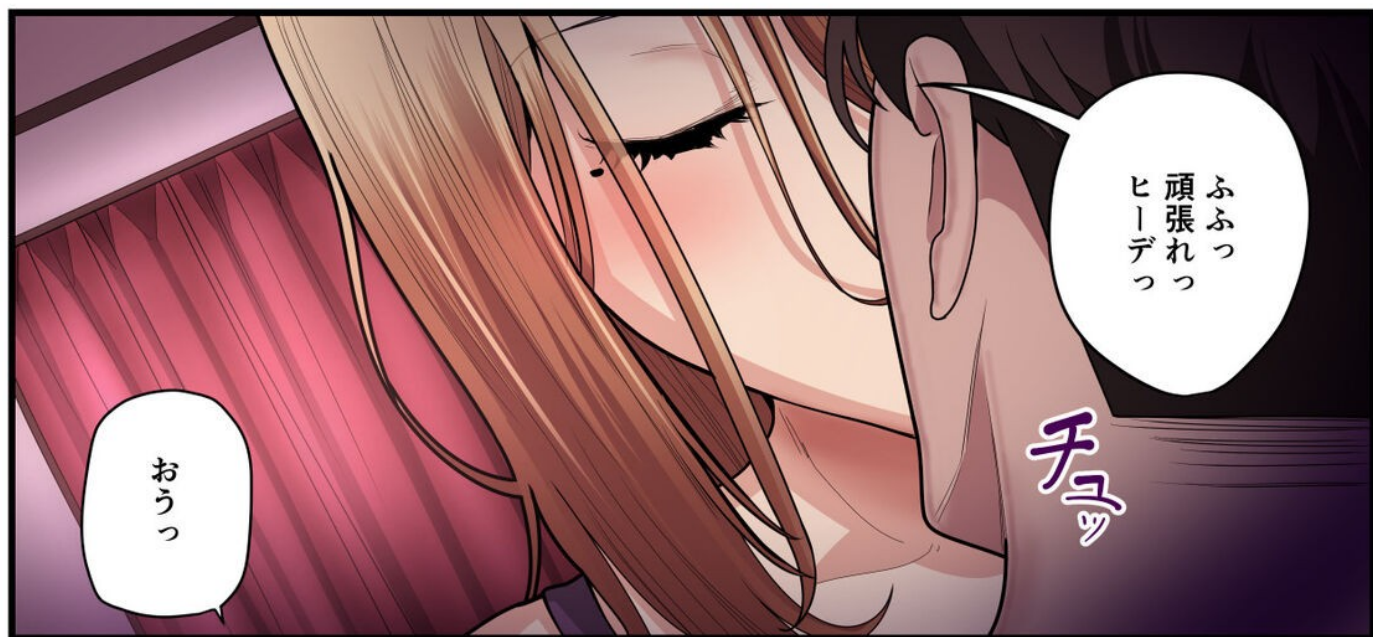
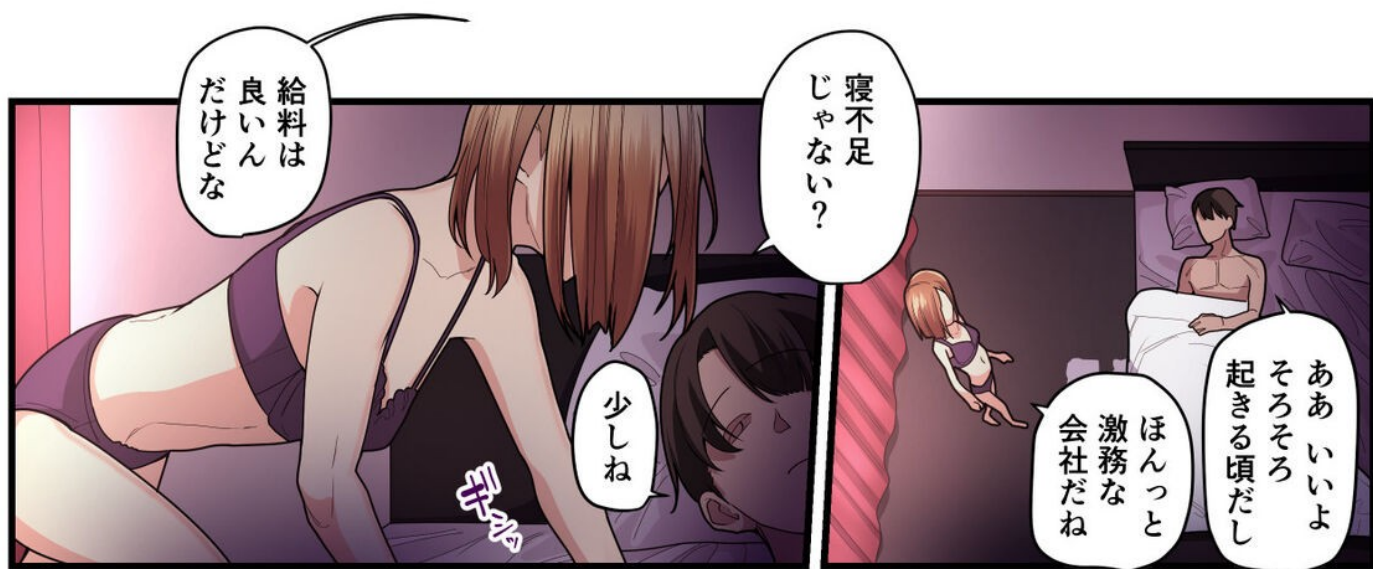
「一緒」って
言っただじゃん・・・

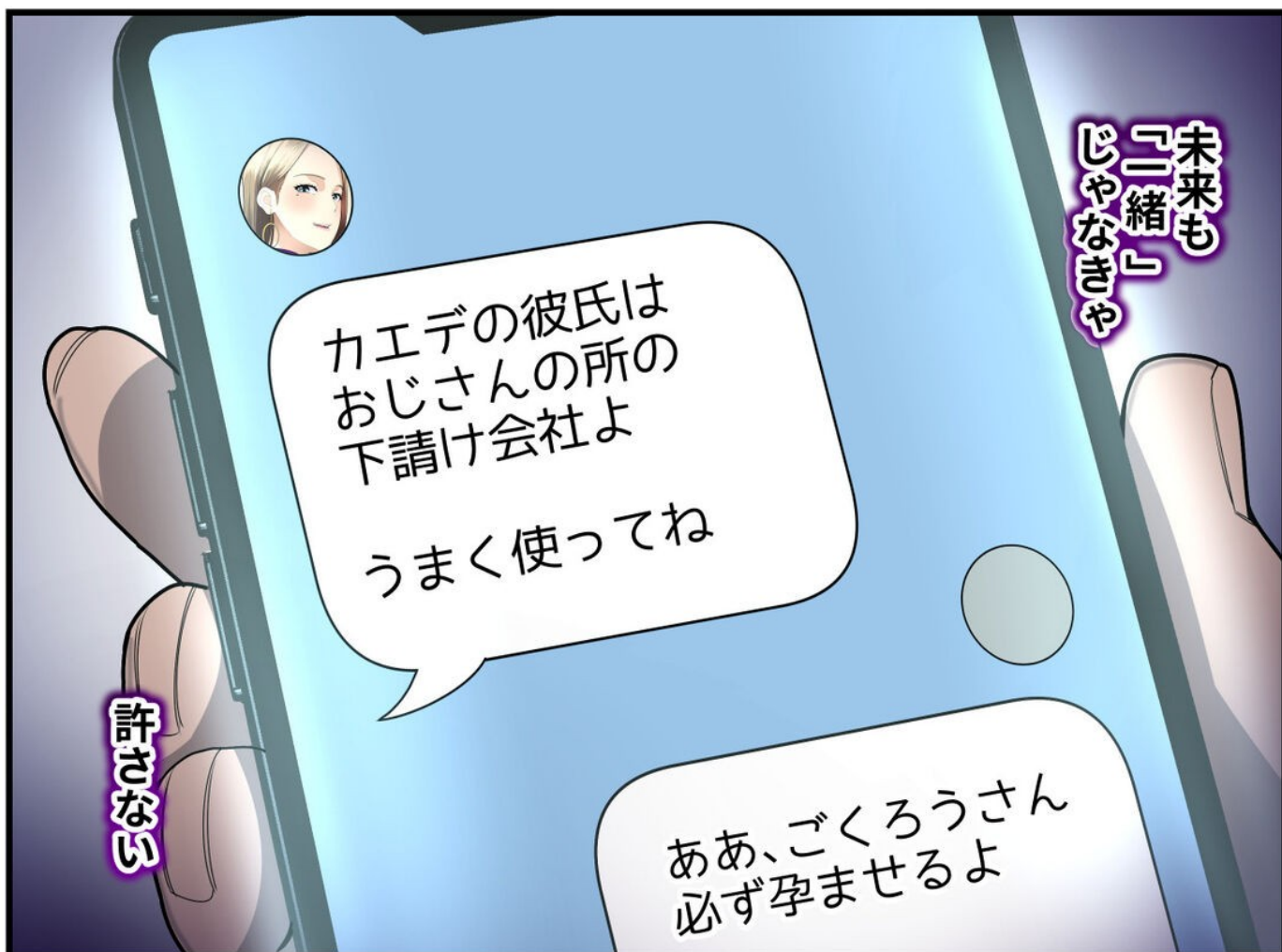
私だけ
出来ないなんて
不公平だよ



みんな
一緒に







約束

約束

約束

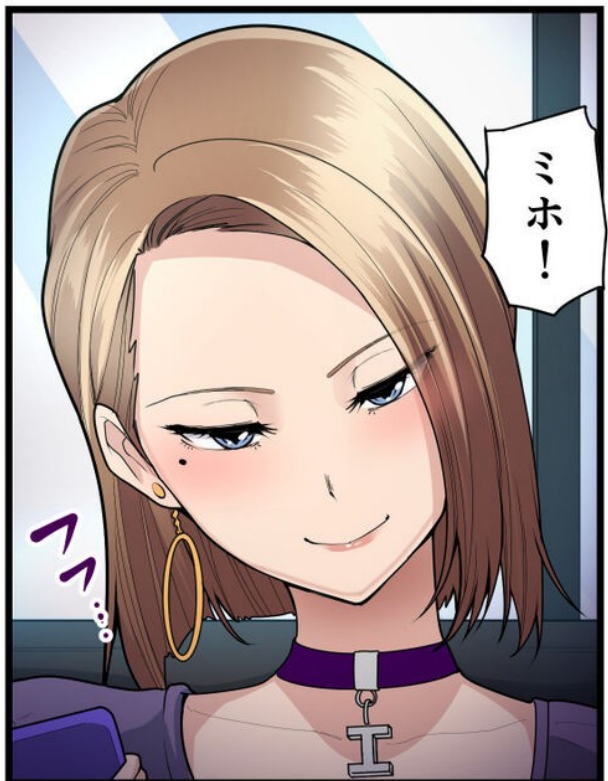
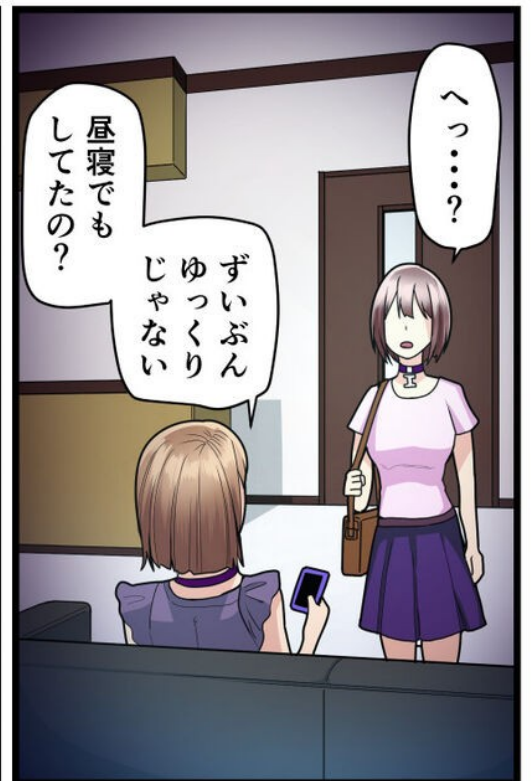
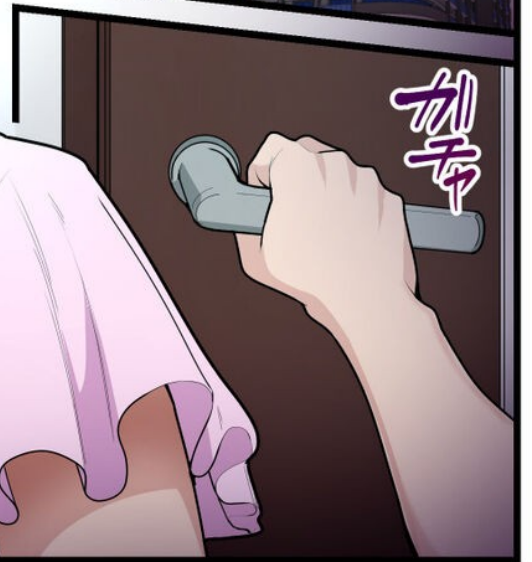
約束

パコ活おじさんとカエデちゃん
最終章

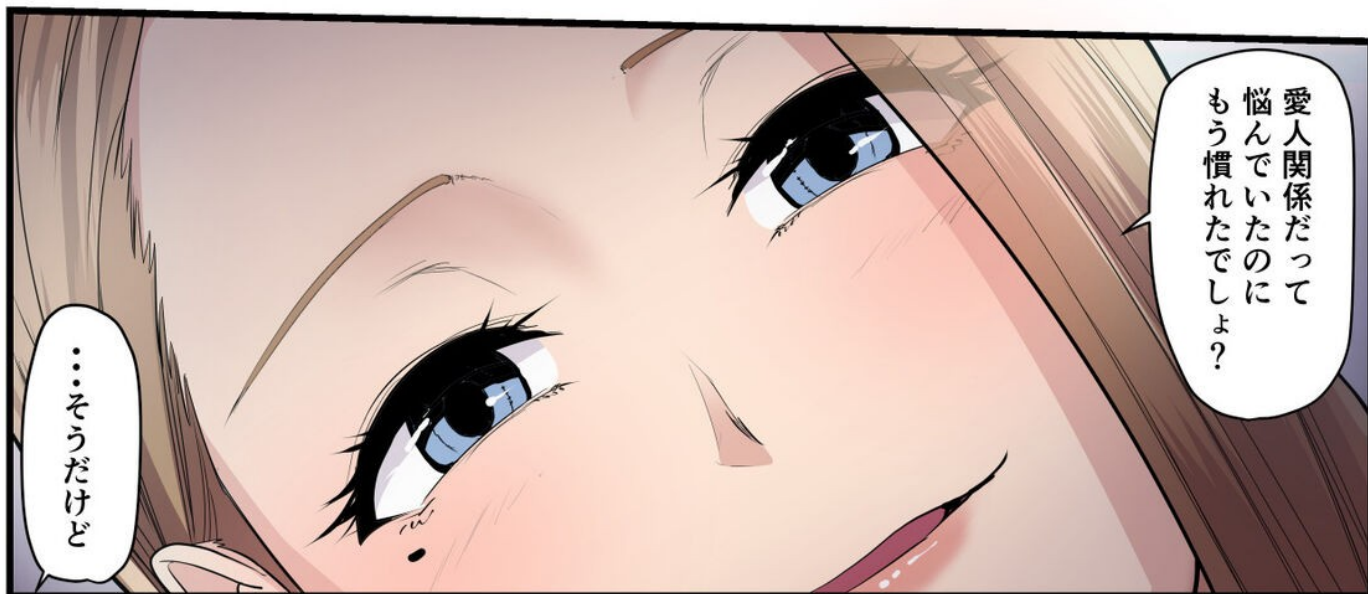
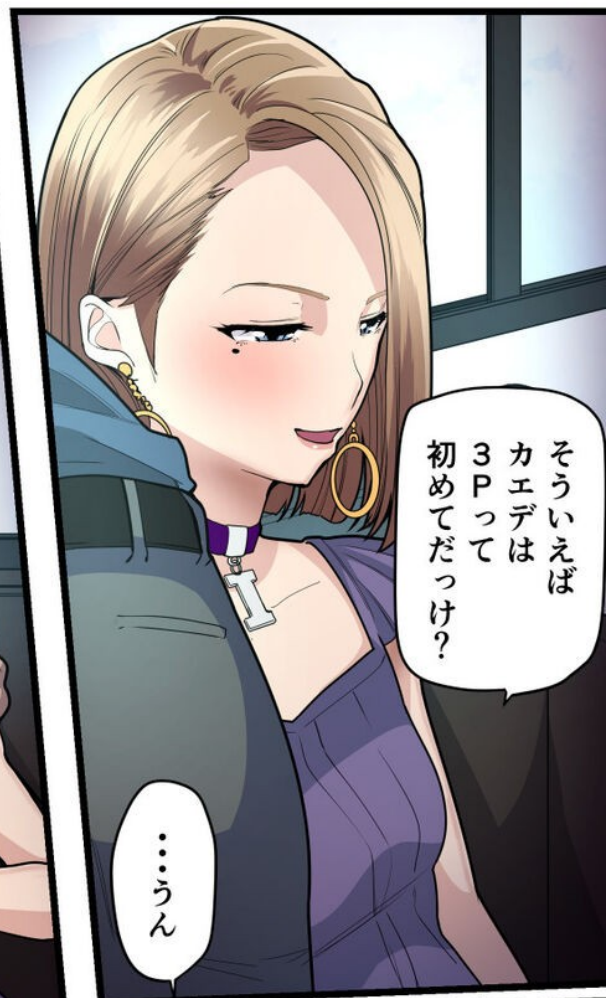
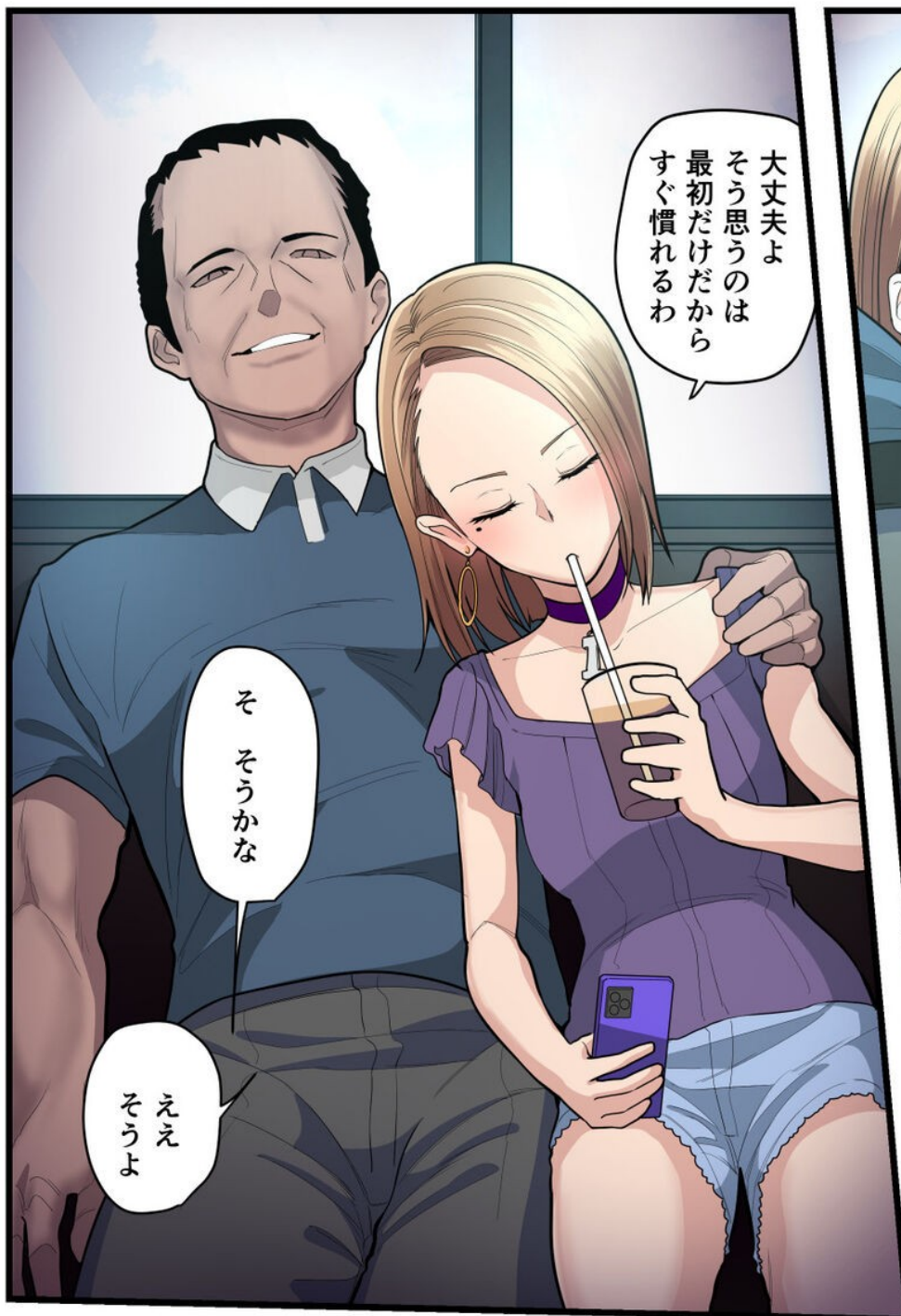
約束

約束

約束
約





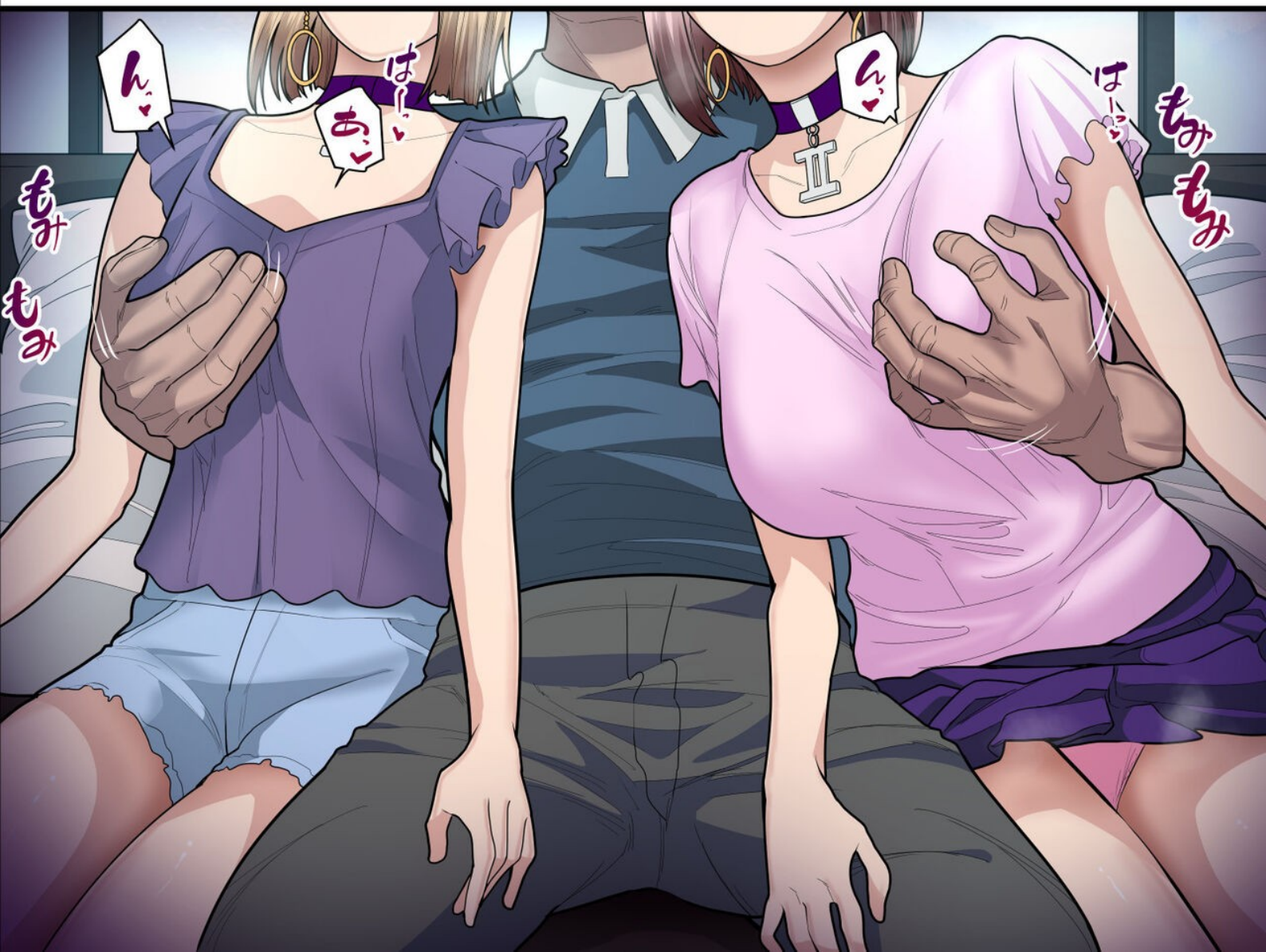
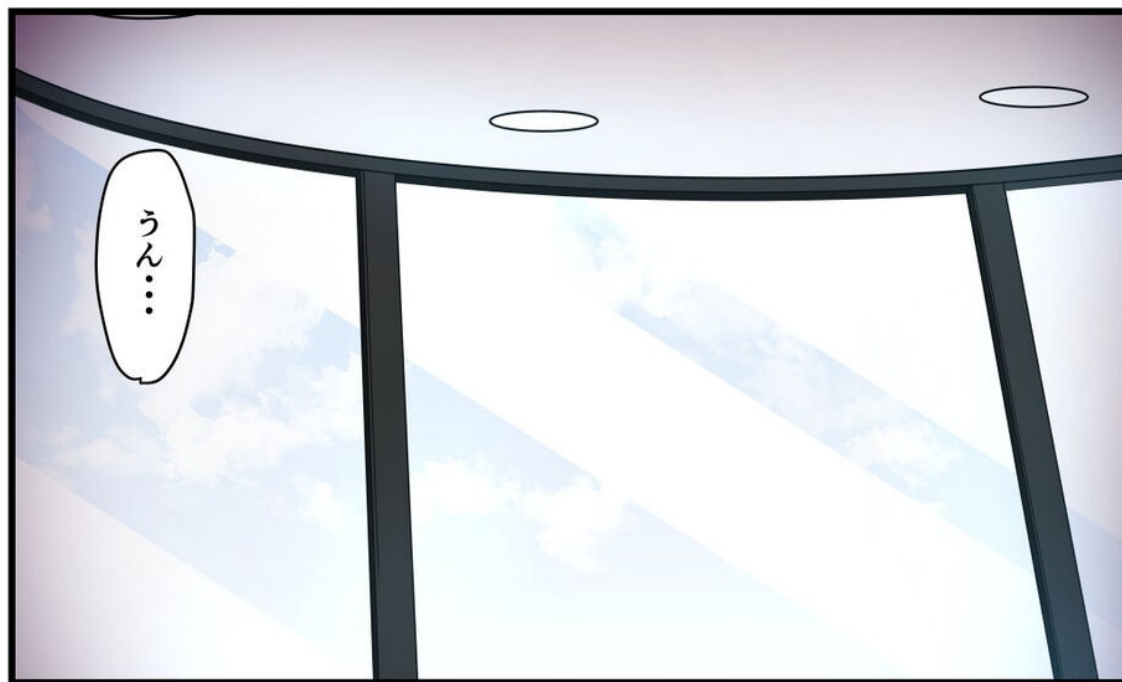


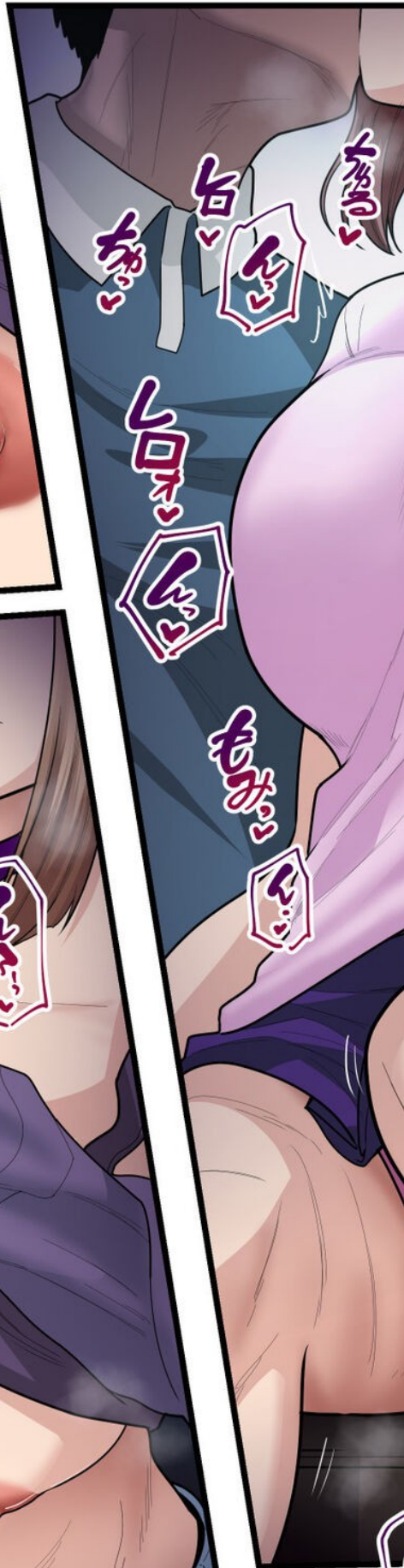


人はすぐに
適応するものよ

大丈夫よ
カエデ

安心なさい

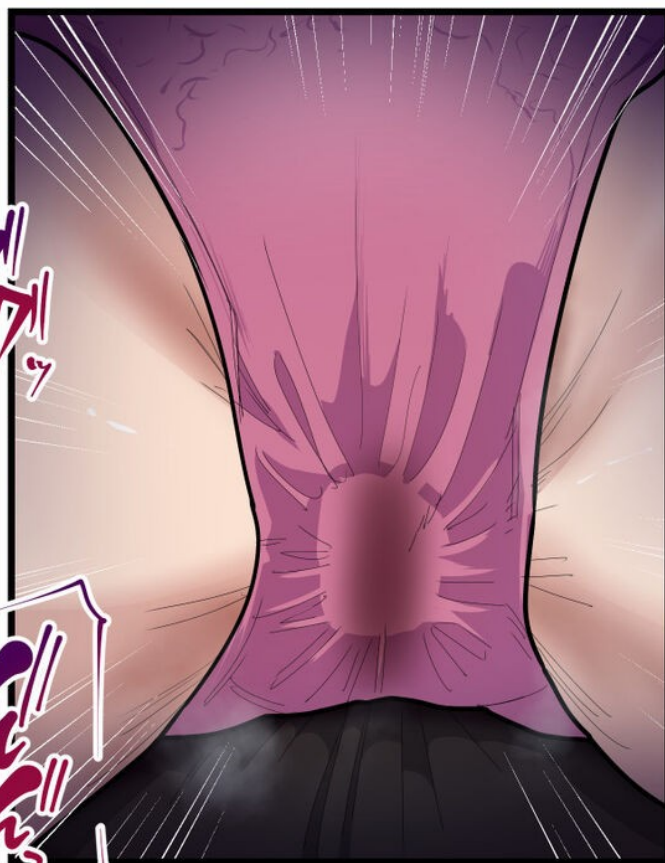






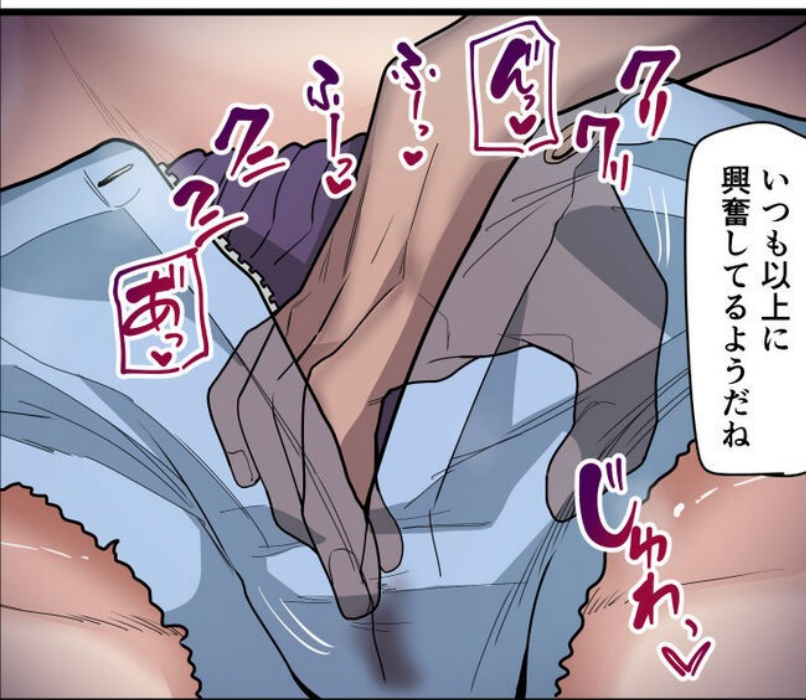
さっ…

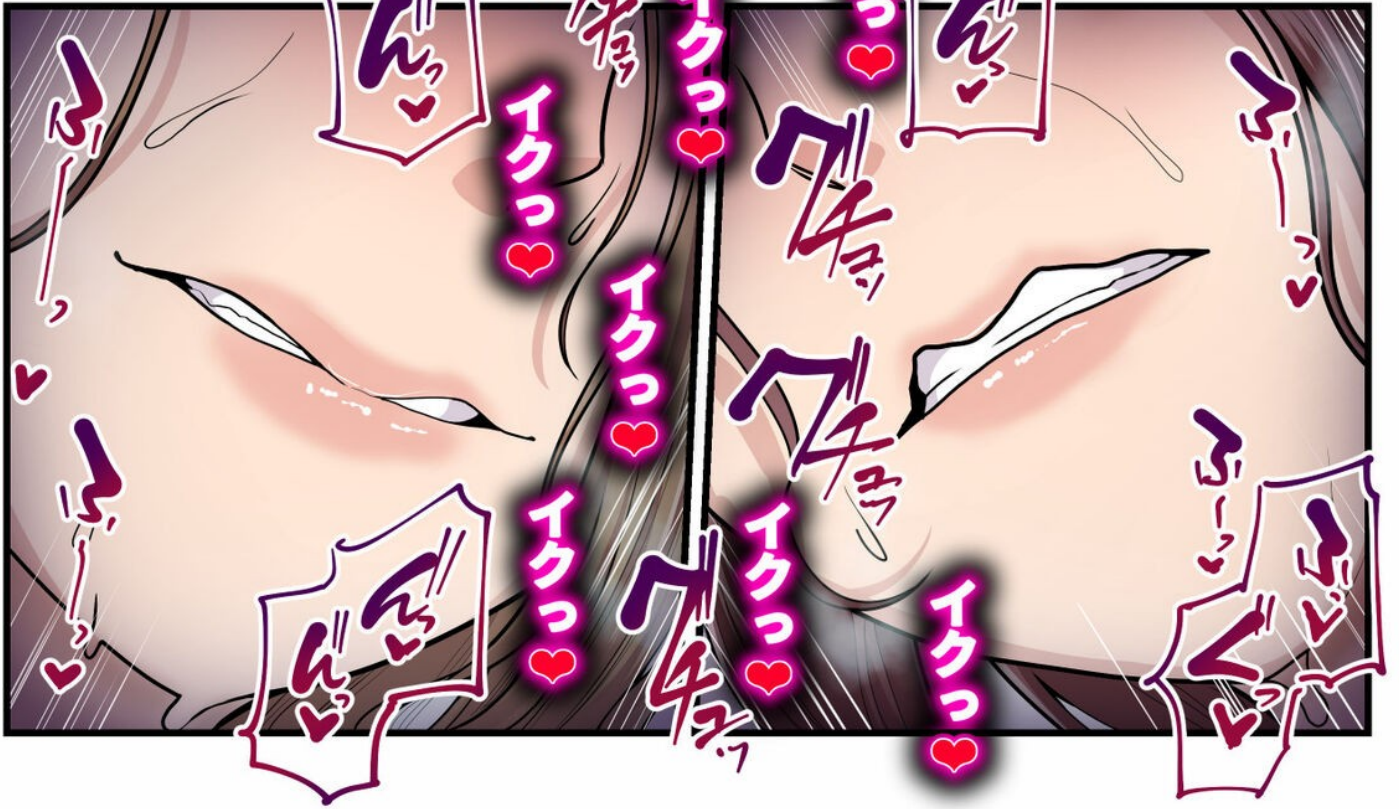
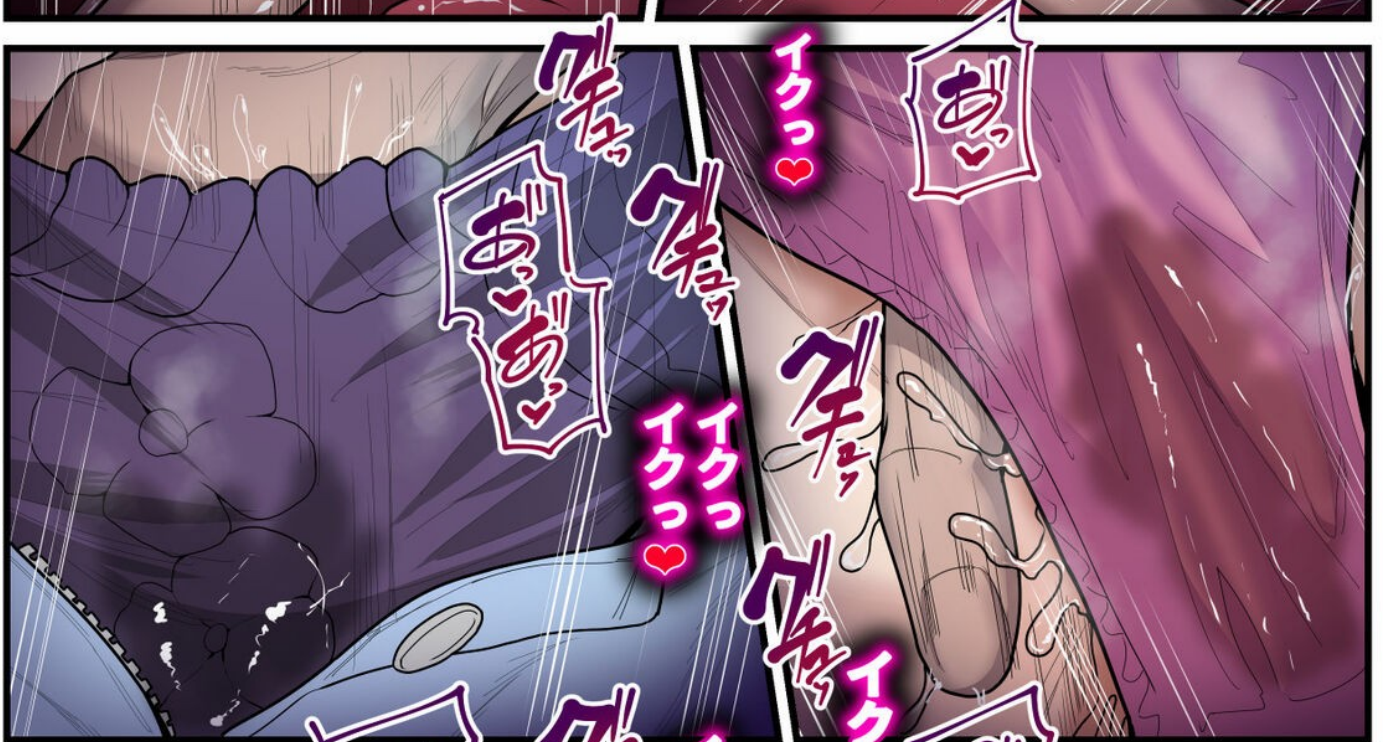
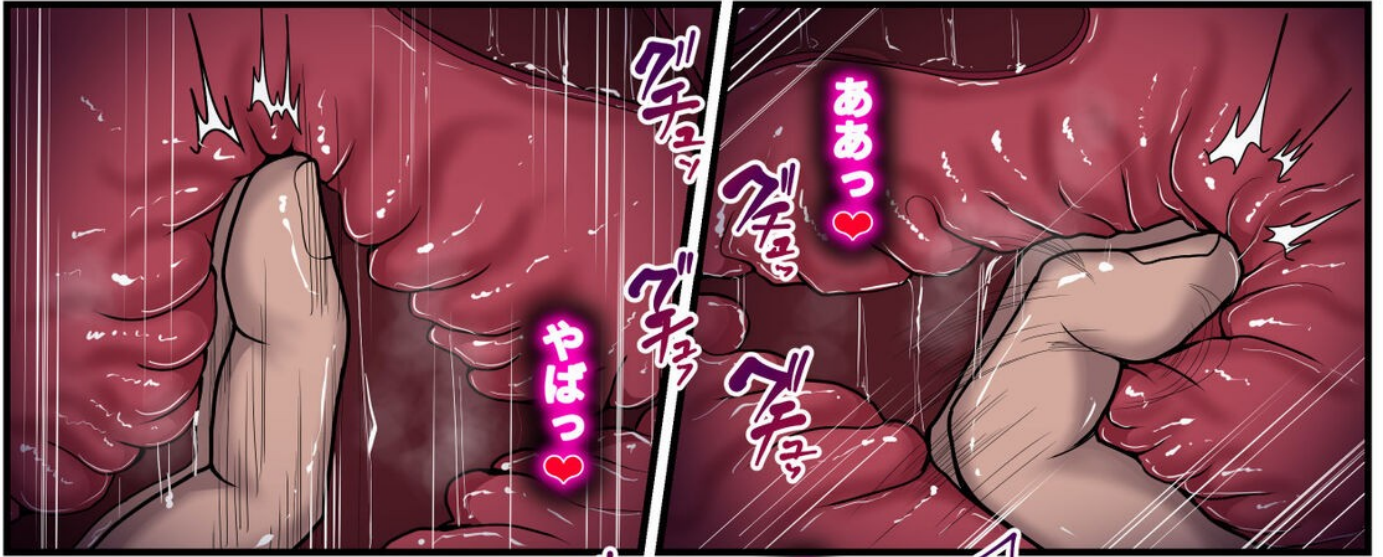
そろそろ
こちらの方も

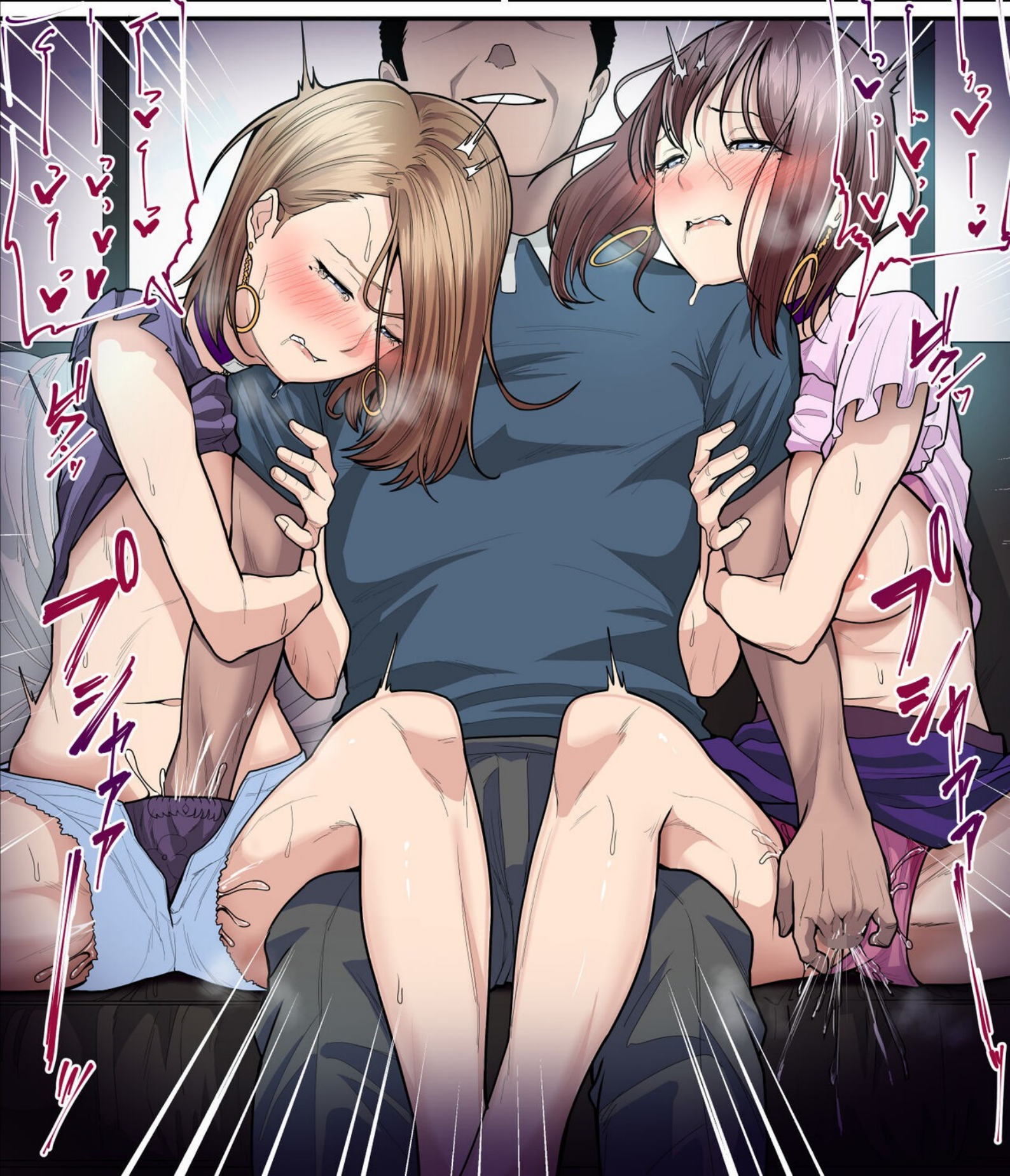


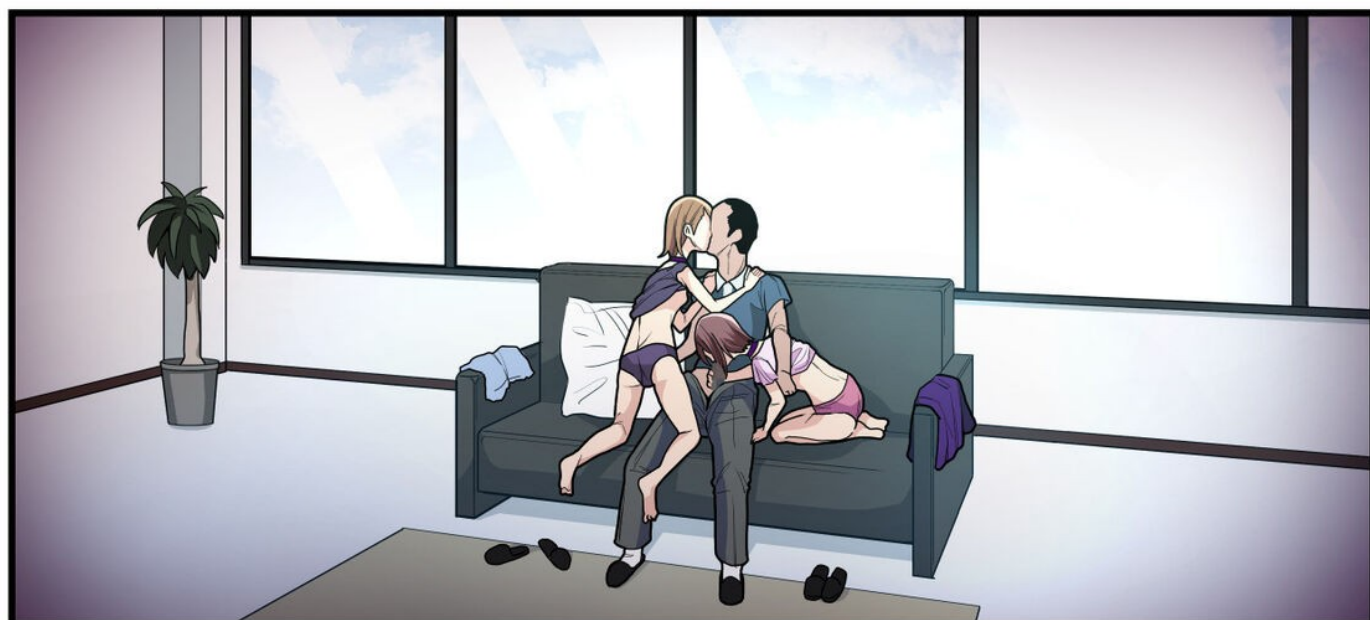
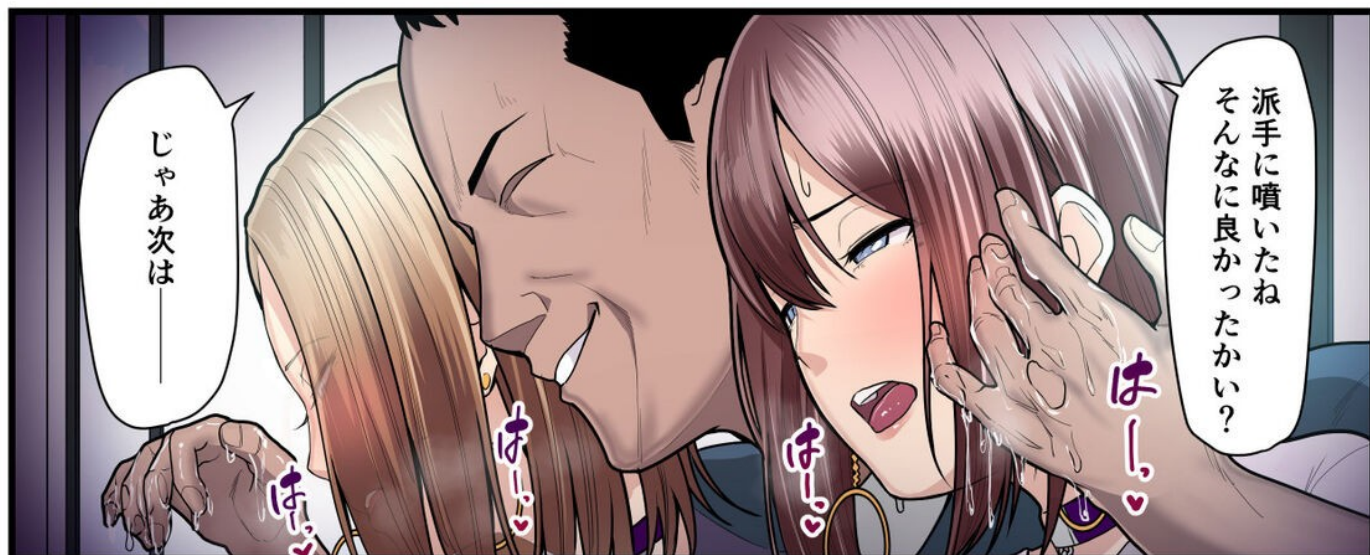
グッ
グッ
グッ

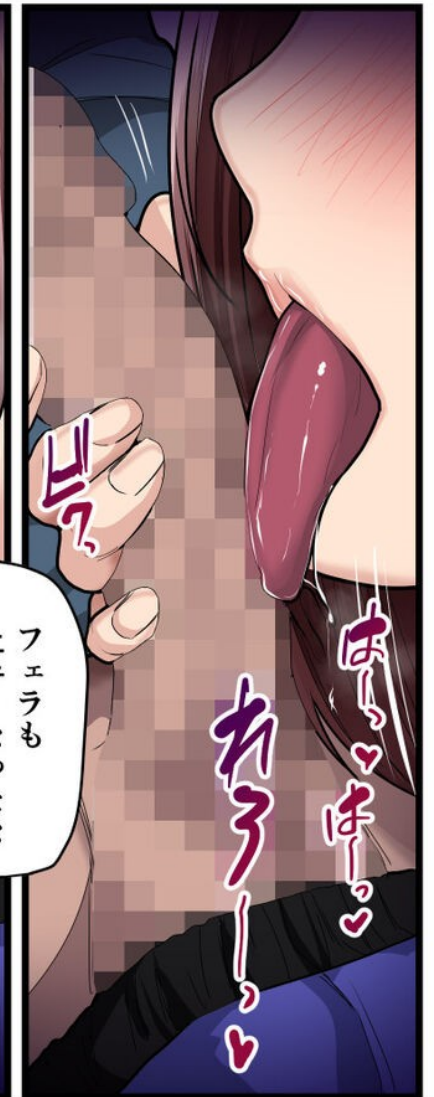


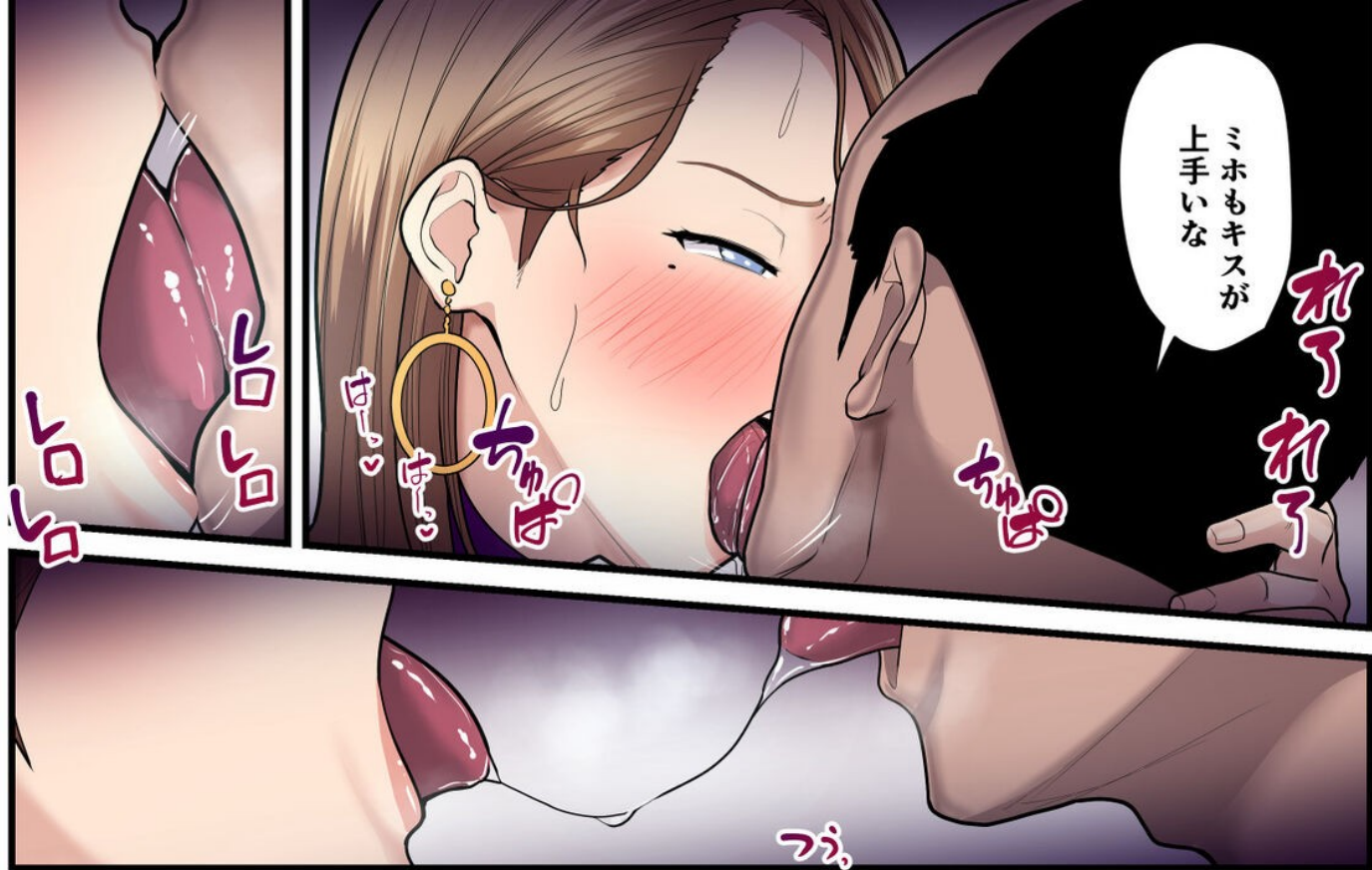


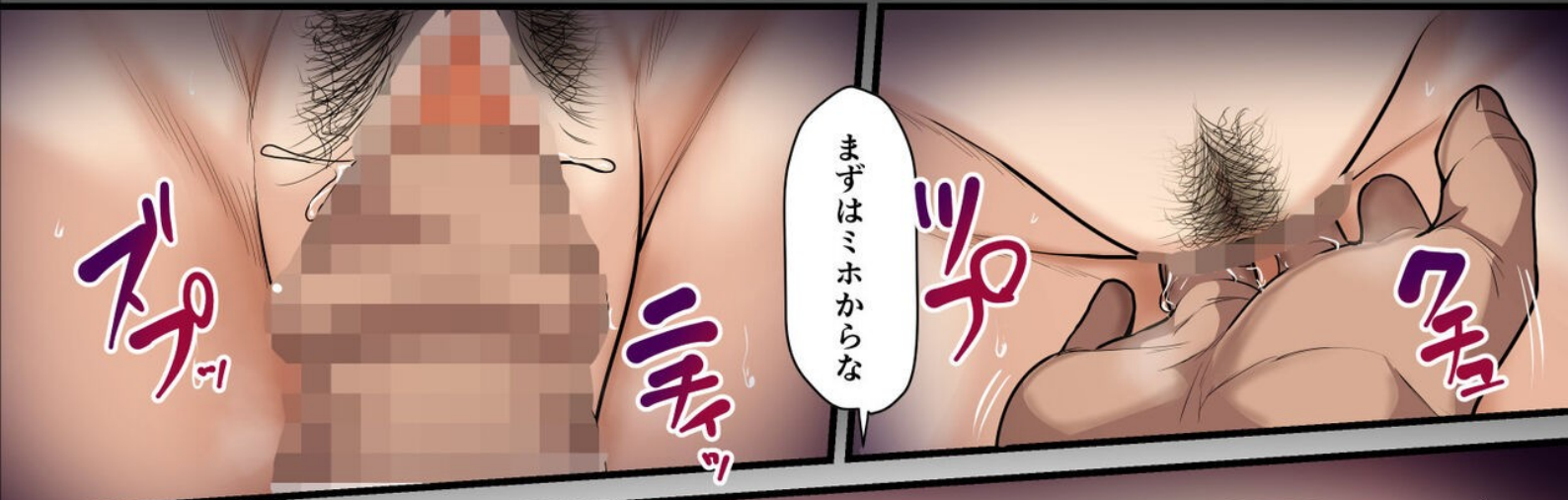


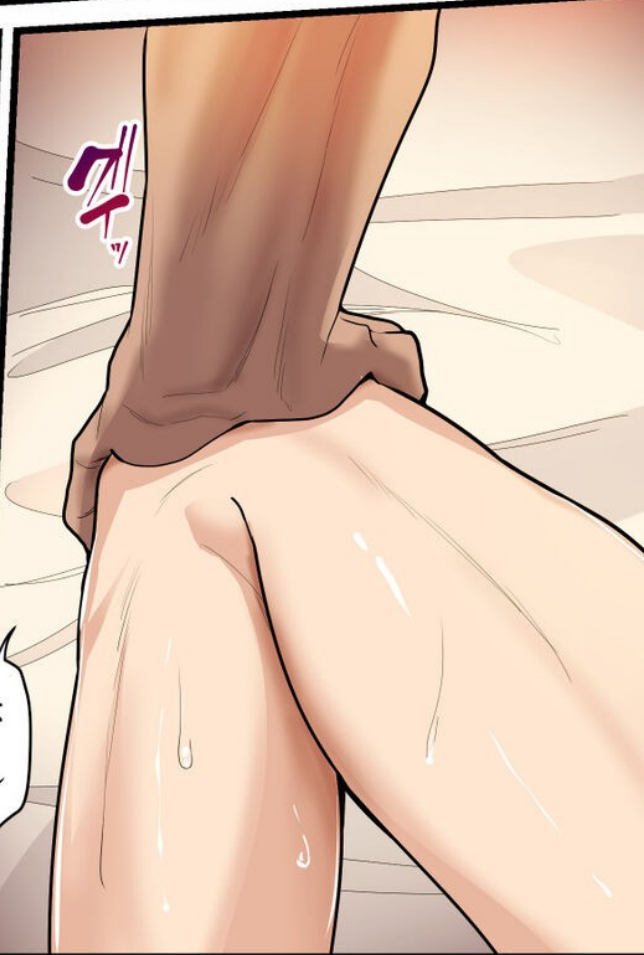
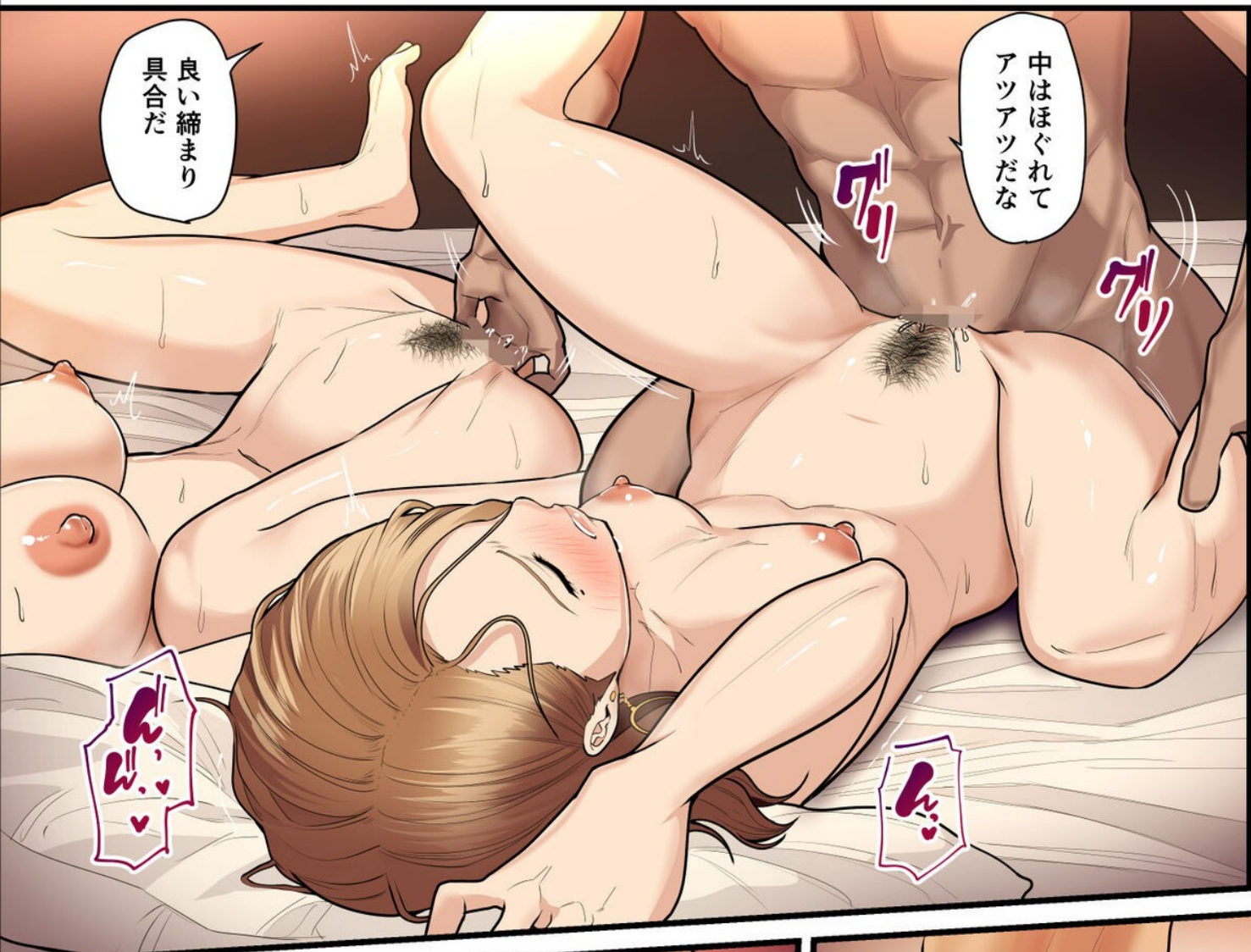












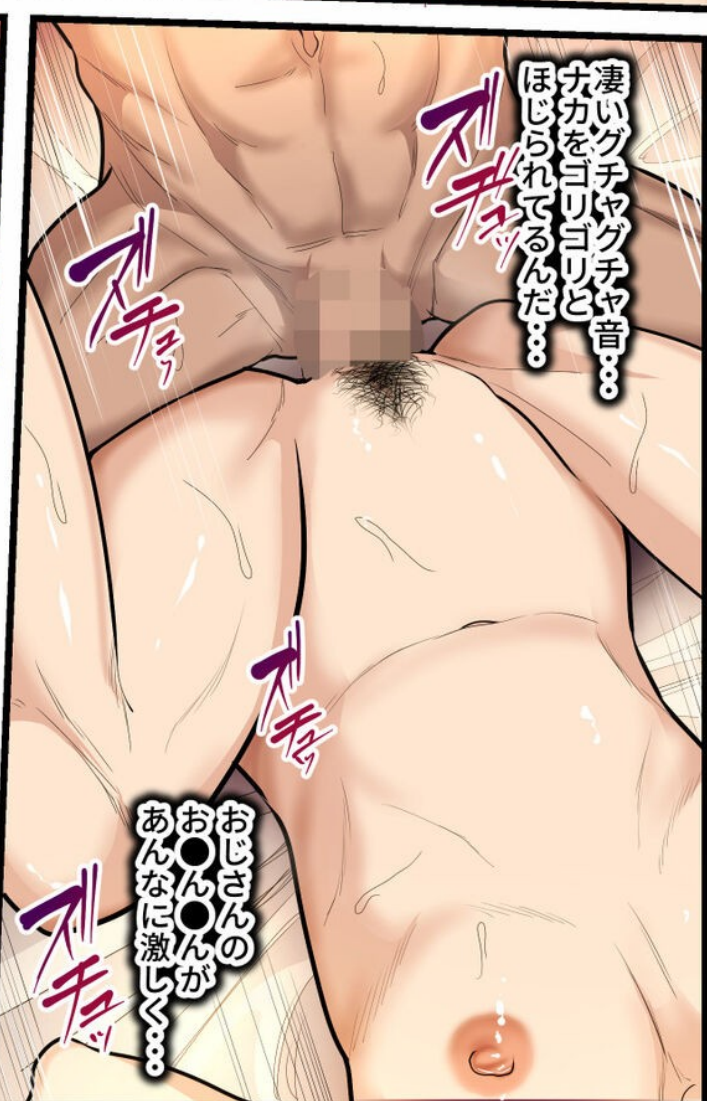
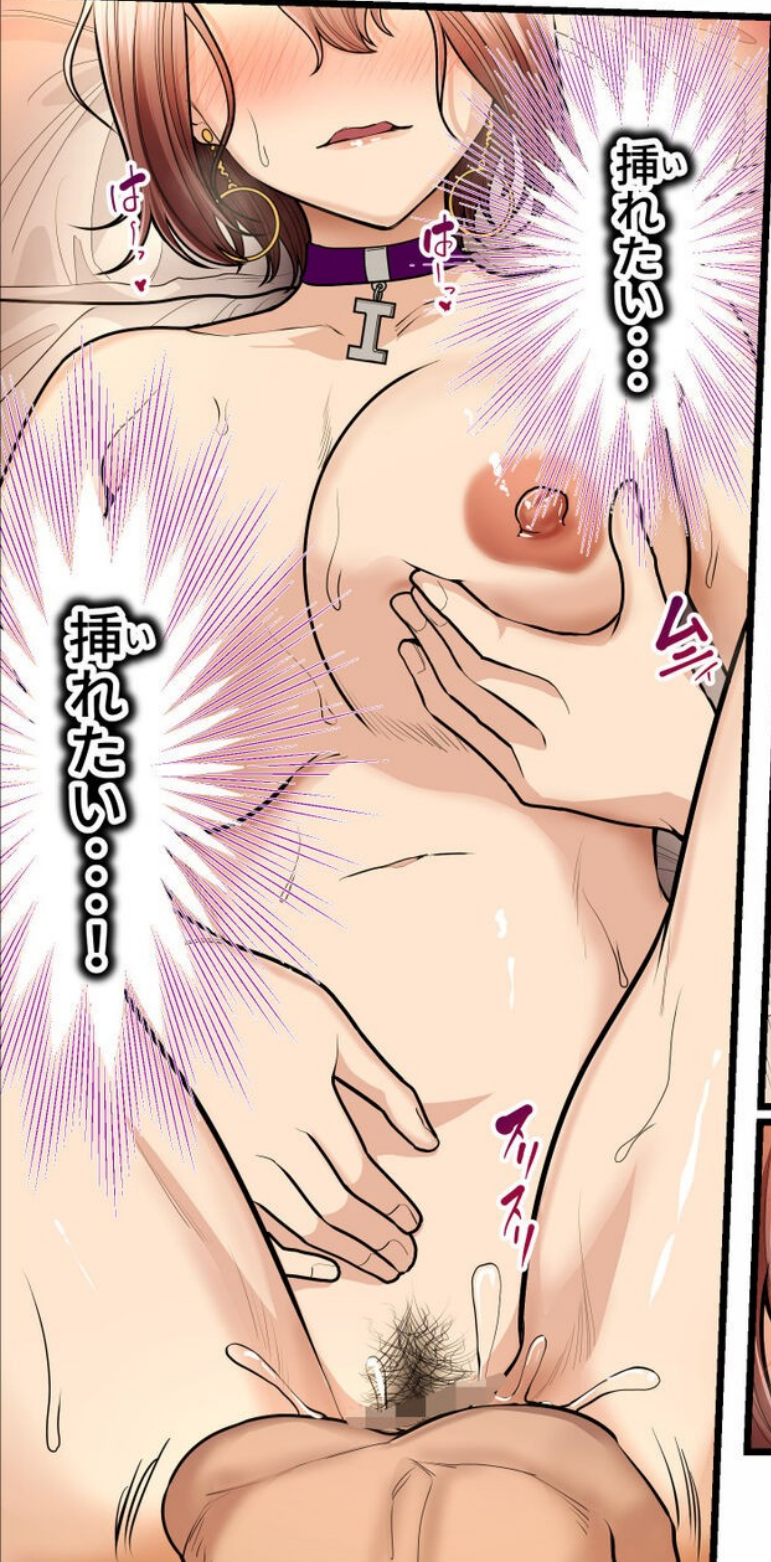
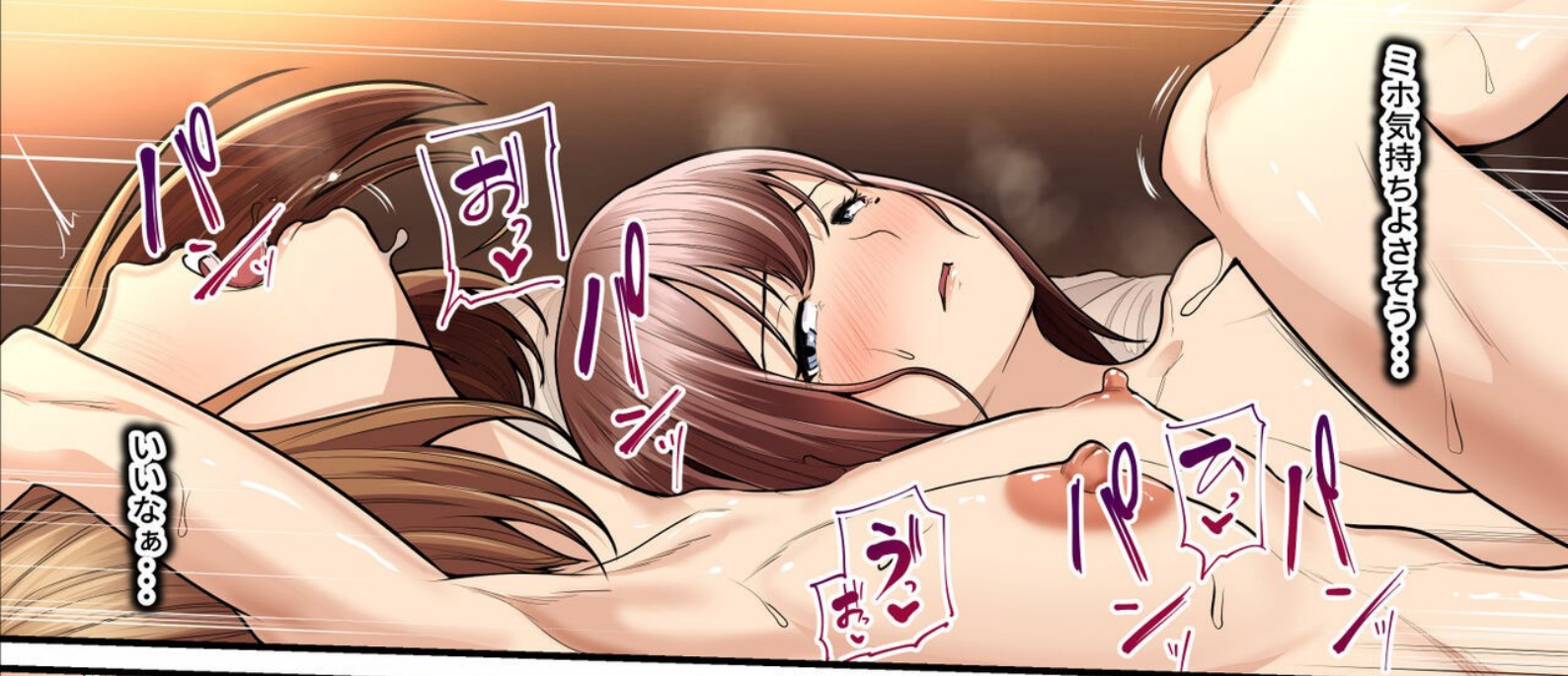
良い感じに
締まるな

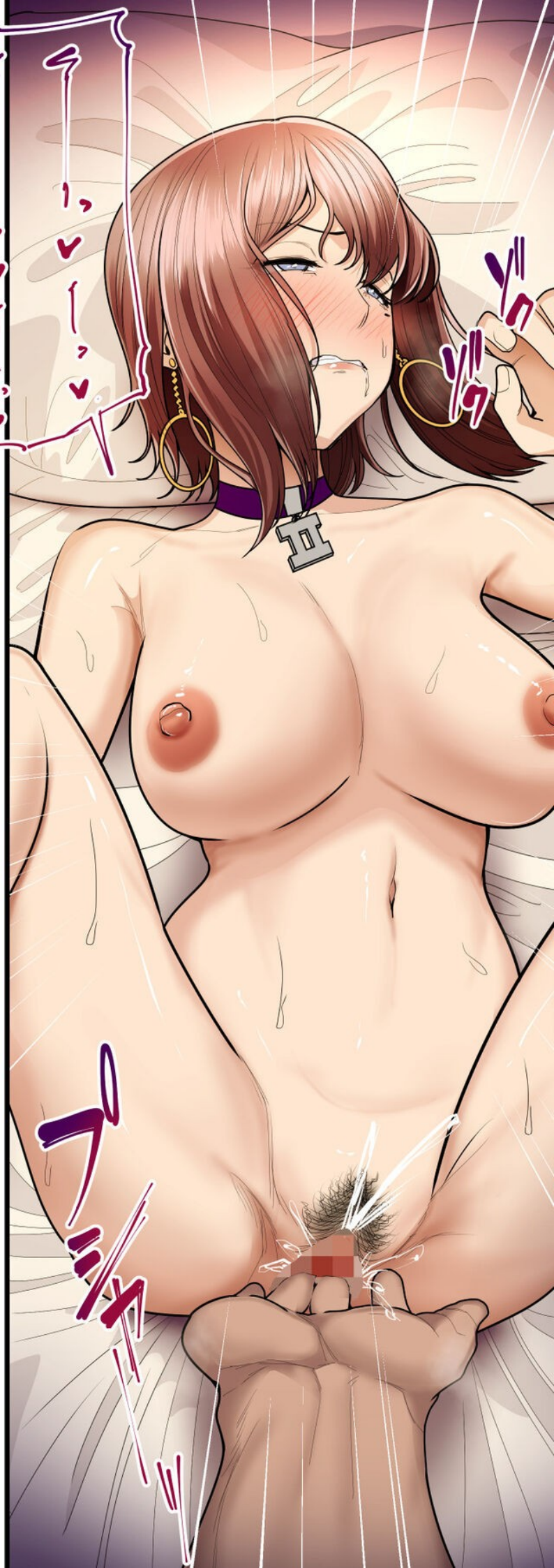
吸い付く感じが
たまらね

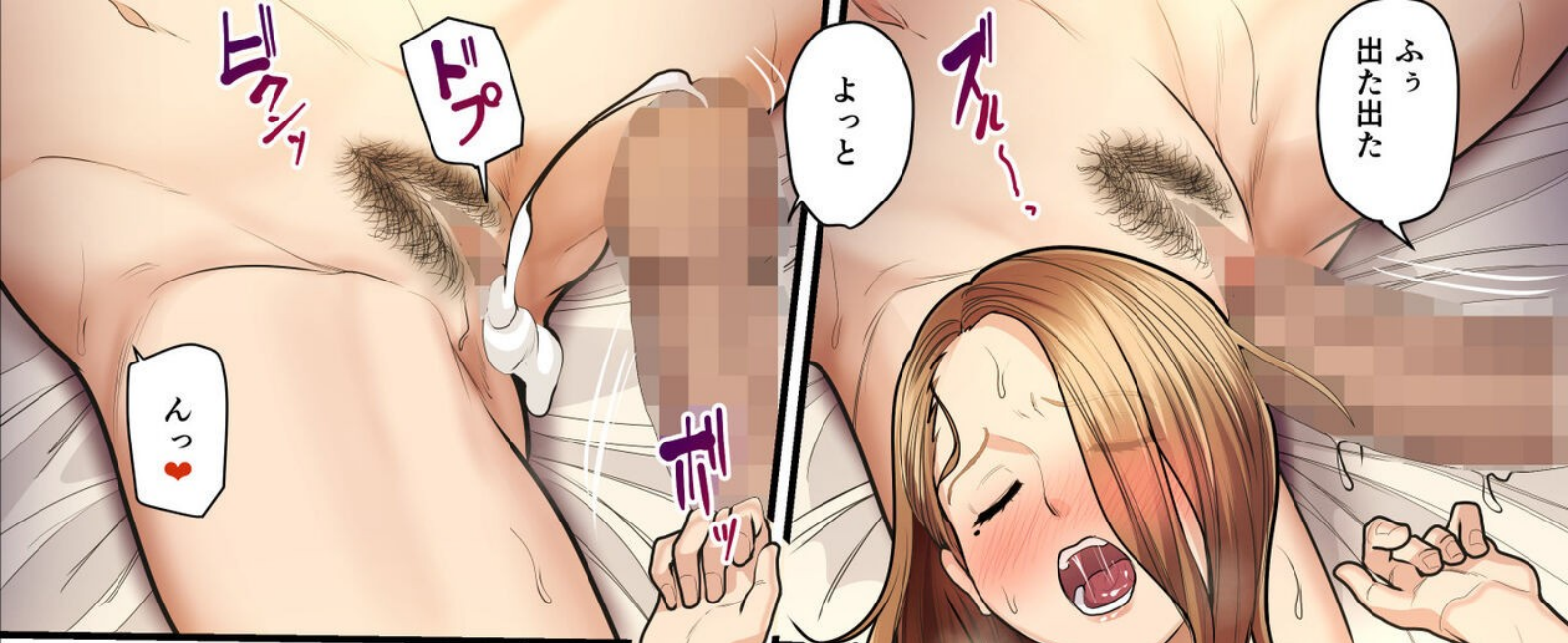
ミホの
好きな
ところは――

ココかな？









ふう
出た出た

よっと

ドッ

ヒクッ

んっ
❤

ヒクッ



ミホも
満足そうだな

ハメ甲斐が
あるよ

…激しすぎ

はー

ヒクッ

固くしてくれよ

えー

さて
ミホ

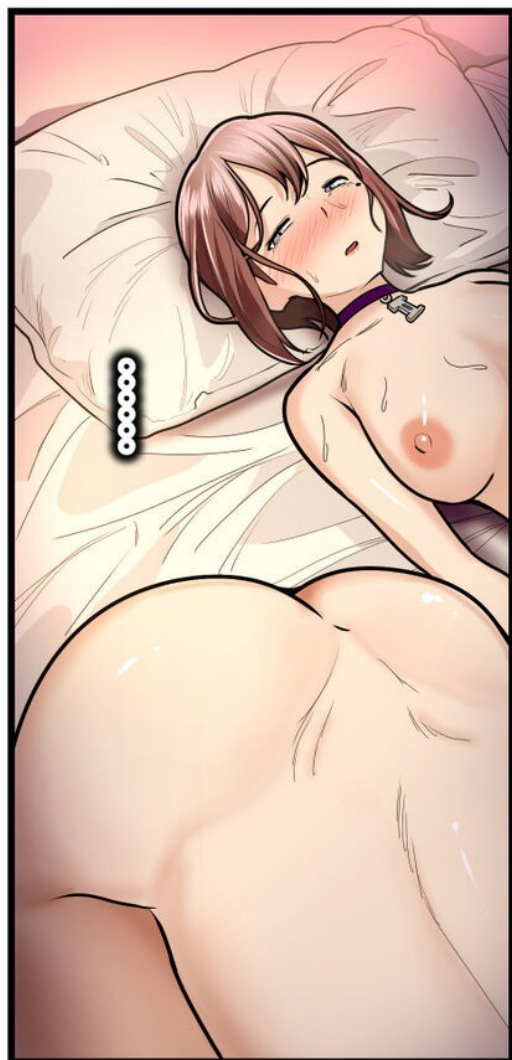
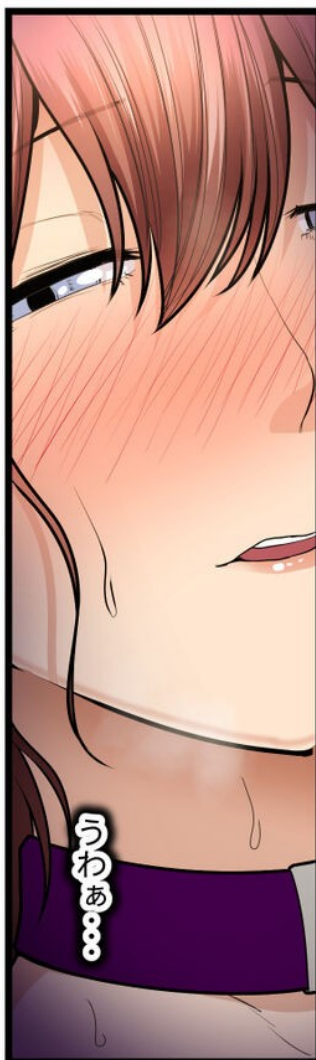
カエデが
待ってるからさ

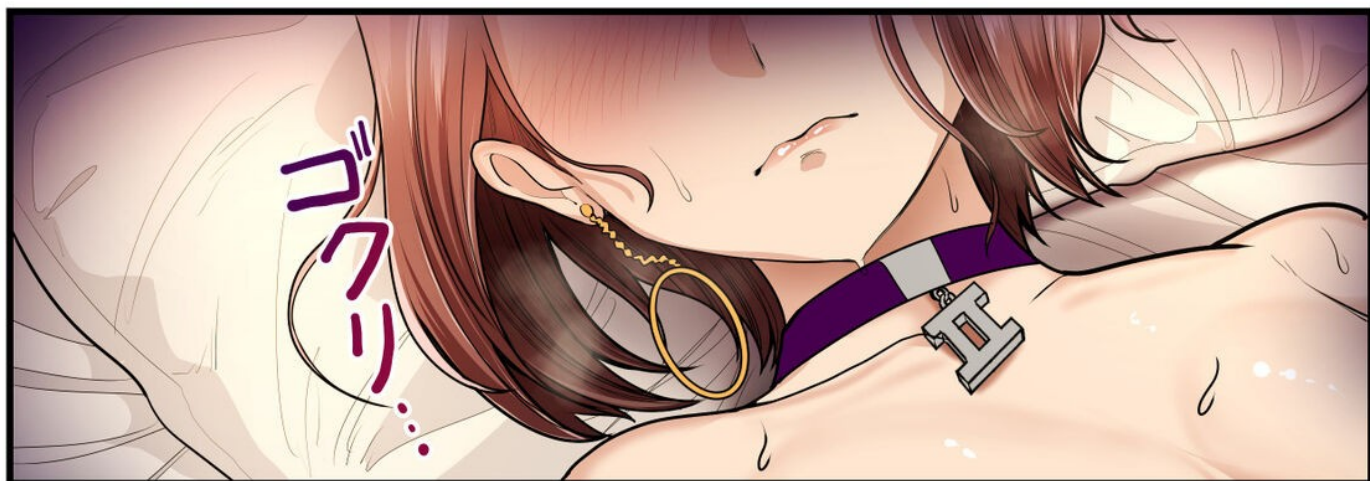


ズリッ

ドッ

はいはい









もっと犯してっ！

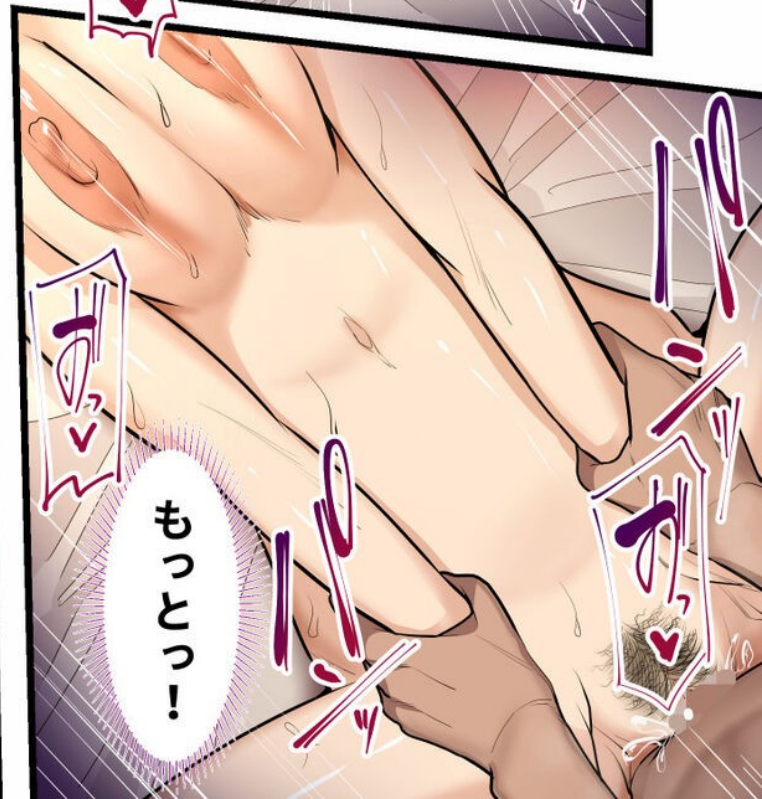


気持ち良い...

もっと欲しいっ



もっとっ



もっとっ！

おじさんの 精液は 飲んであげてね

その方が 喜ぶから

ミホ

しゅろ

ちゅぽ

ん

にゅ

にゅ

[illegible][illegible]

おじさんの 精液は 飲んであげてね

ミホ

うめ

その方が 喜ぶから

しゅわ

ん

ん

ん

にゅ

おじさんの 精液は 飲んであげてね

ミホ

うめ

その方が 喜ぶから

しゅわ

ん

ん

ん

にゅ

おじさんの 精液は 飲んであげてね

ミホ

うめ

その方が 喜ぶから

しゅわ

ん

ん

ん

にゅ

おじさんの
精液は
飲んであげてね

はーん♡

その方が
喜ぶから

ミホ

はーん♡

しゅろ しゅろ

ちゅぽ

にゅ にゅ

おじさんの
精液は
飲んであげてね

はー♡

その方が
喜ぶから

ミホ

はー♡

しゅろ しゅろ

ちゅぽ

にゅ

もみ もみ

おじさんの
精液は
飲んであげてね

はーん♡

その方が
喜ぶから

ミホ

はーん♡

しゅろ しゅろ

ちゅぽ

にゅ

もみ もみ

おじさんの 精液は 飲んであげてね

ミホ

その方が 喜ぶから

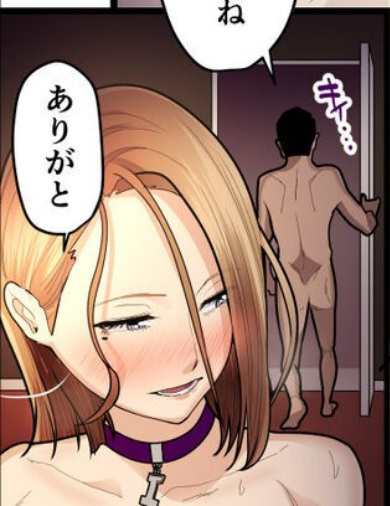
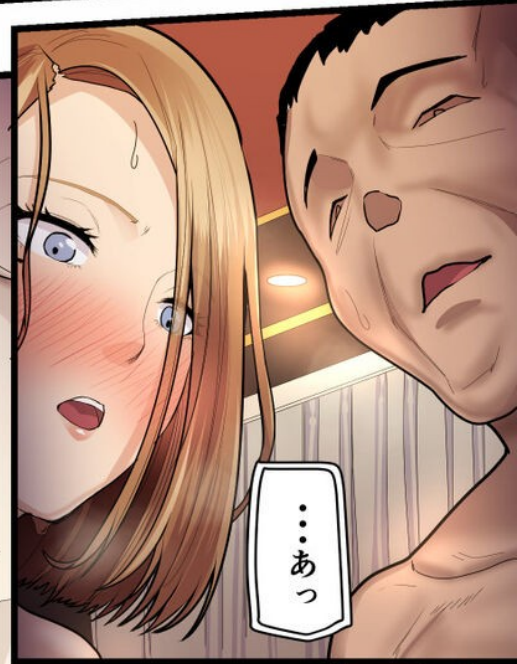
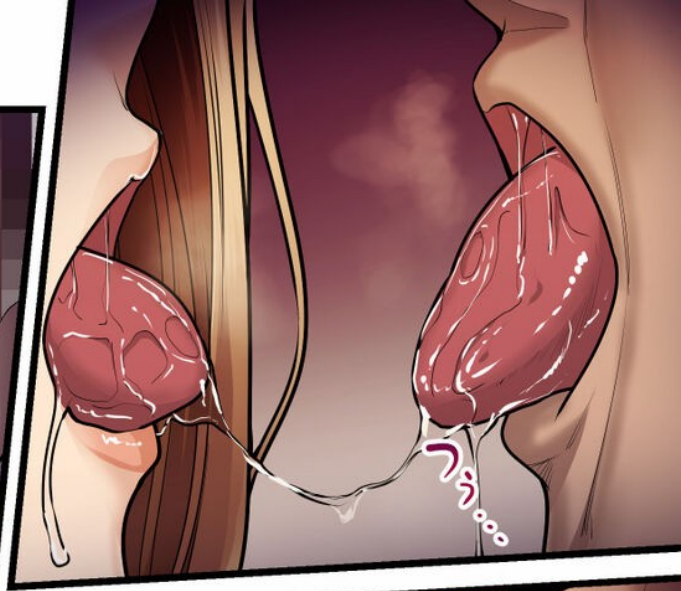
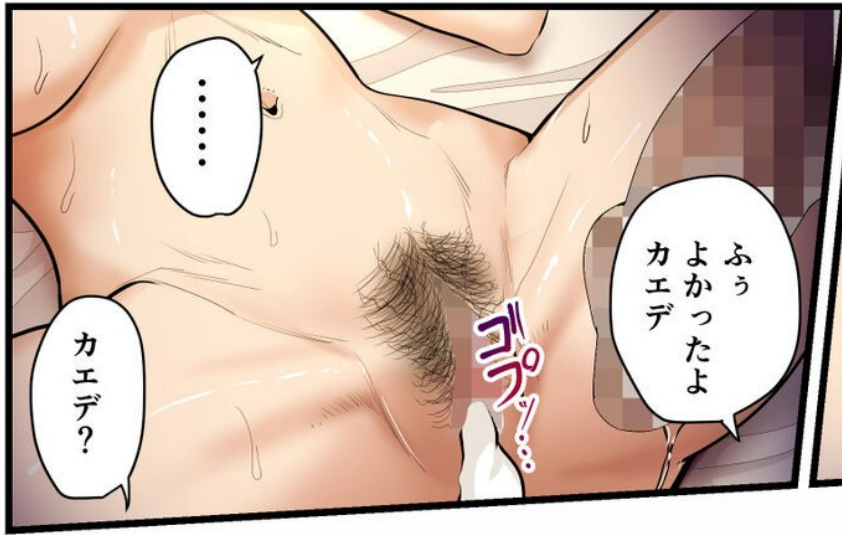
しゅろ

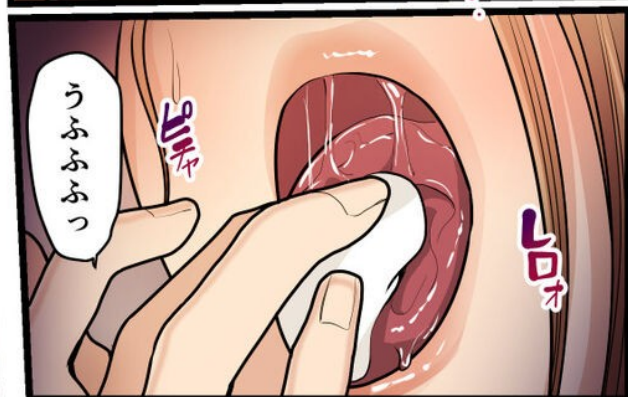
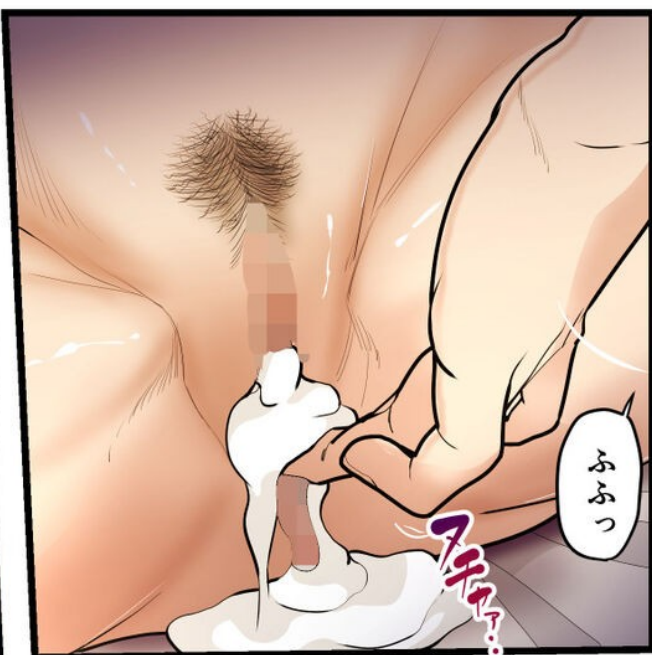
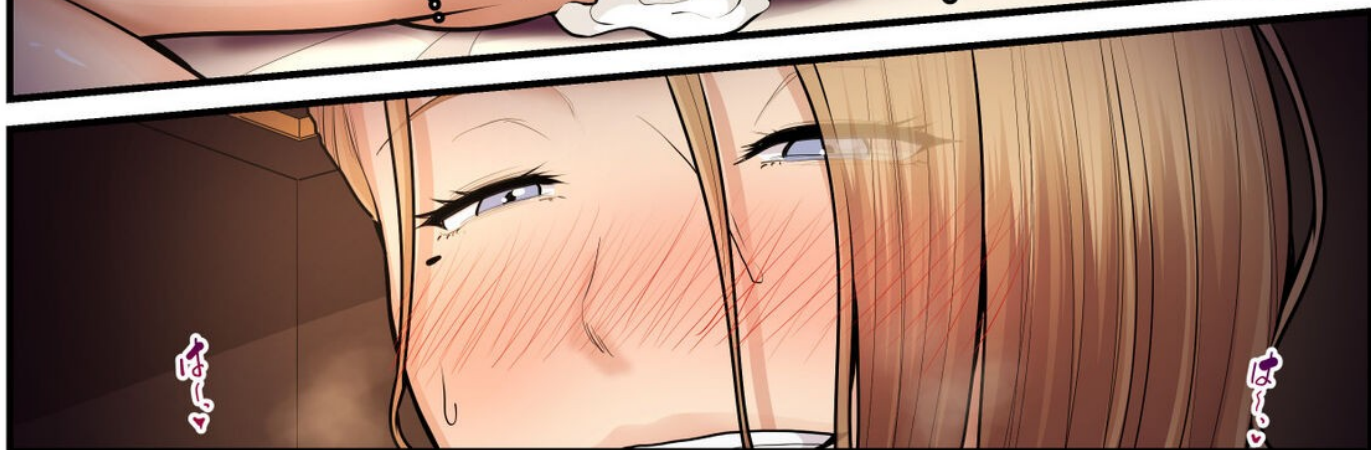
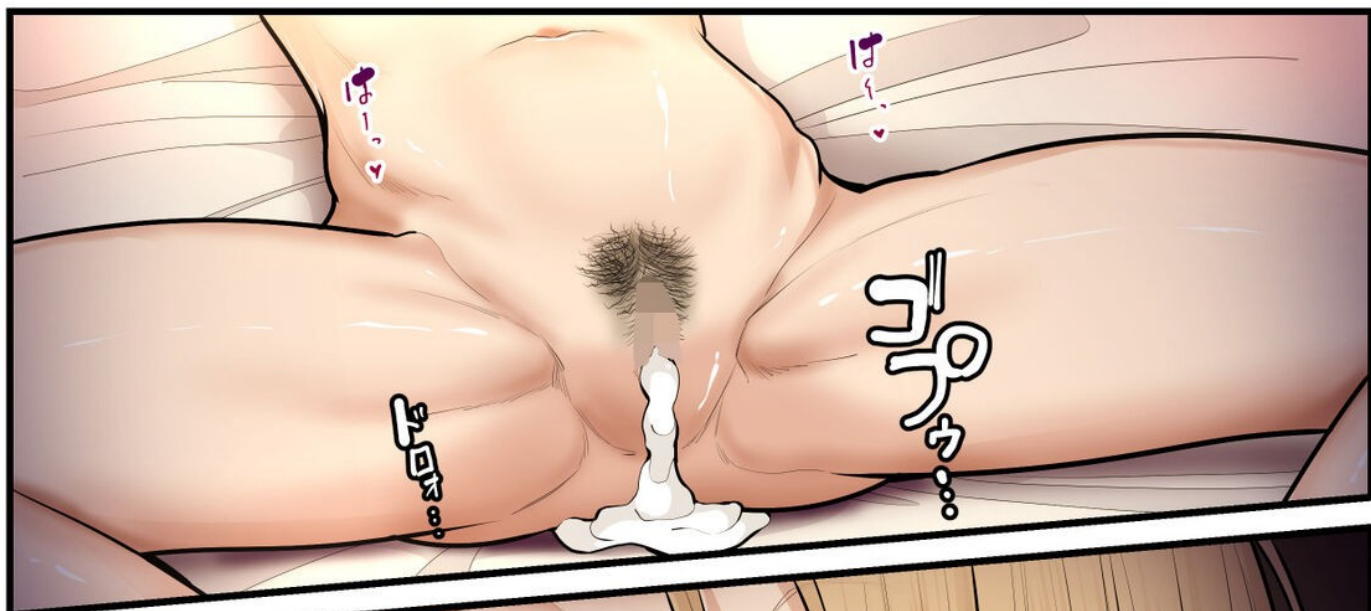
ん

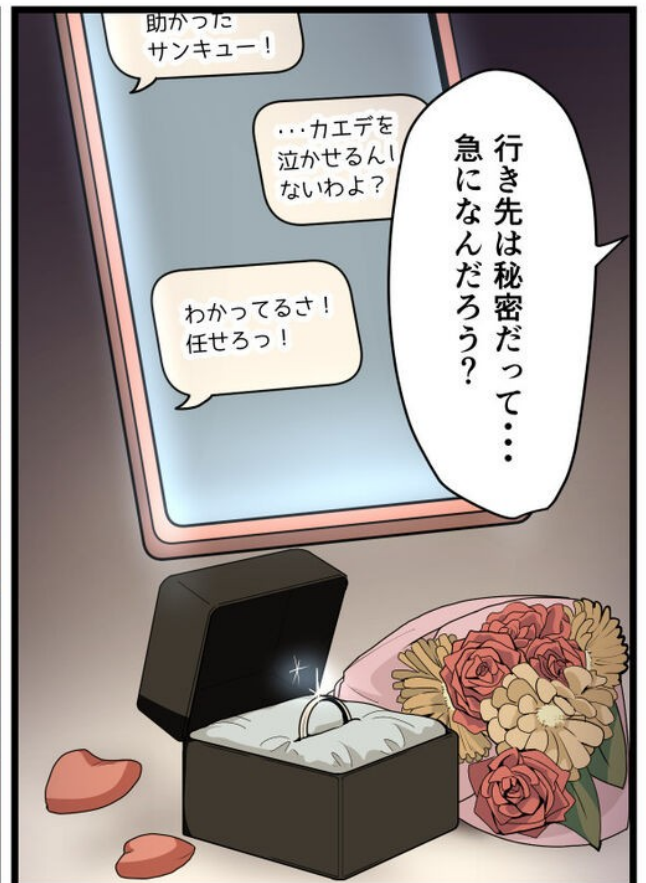
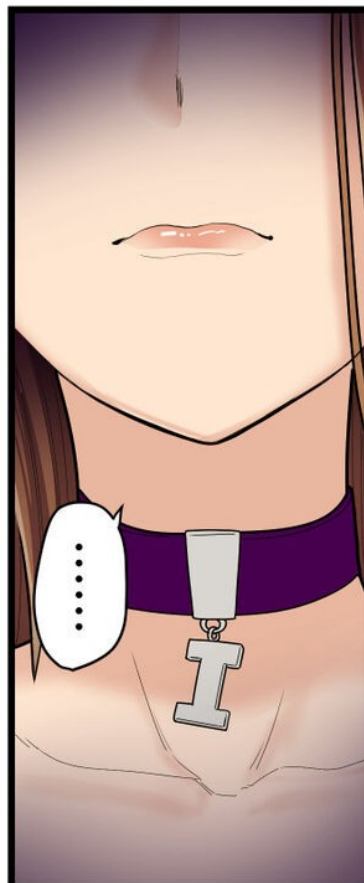
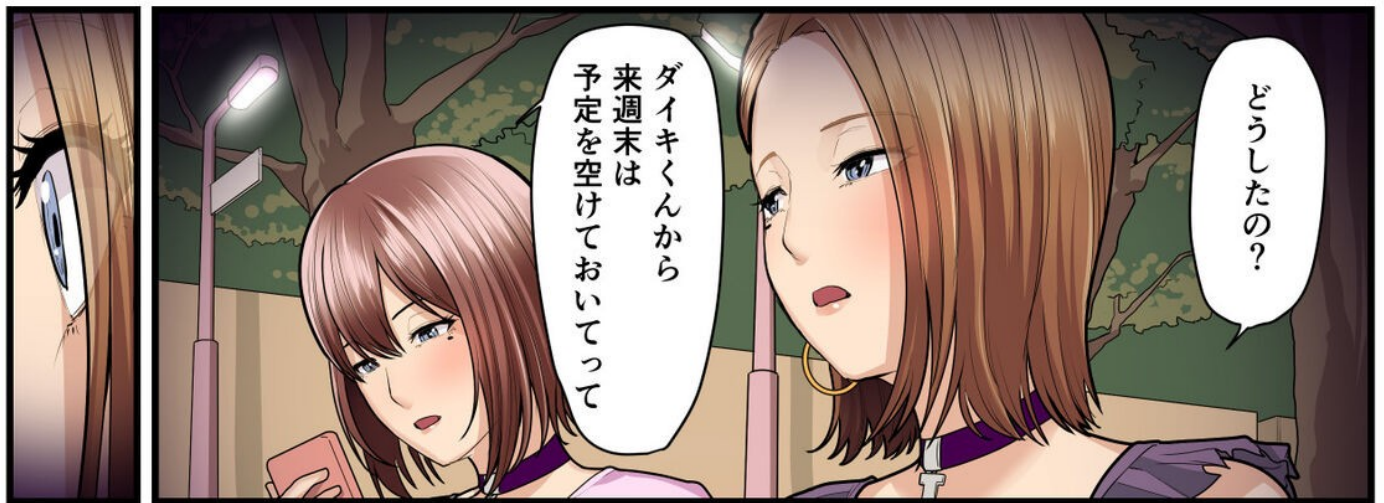
しゅろ

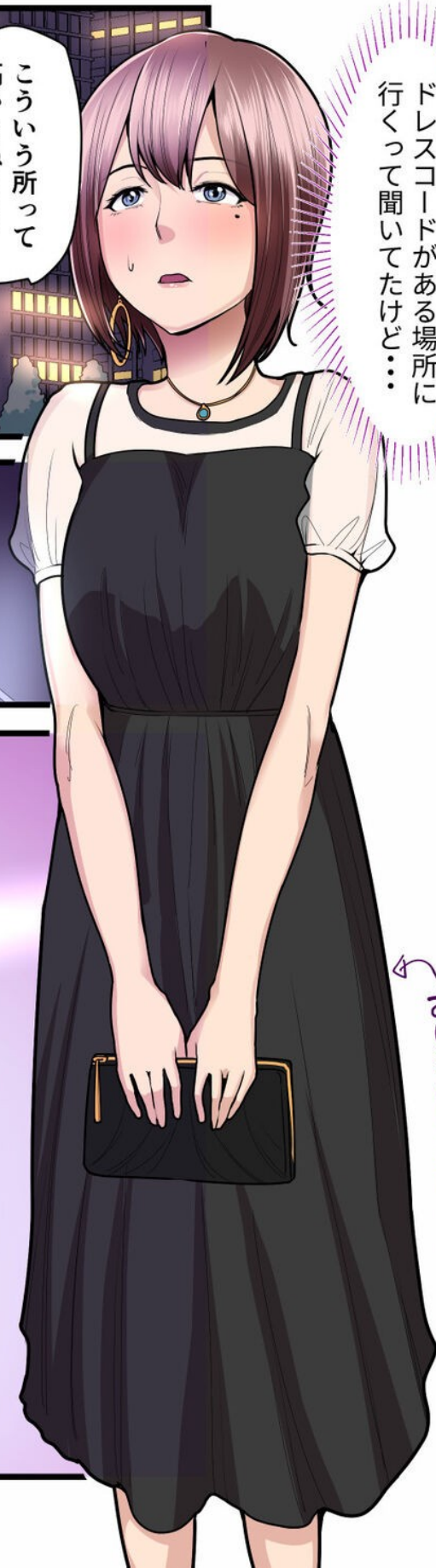
ん

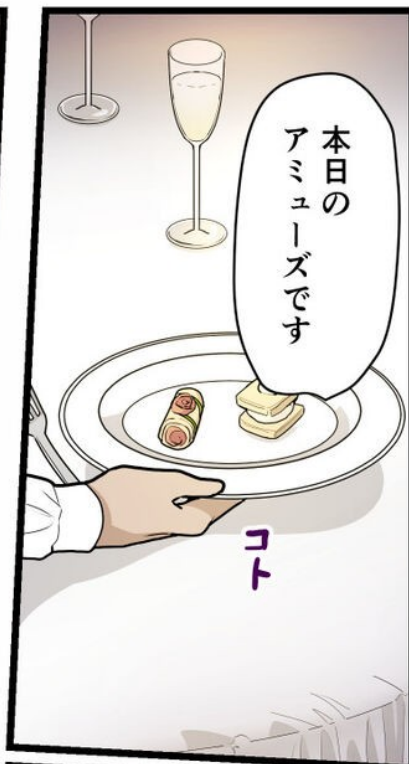
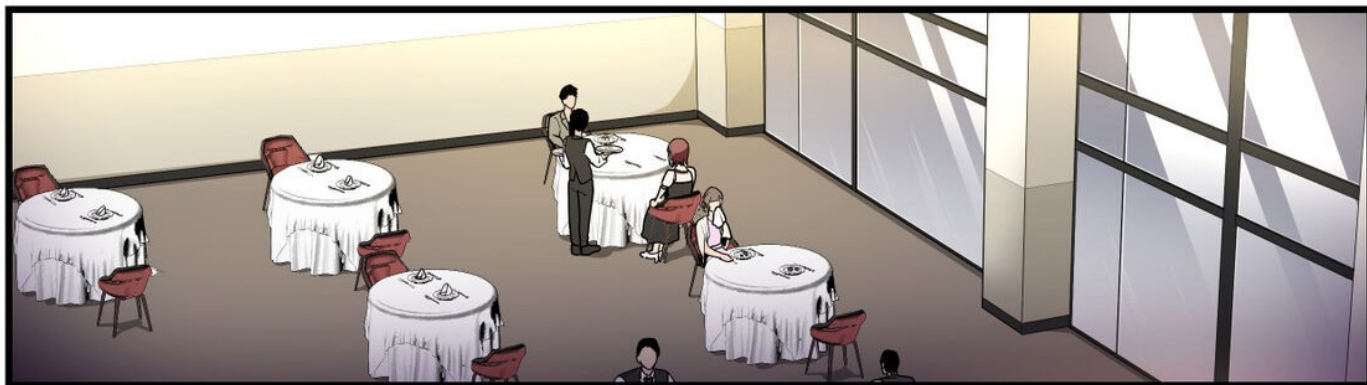
ぐわ



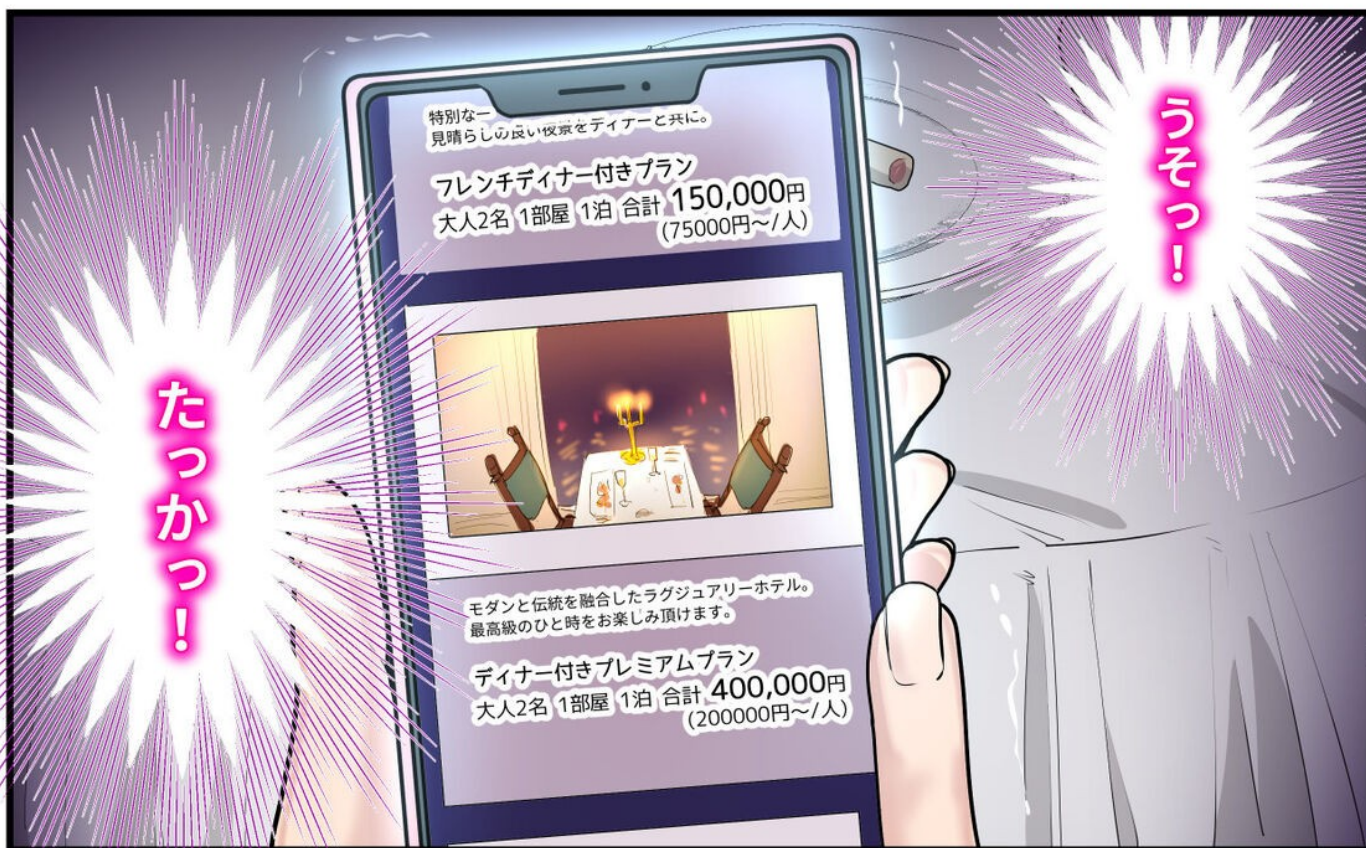


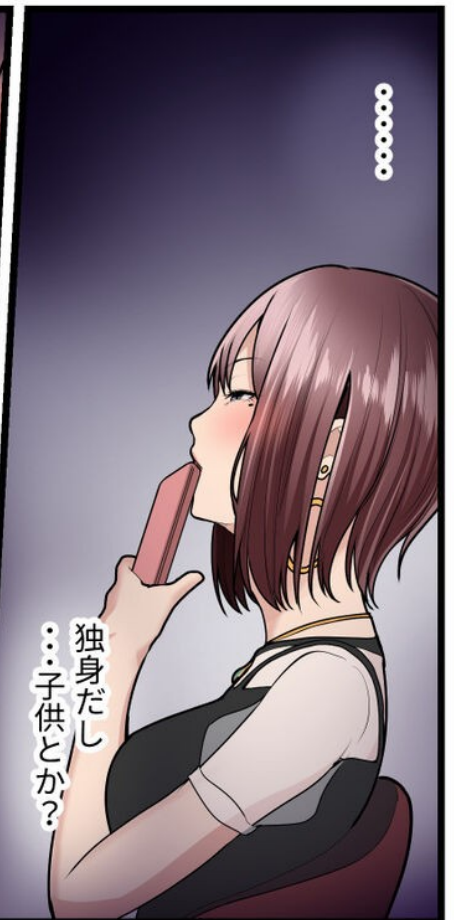
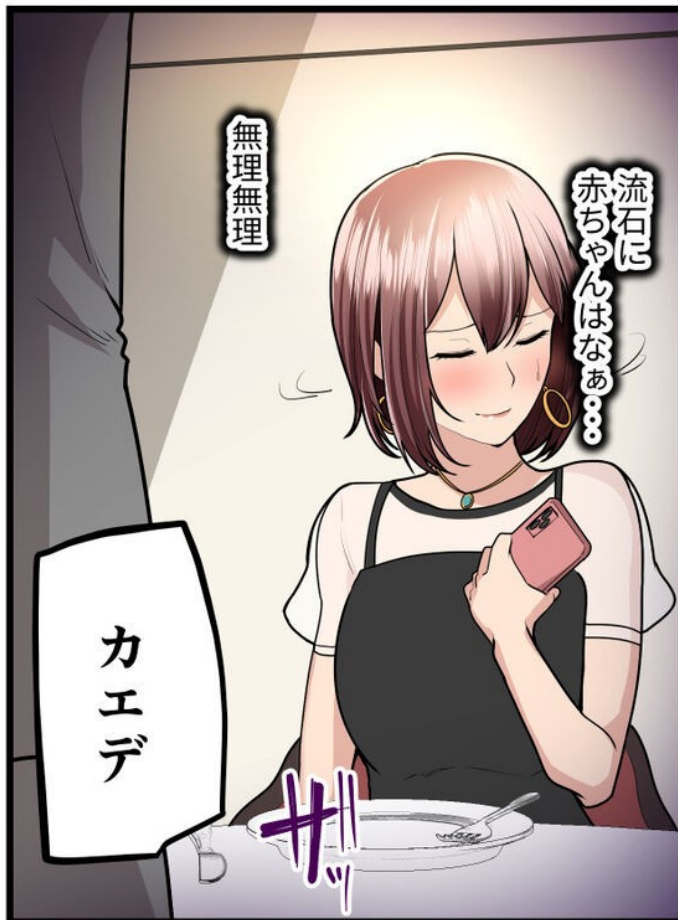
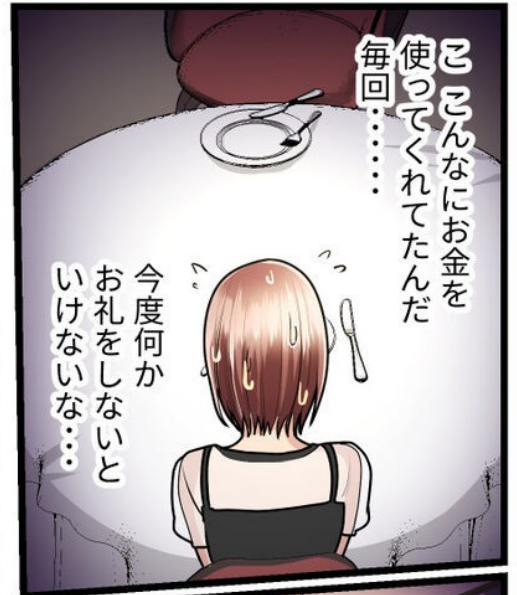




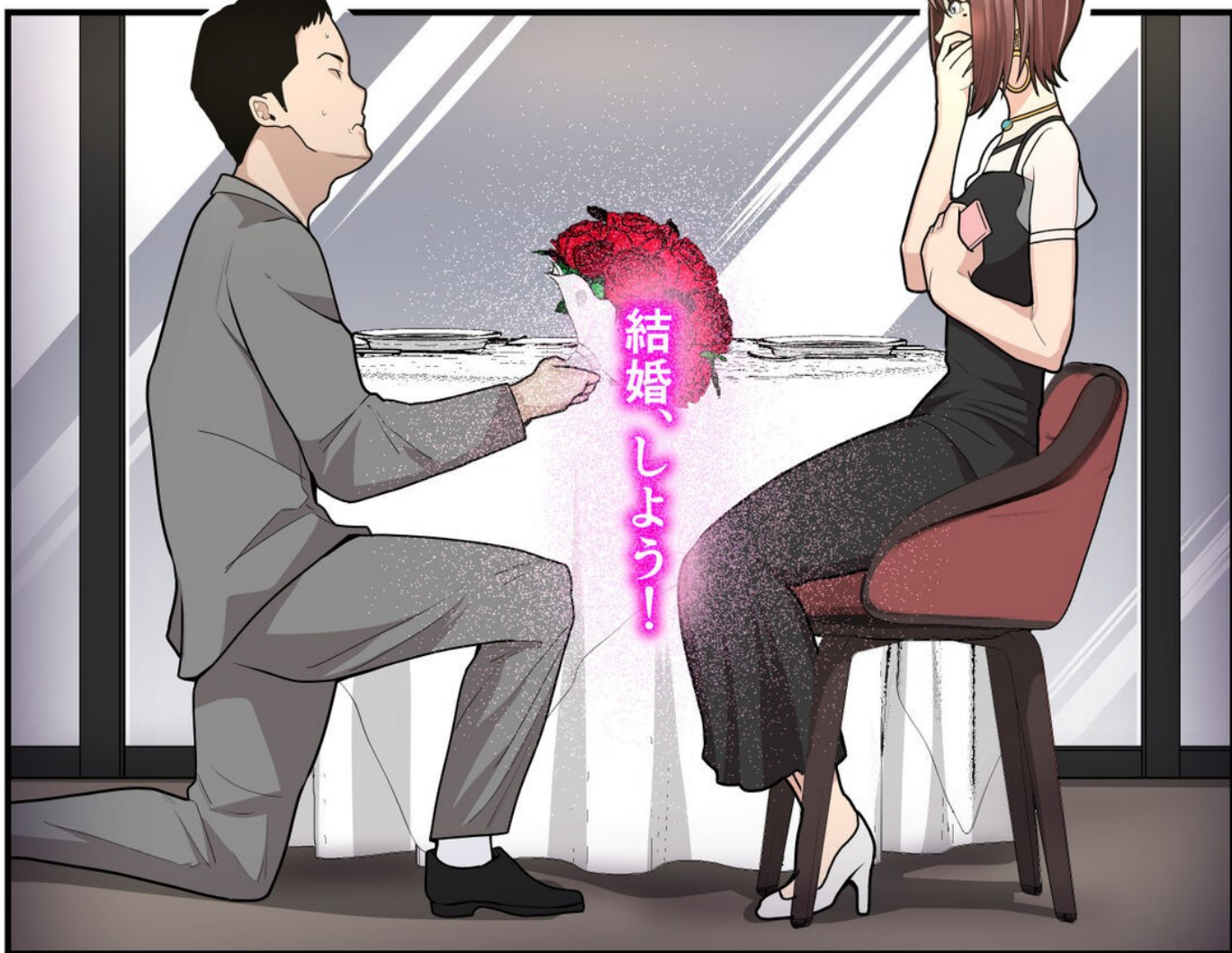
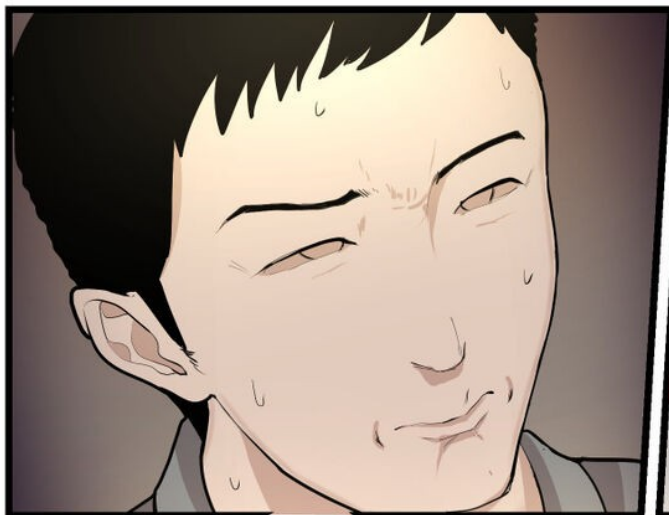










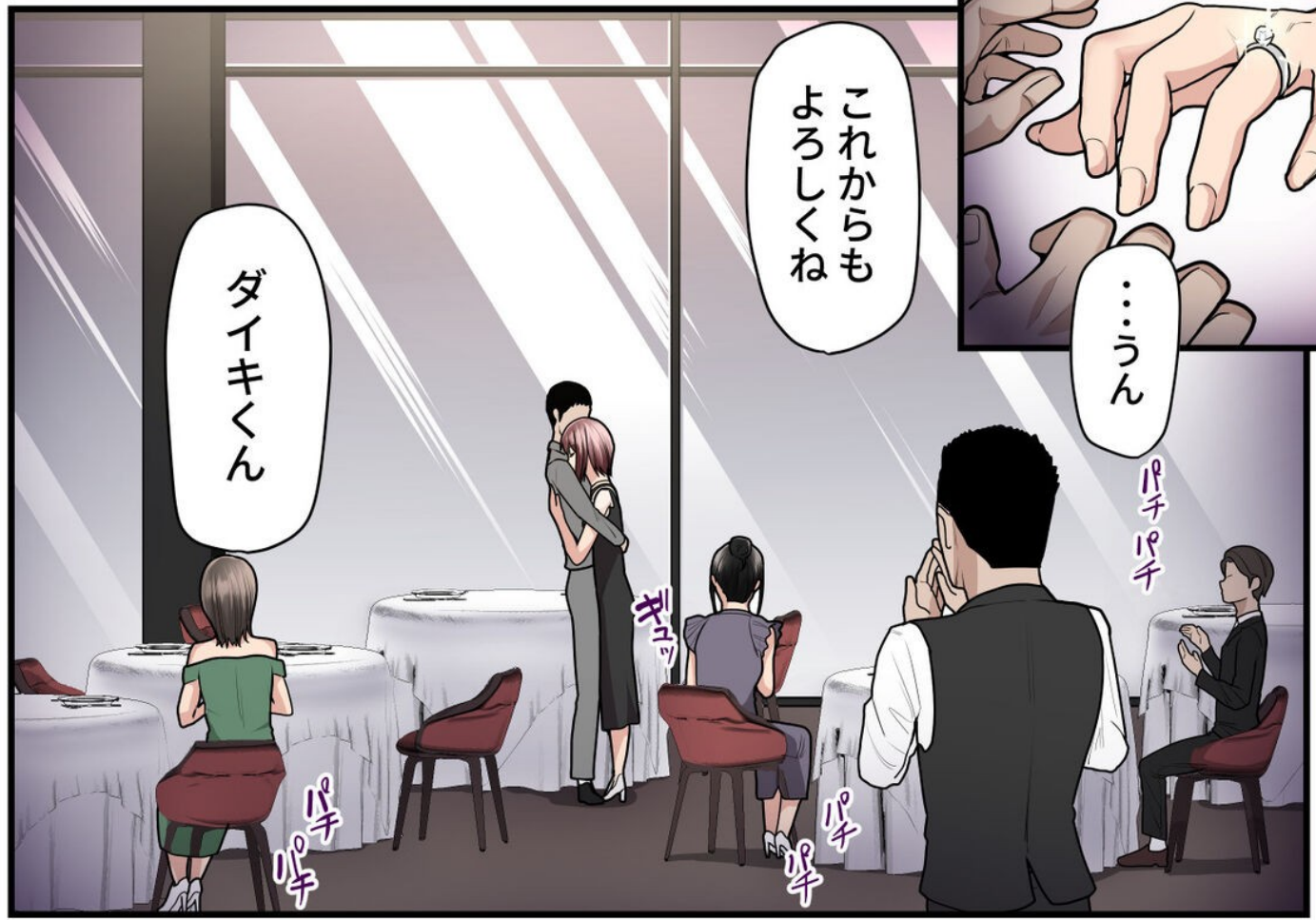




…うん

これからも
よろしくね

ダイキくん



子供は
二人欲しいなー

ふふっ
もうっ

まだ早いよっ

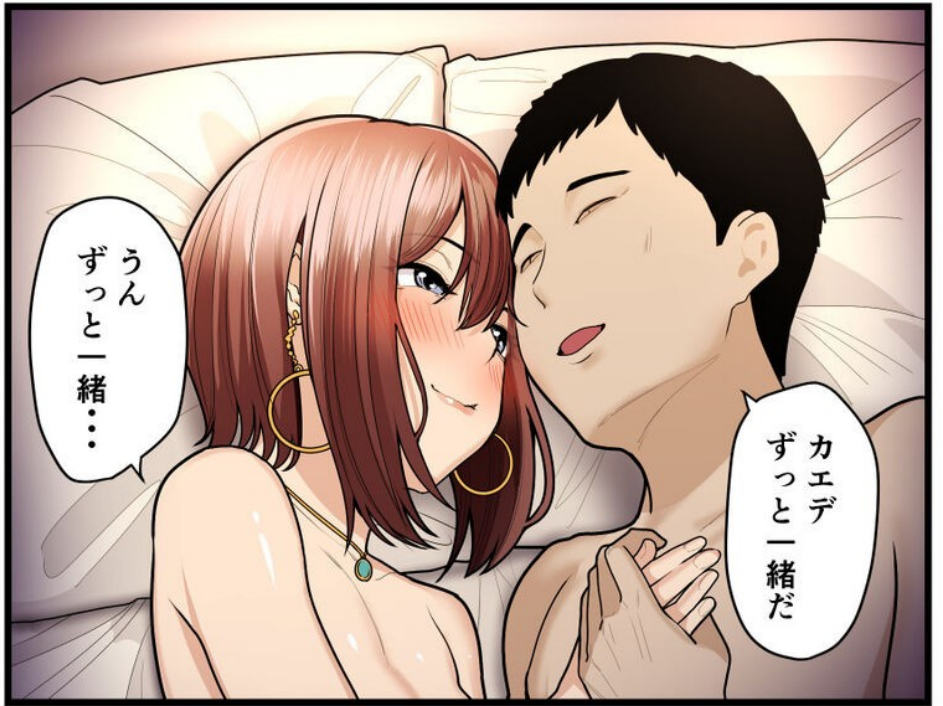
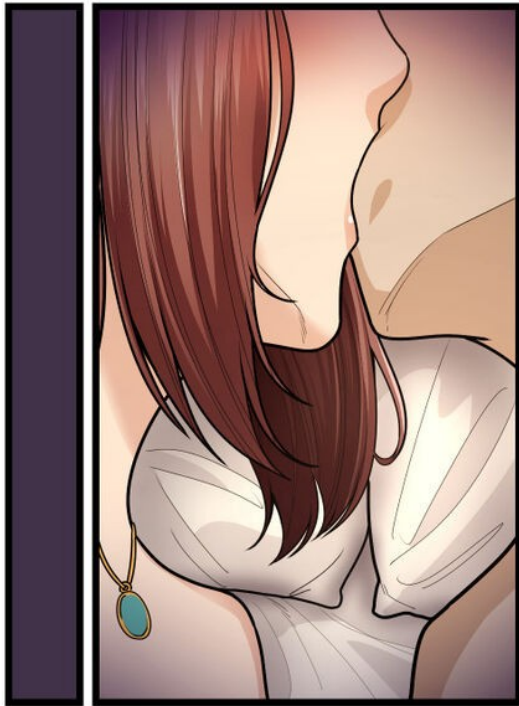
「サッ」

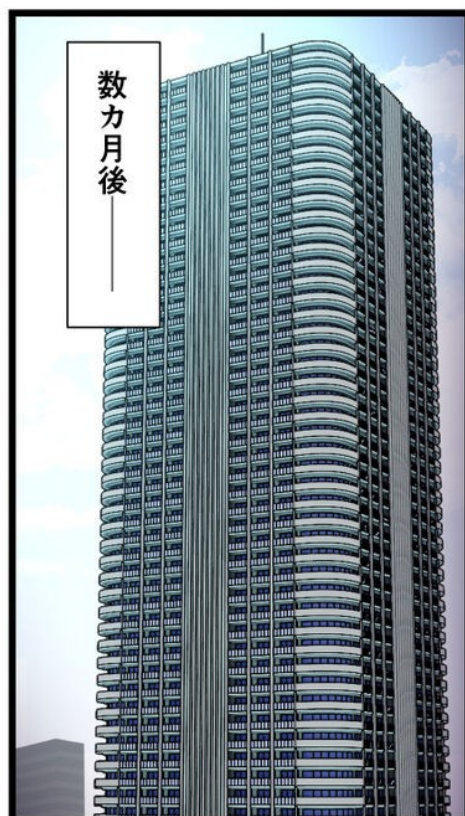
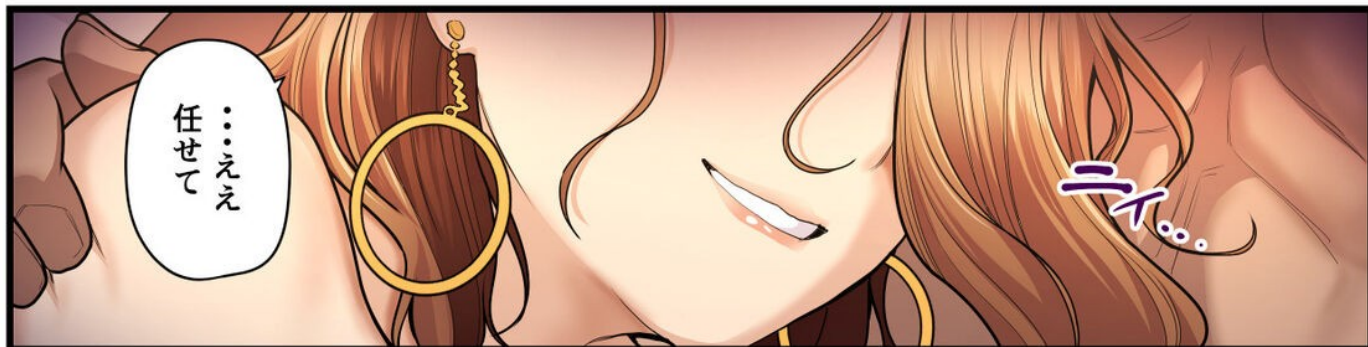


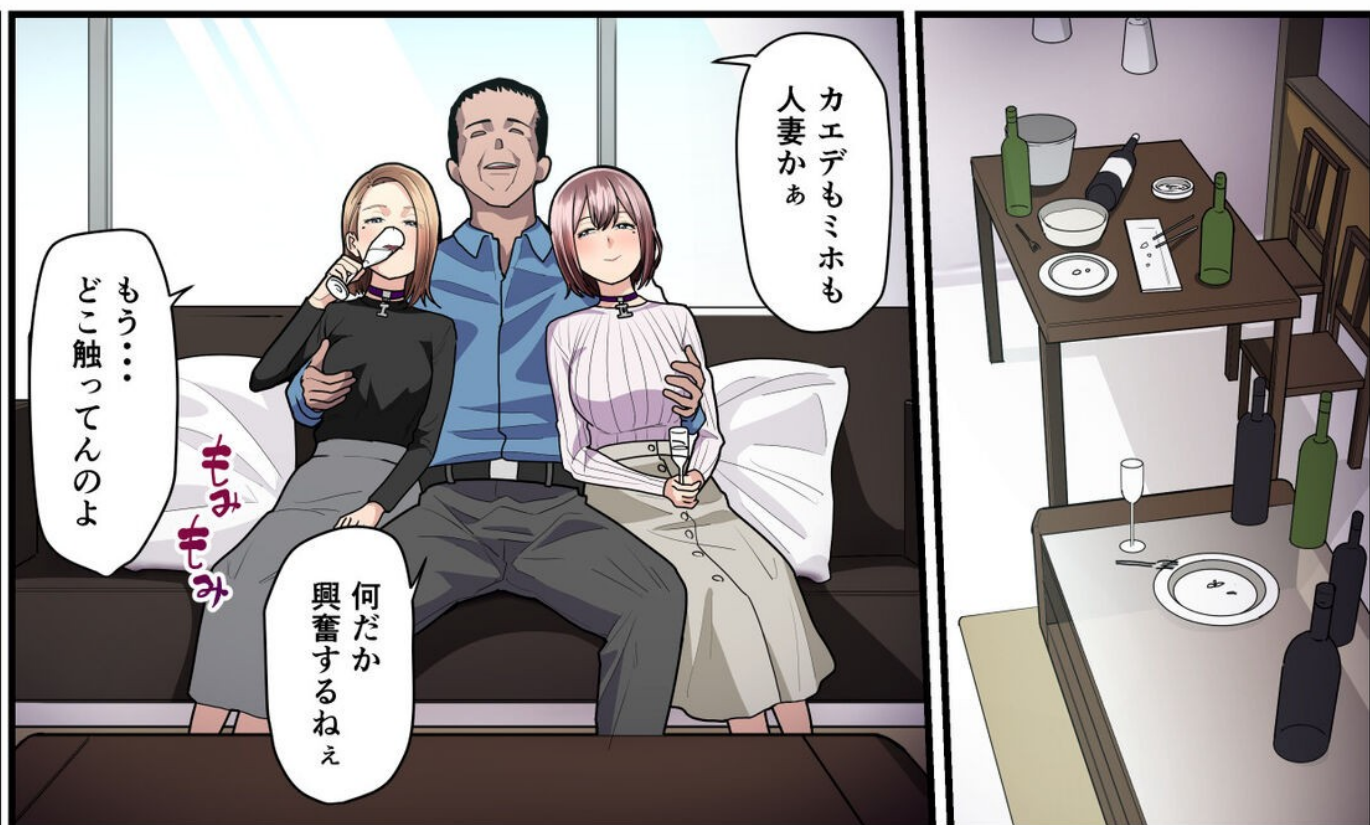
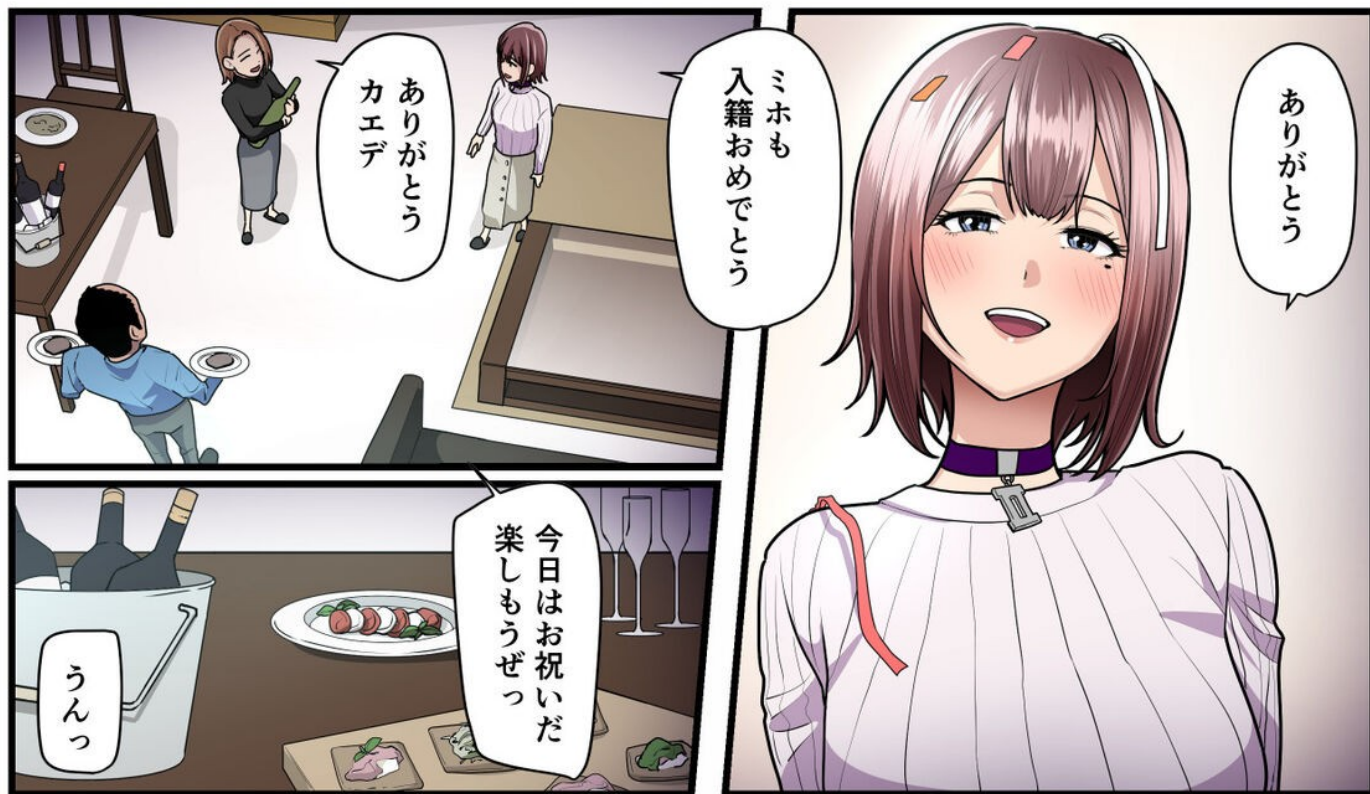
ご両親には
いつ頃挨拶に
行こうかな？

時間が
ある時で
いいよ

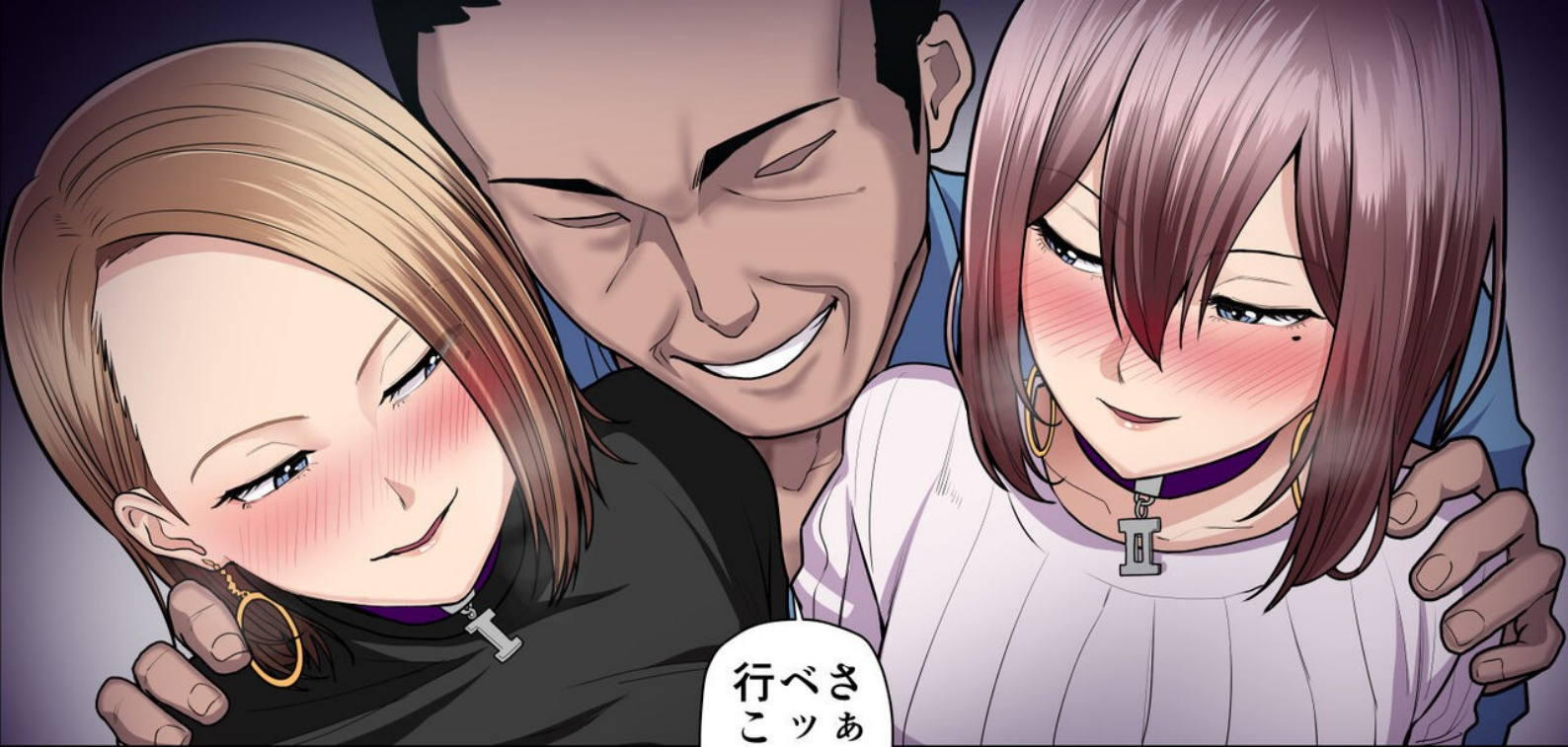






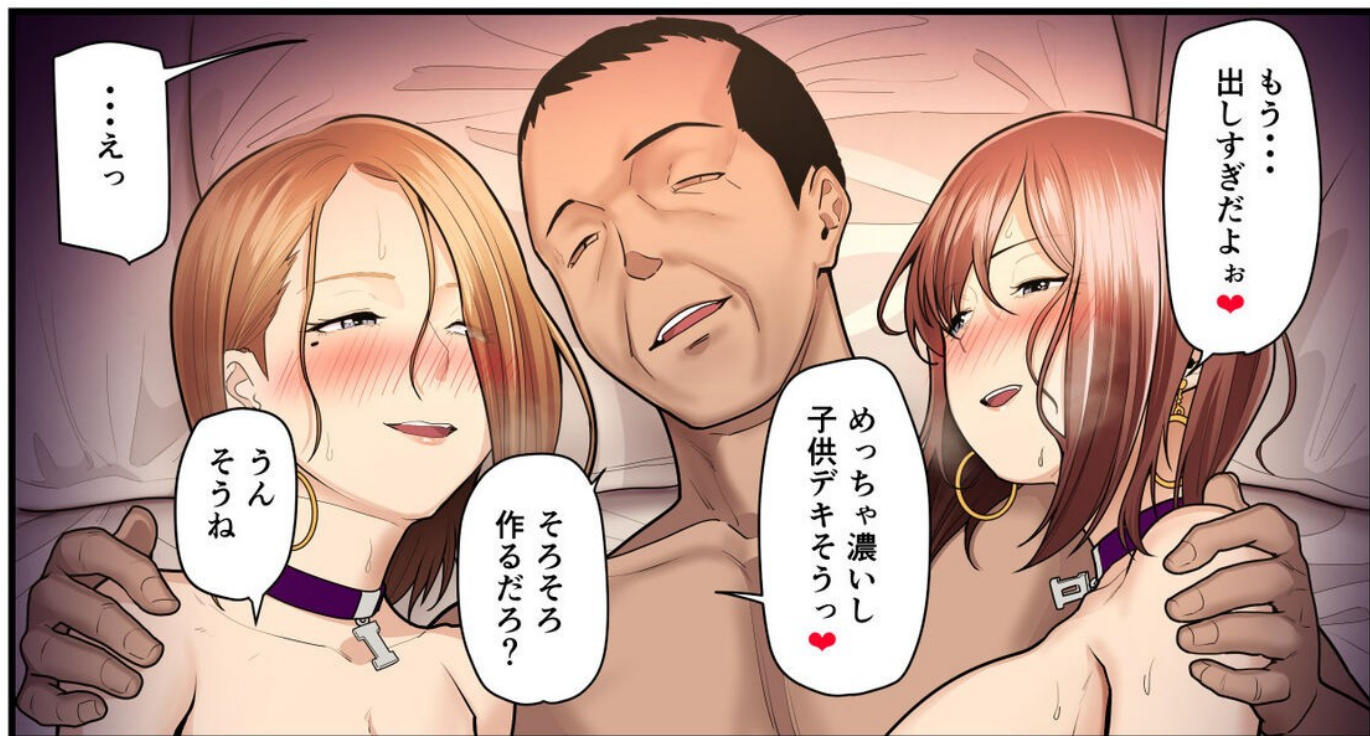


君らも興奮してきただろう？

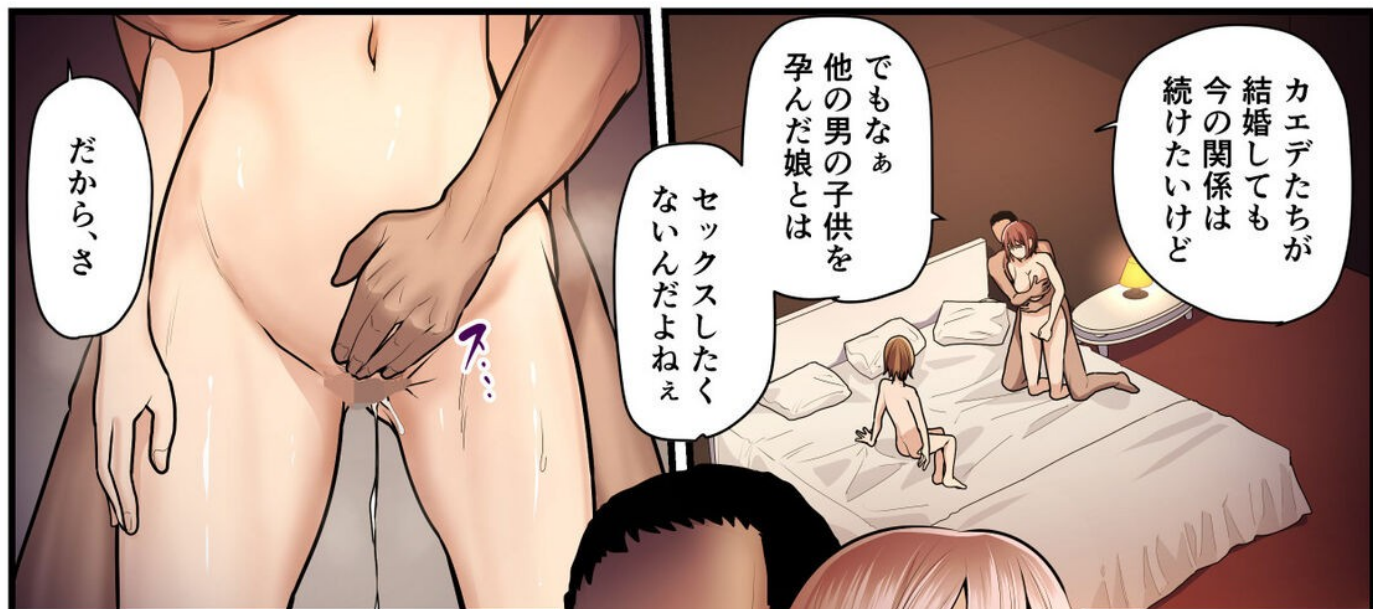


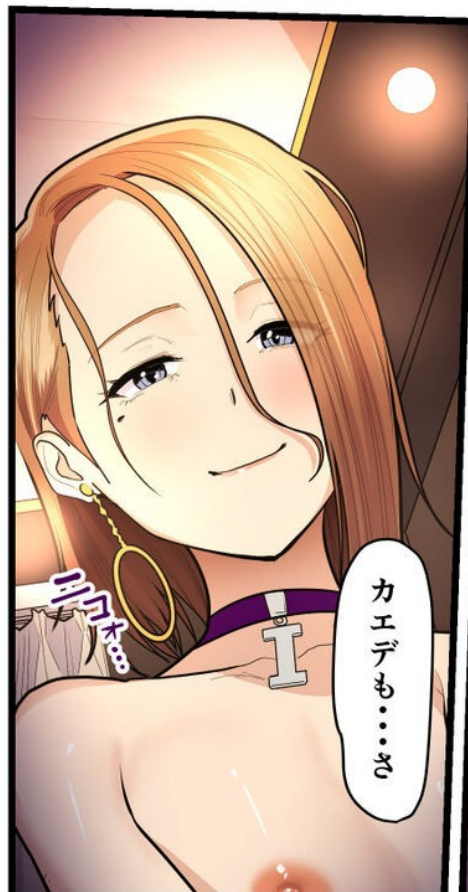
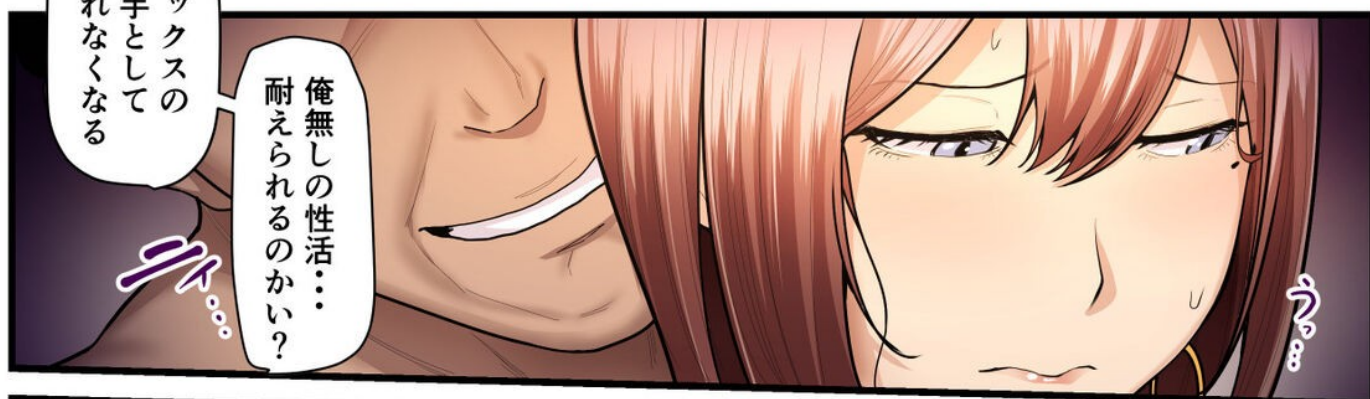
さあて
ベッドに
行こうか

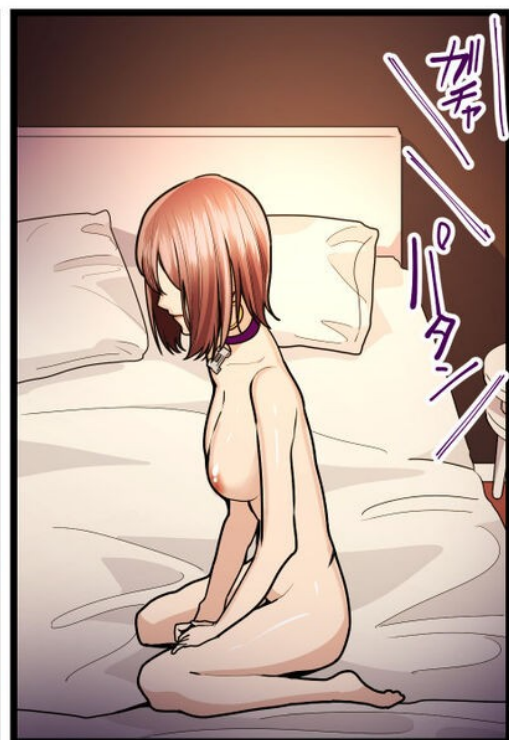
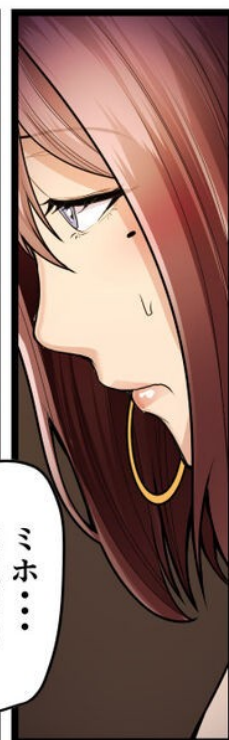
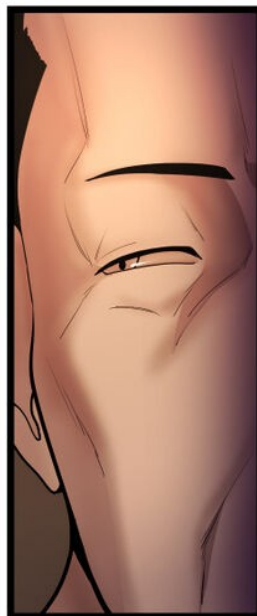
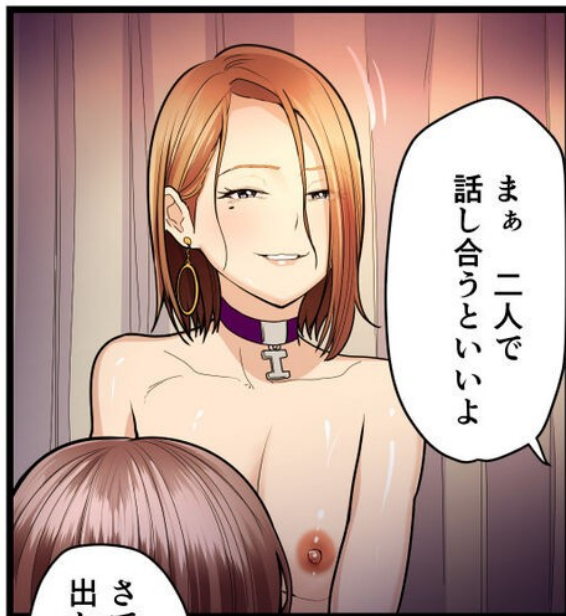


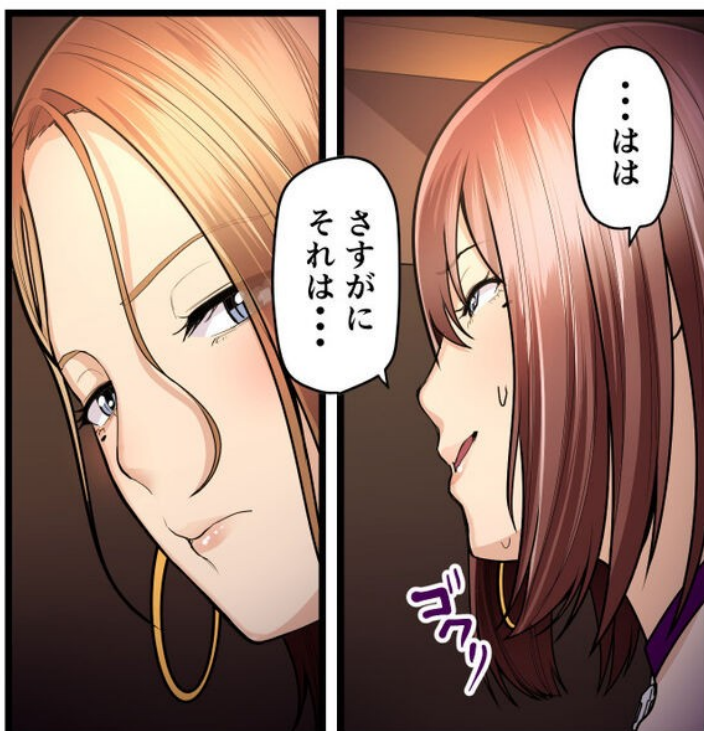
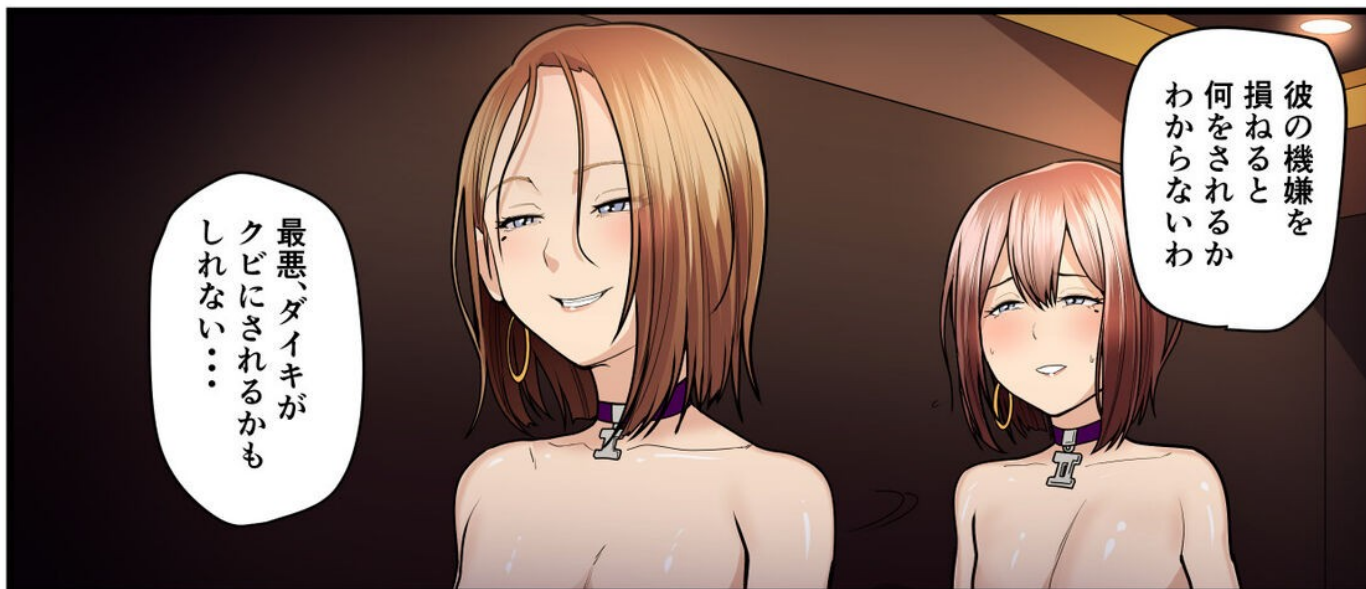
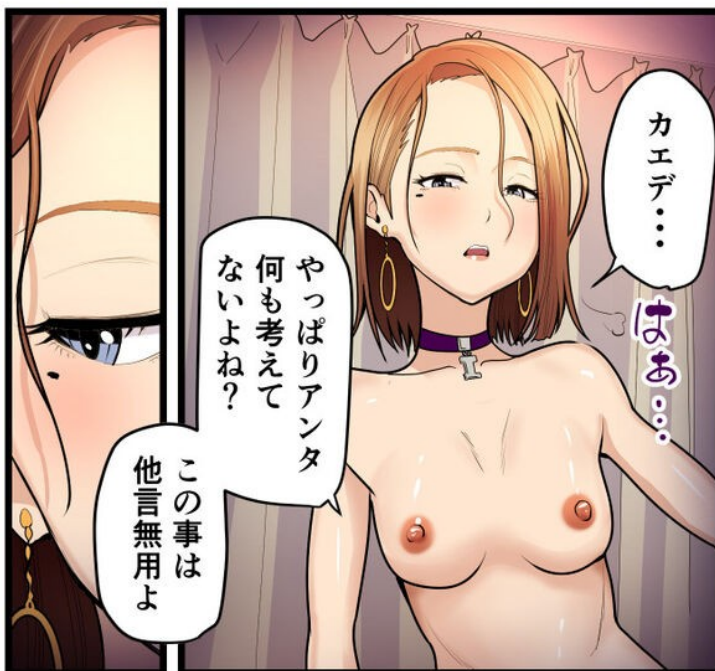


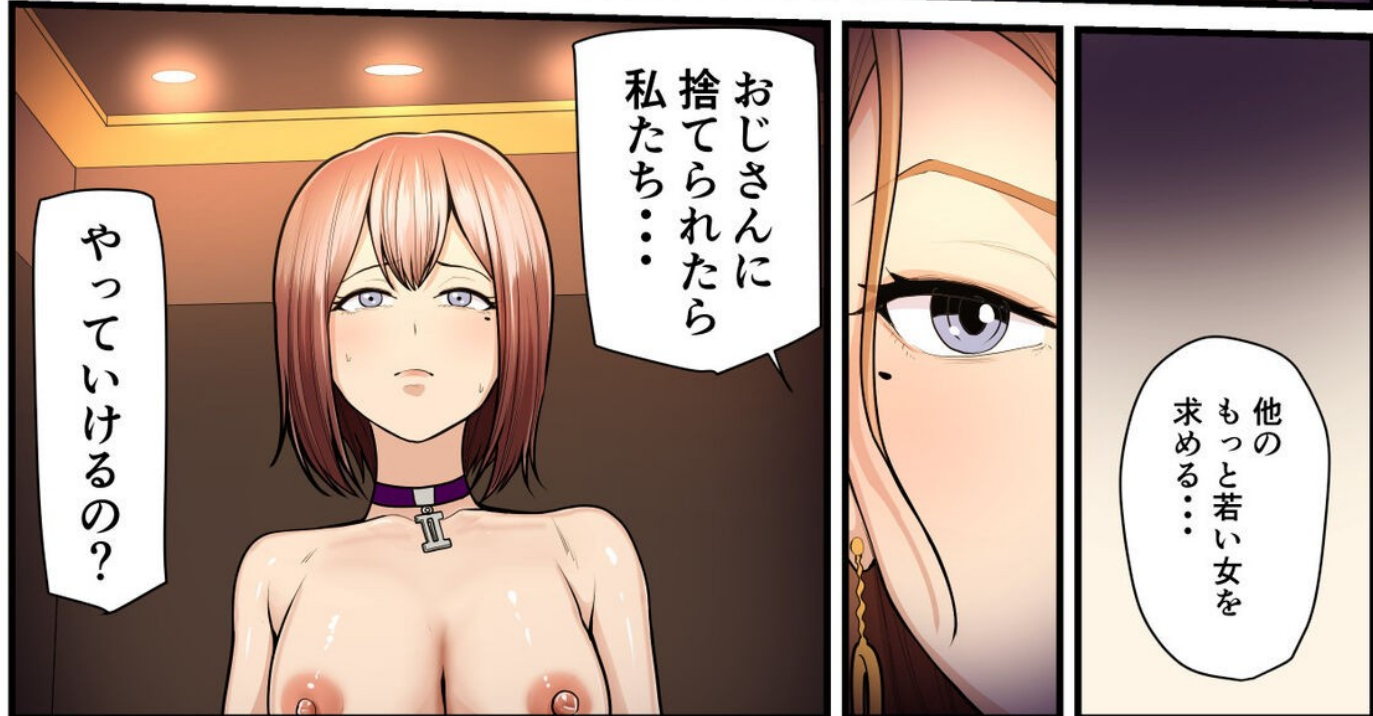
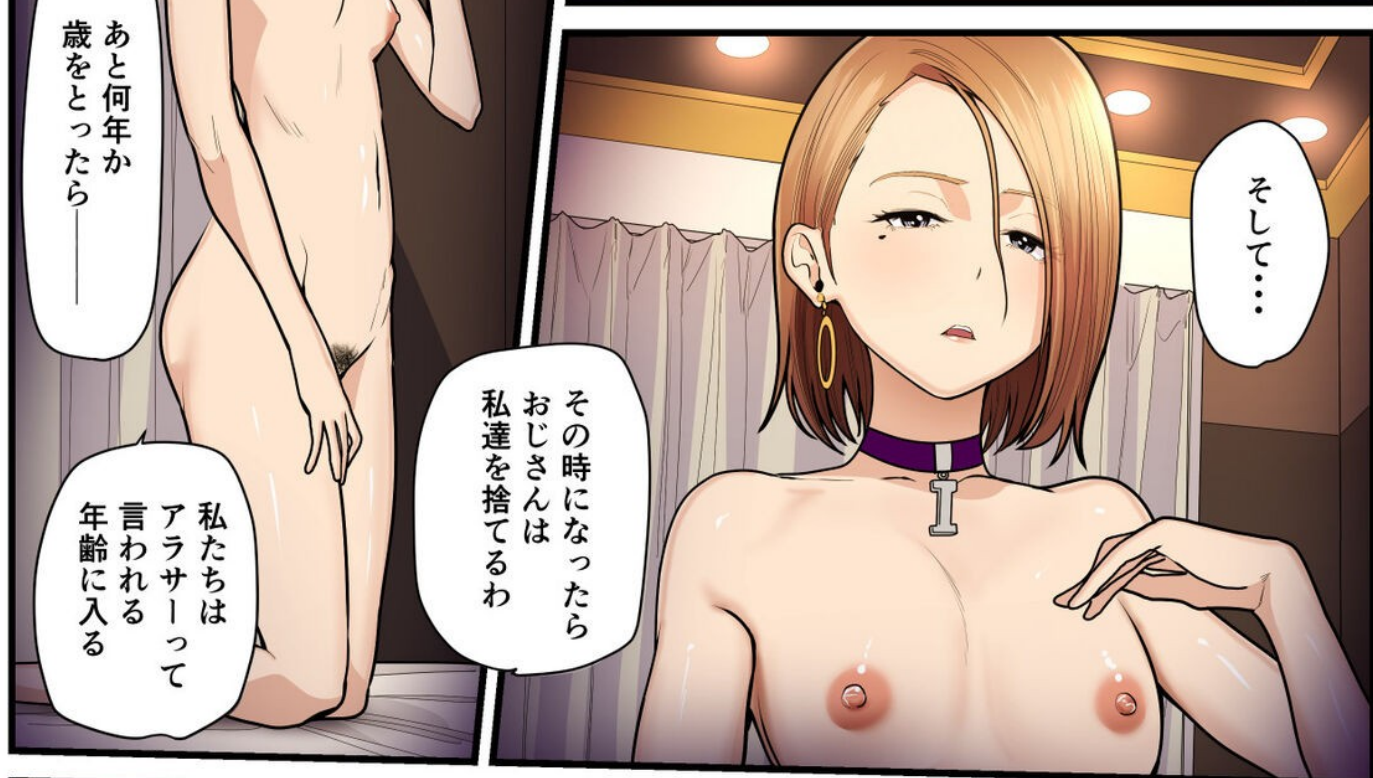
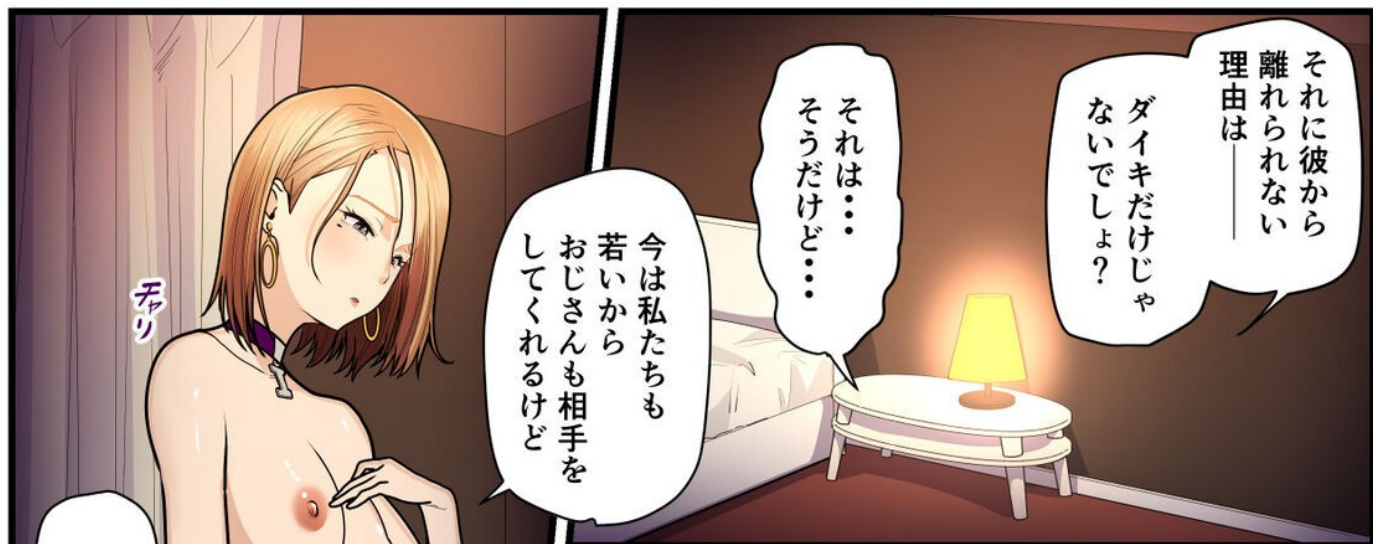


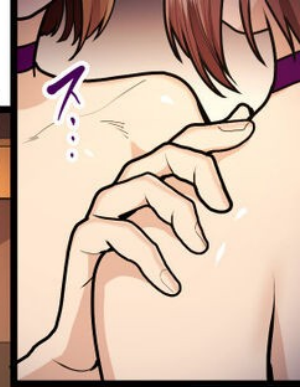










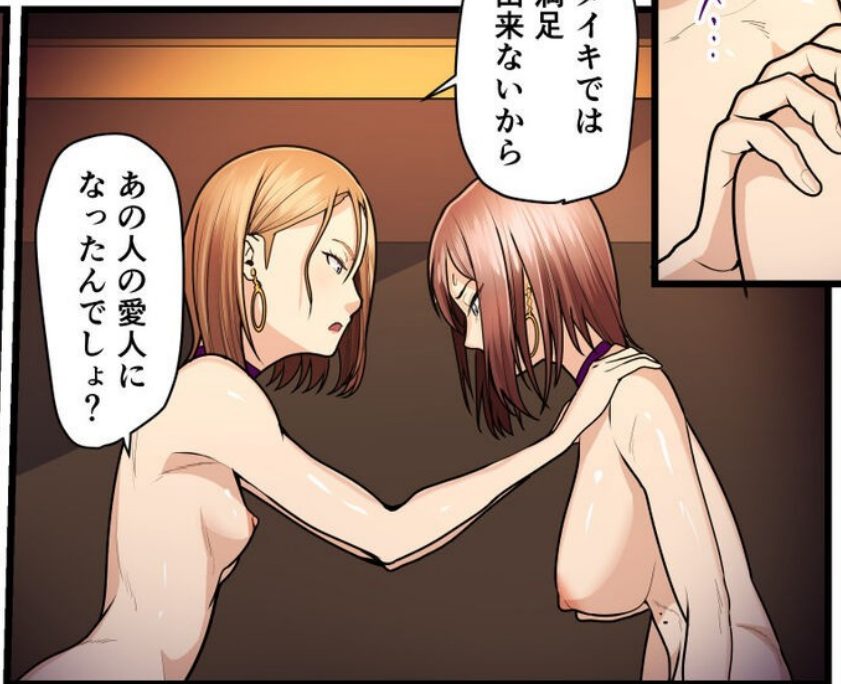


ダイキでは
満足
出来ないから

あの人の愛人に
なったんでしょ？



だって
それは
ミホが...



...何？

私が
何だっ
ていうの？



勧めたのは
私よ...でもっ

それを
決めたのは
カエデっ！

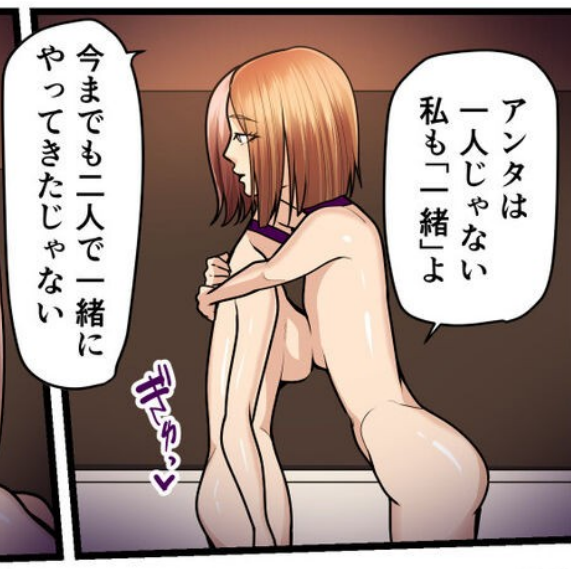
そして
続けているのは
アンタの
意思でしょっ！

違う？





私はもう決めたわ
アンタも
腹を決めなさい



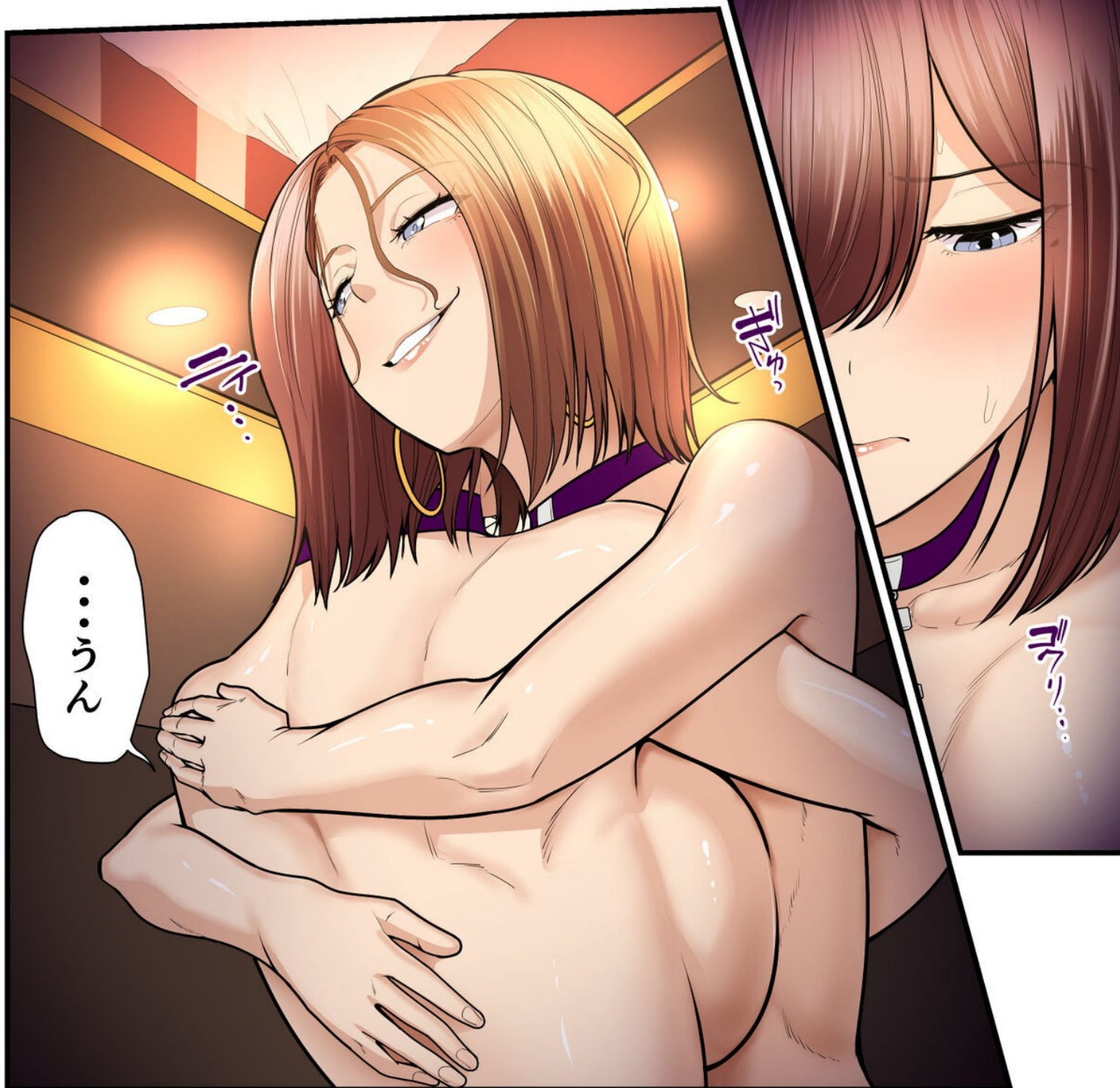
今までも二人で一緒に
やってきたじゃない

アンタは
一人じゃない
私も「一緒」よ

ギョッ



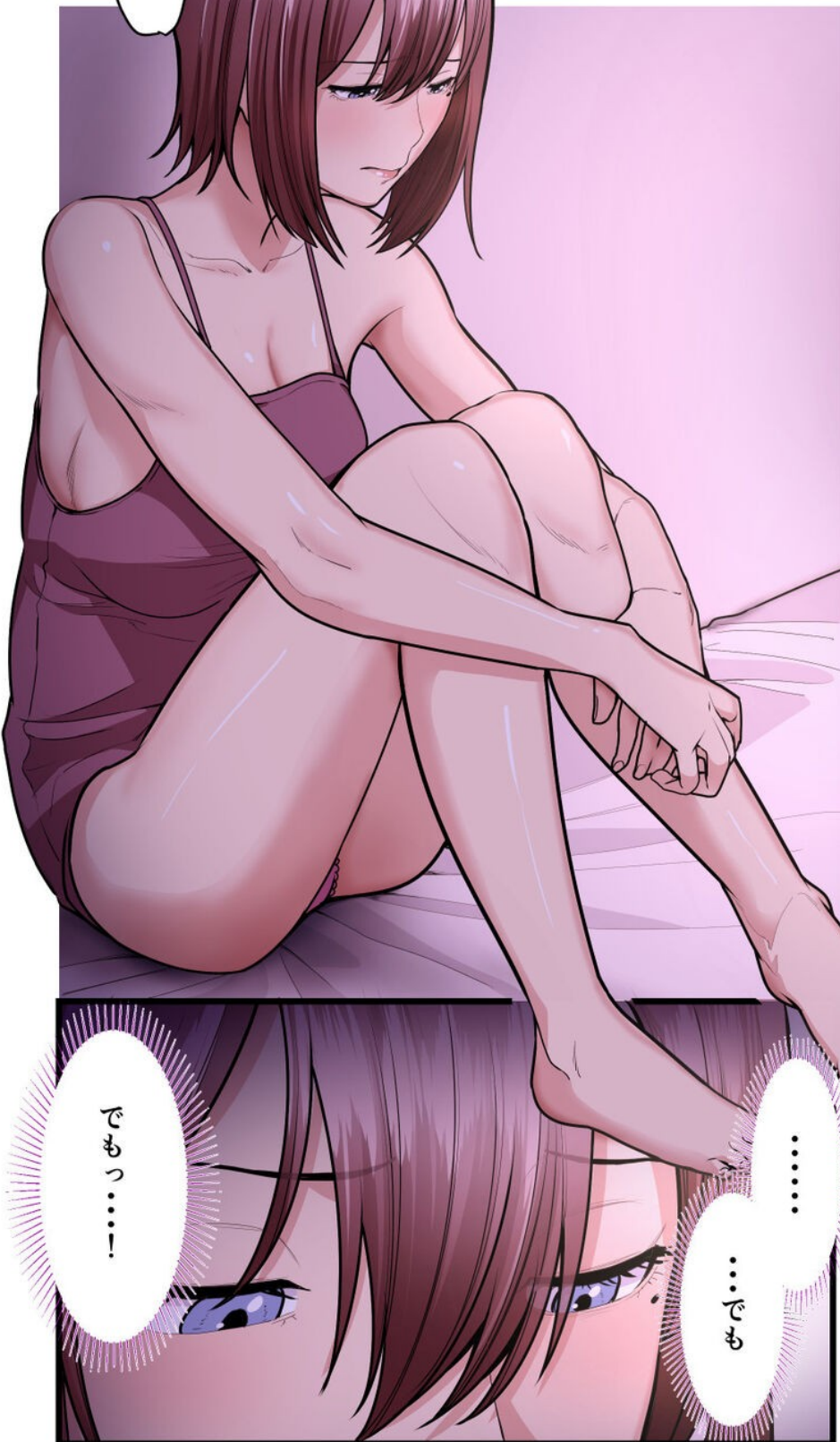
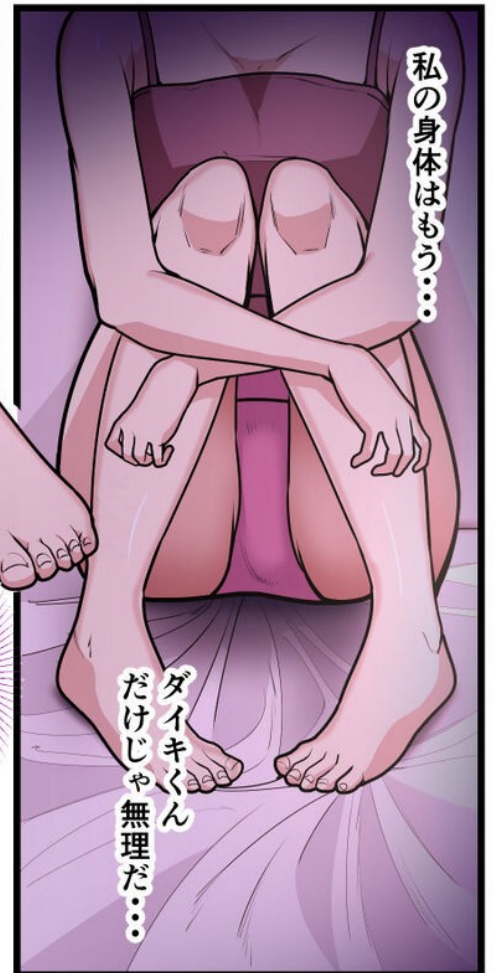
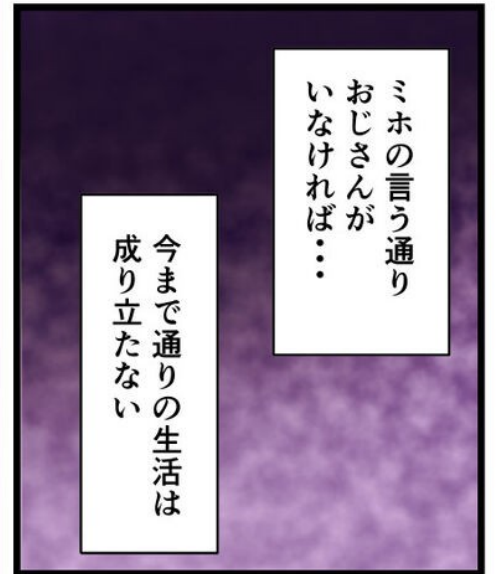
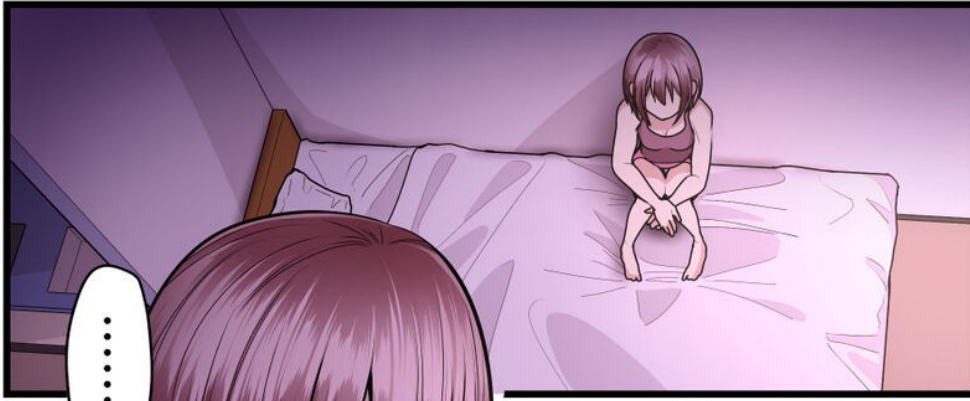
カエデ

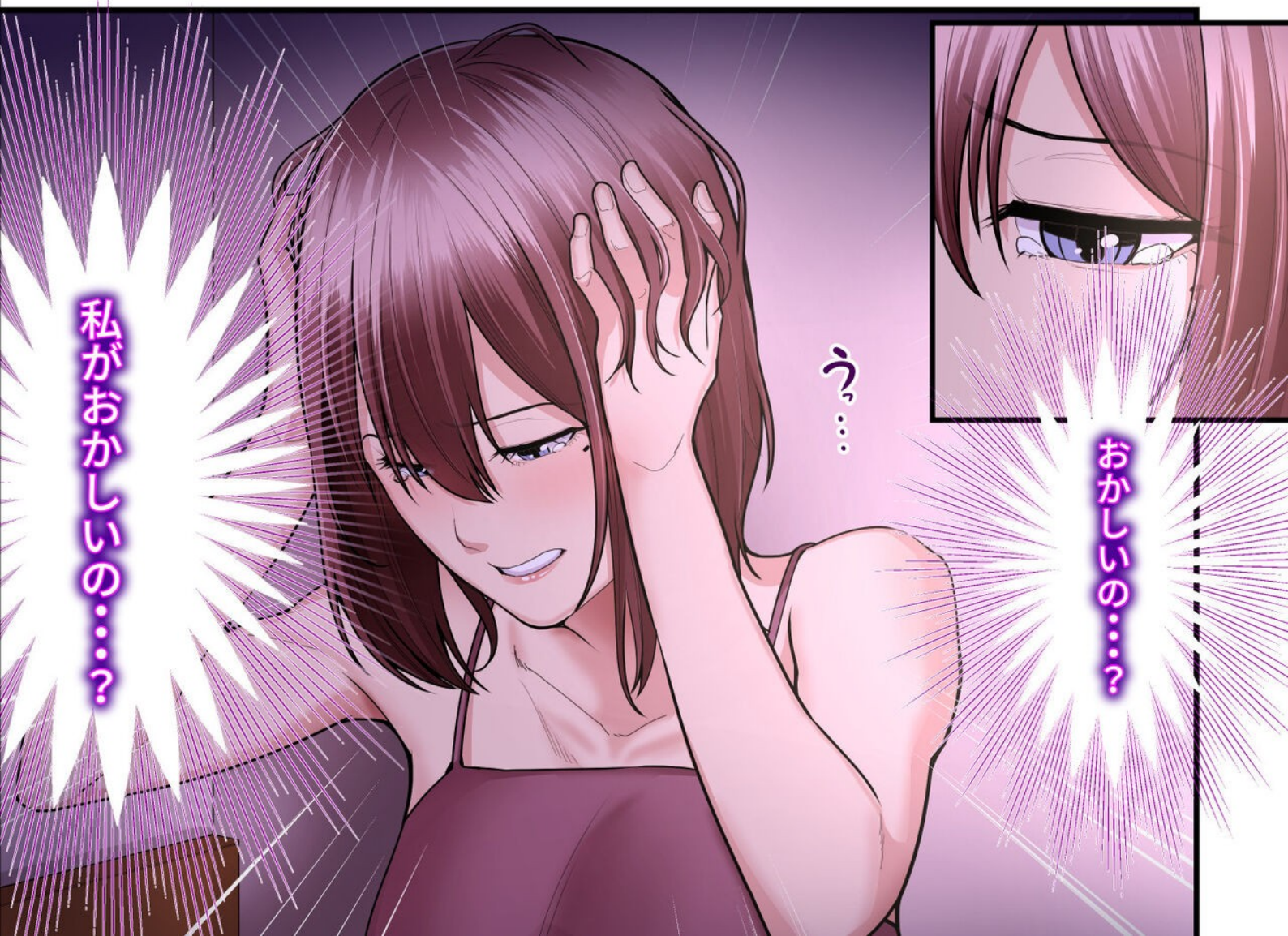
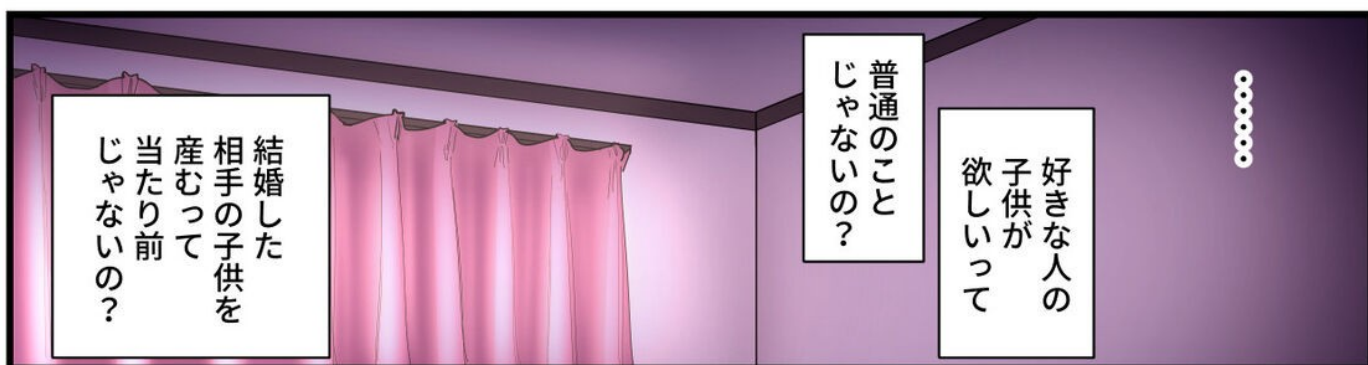
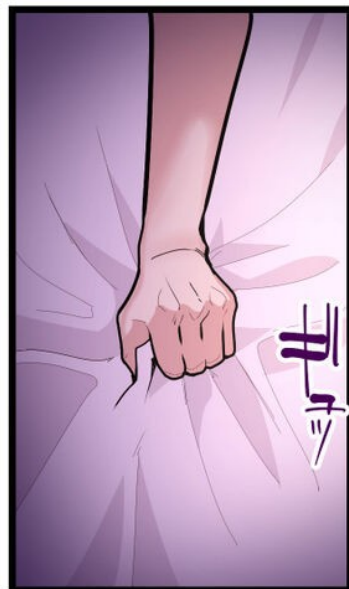
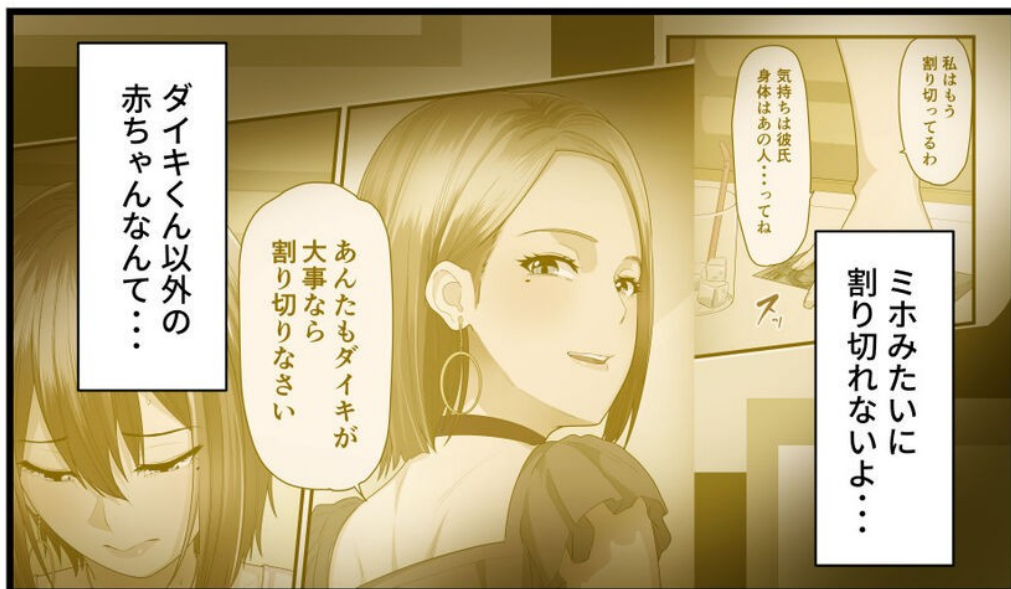


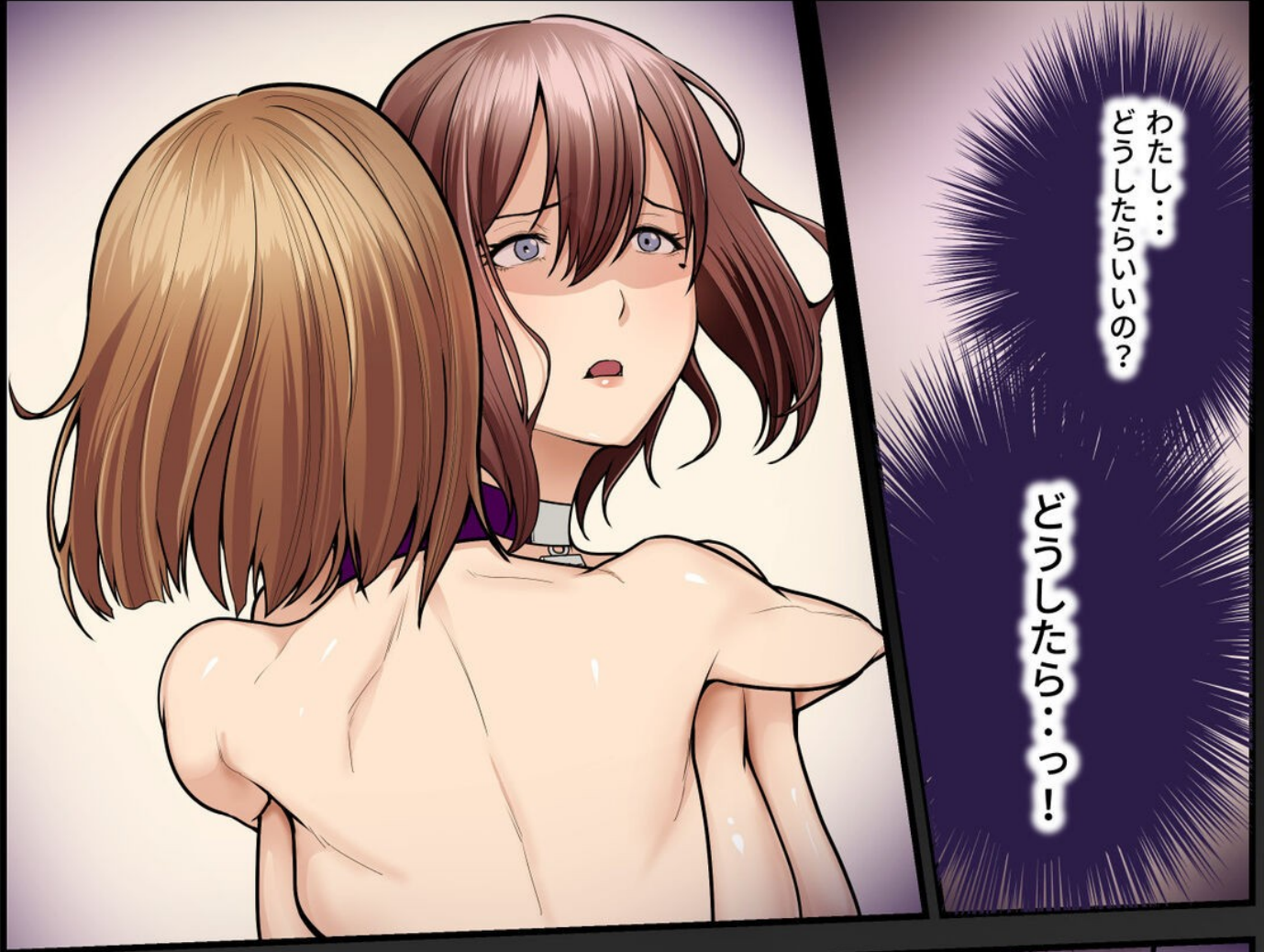
…うん

ギョッ

ニイ

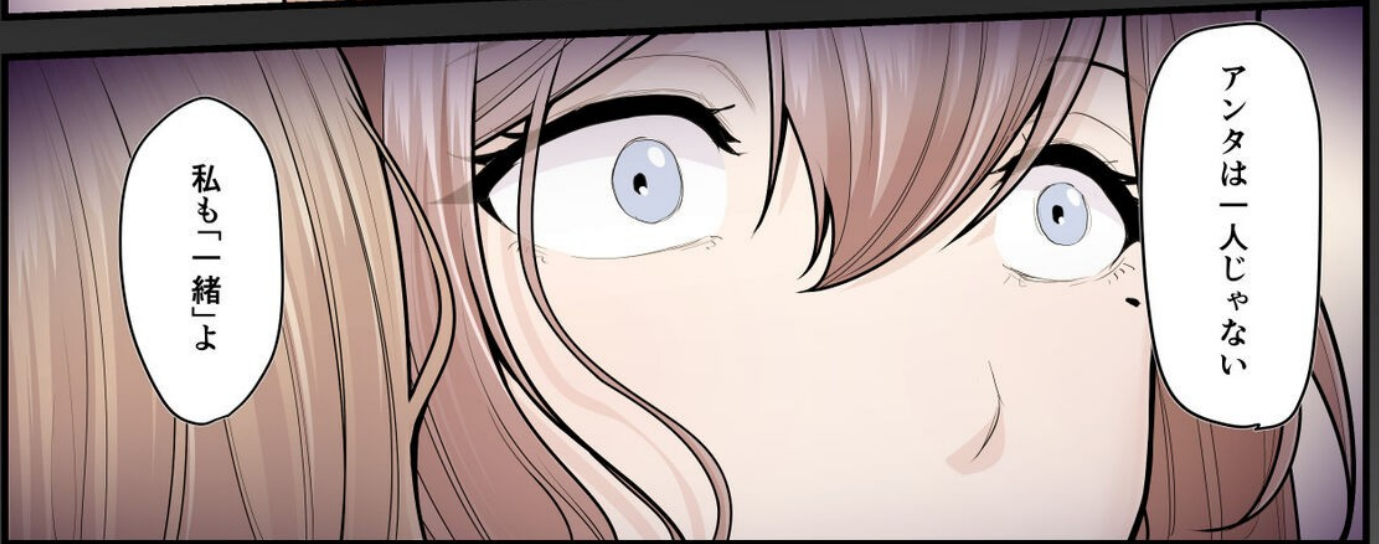






わたし…
どうしたらいいの？

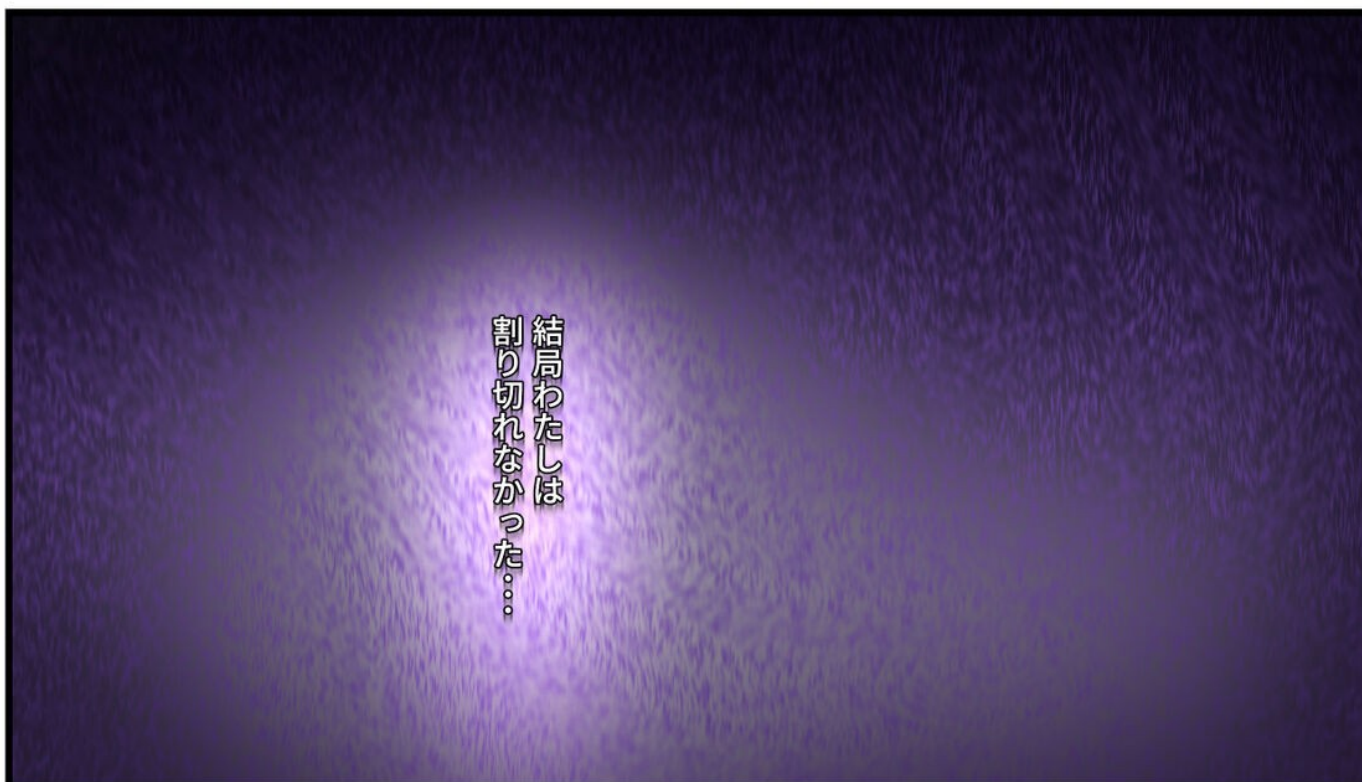
どうしたら…っ！



アンタは一人じゃない

私も「一緒」よ

一緒…かあ





より不安に
なるくらい
何も変わらない



不気味な程に
いつも通り
接してくる



あの日から
おじさんは
何も言わない



私は私で
何も
言えぬまま

ただただ
時間だけは
過ぎていった...



そして月日は流れる

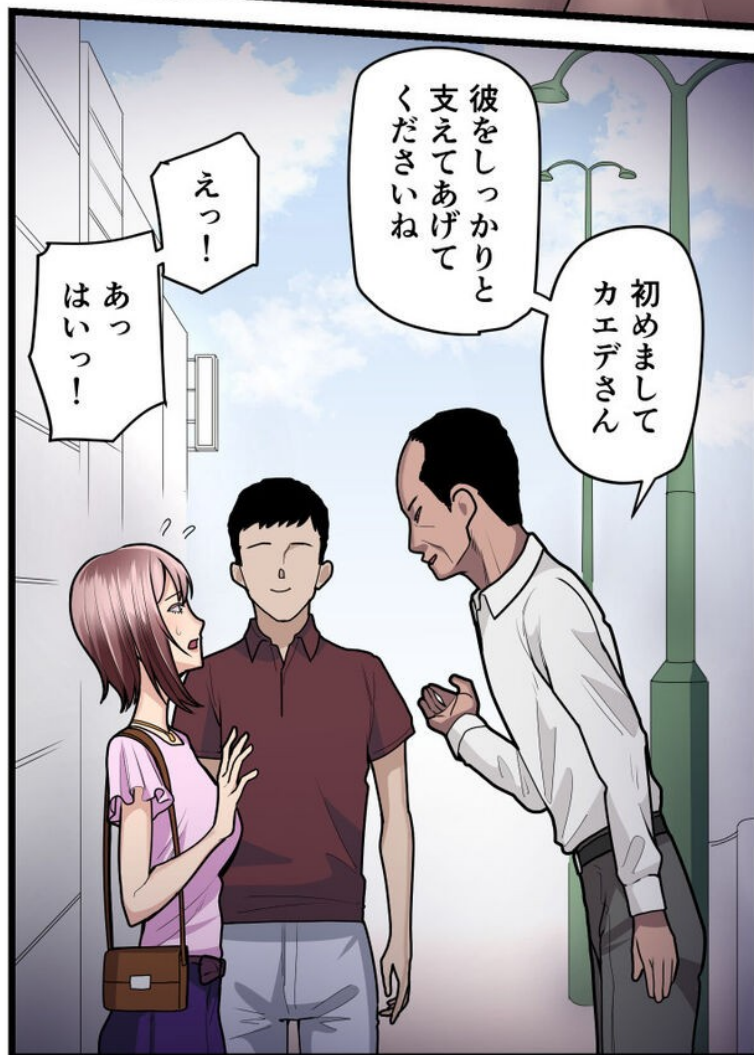
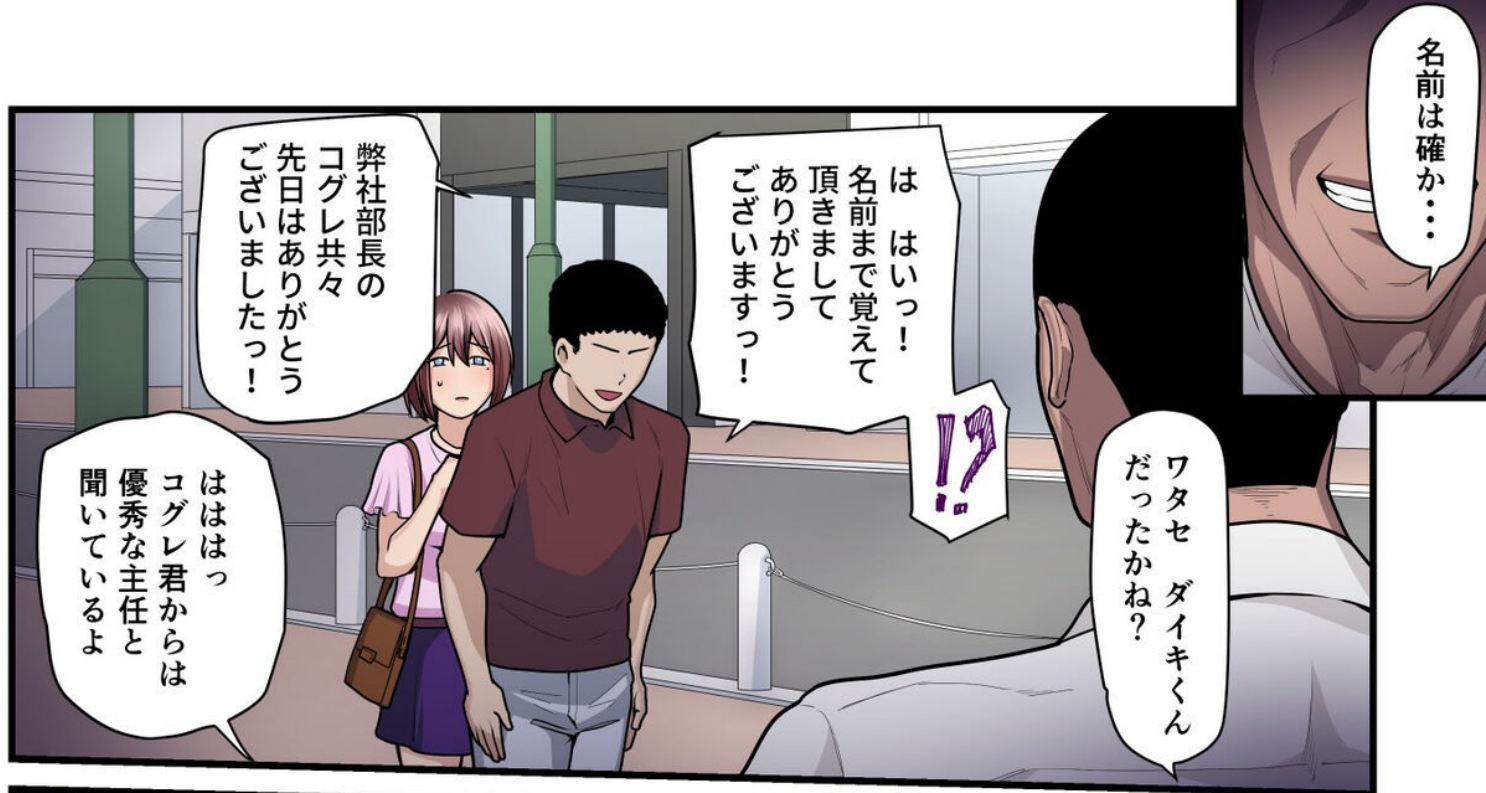
入籍した私達は
一緒に住み始めた...

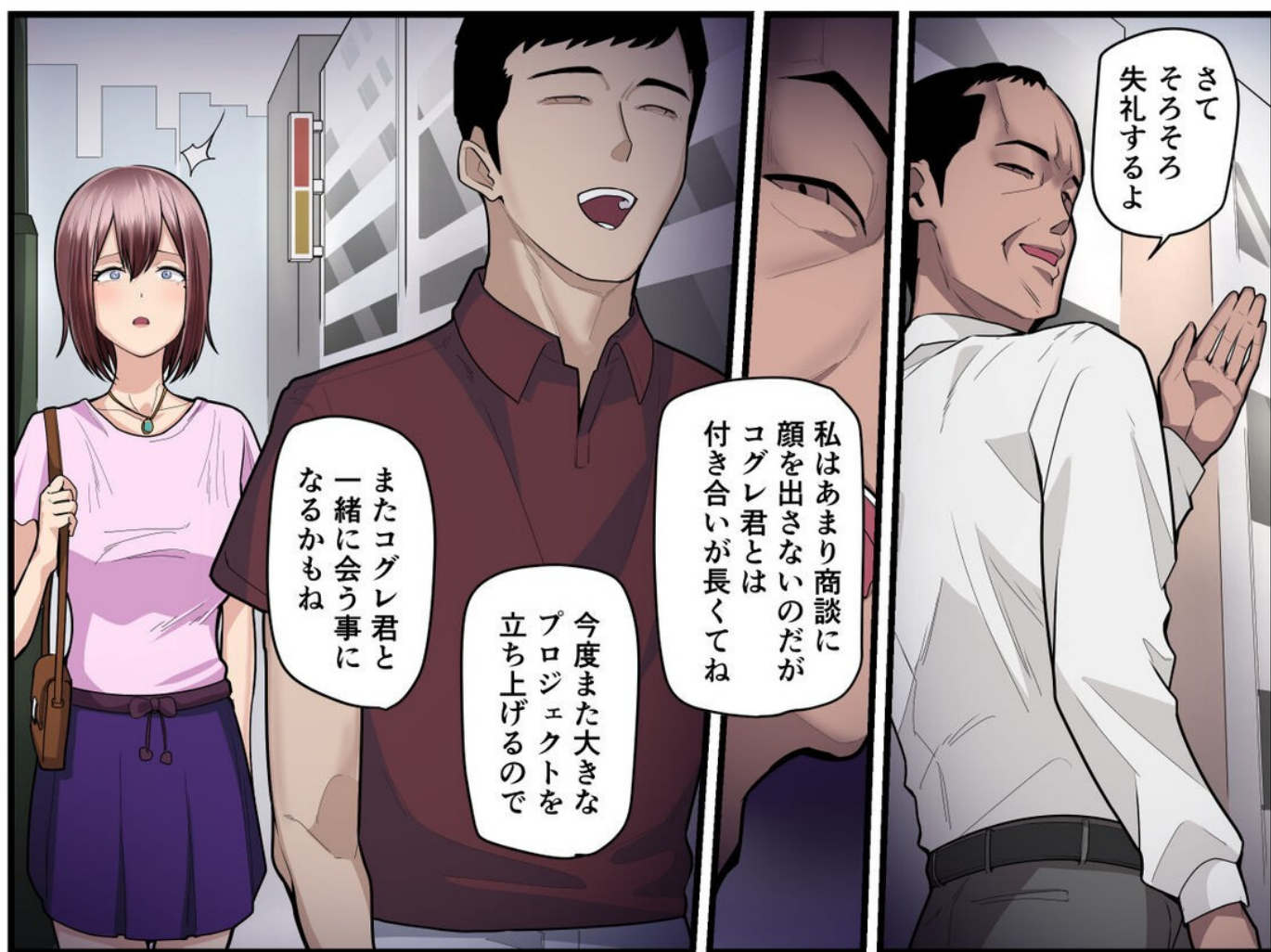
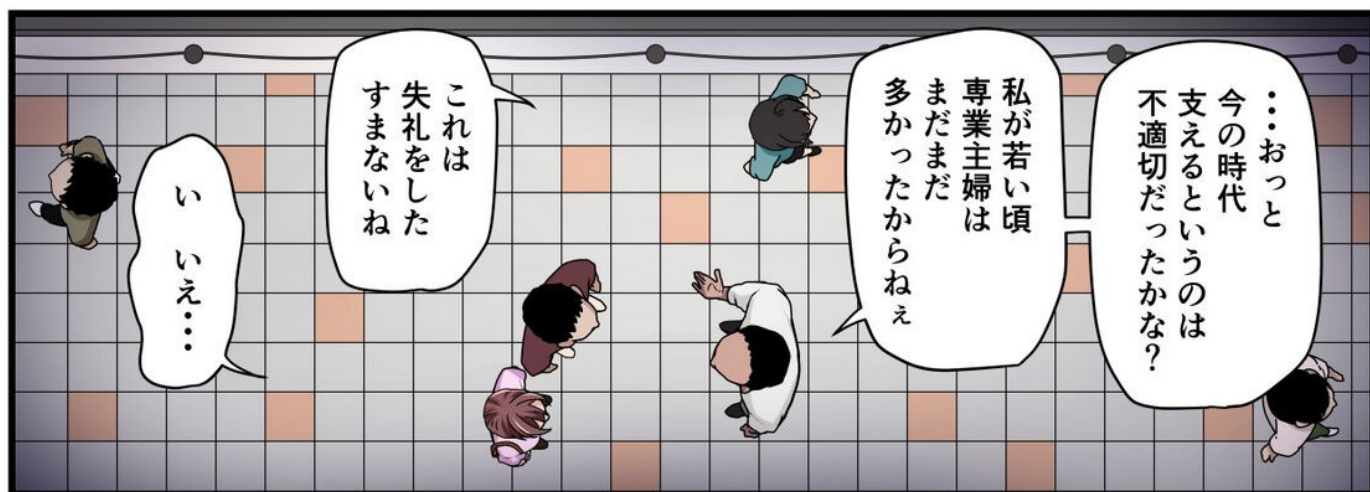


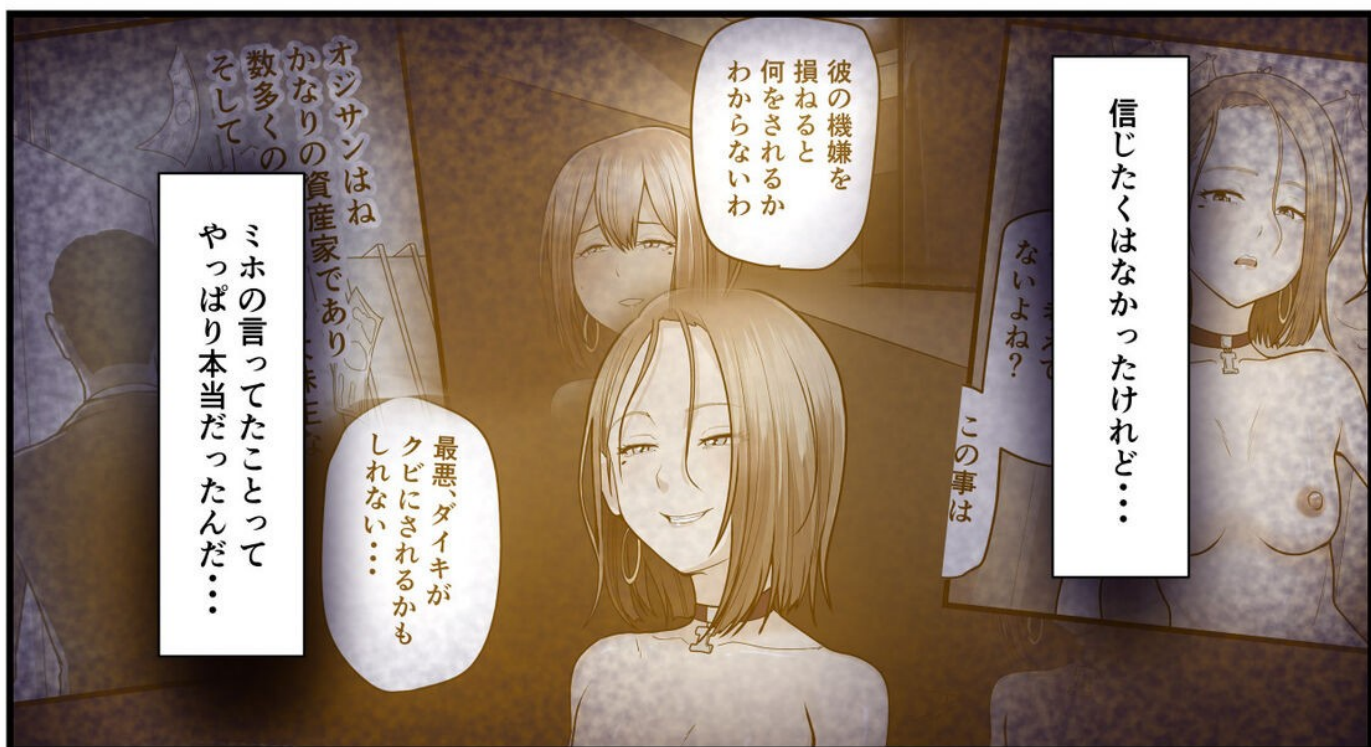
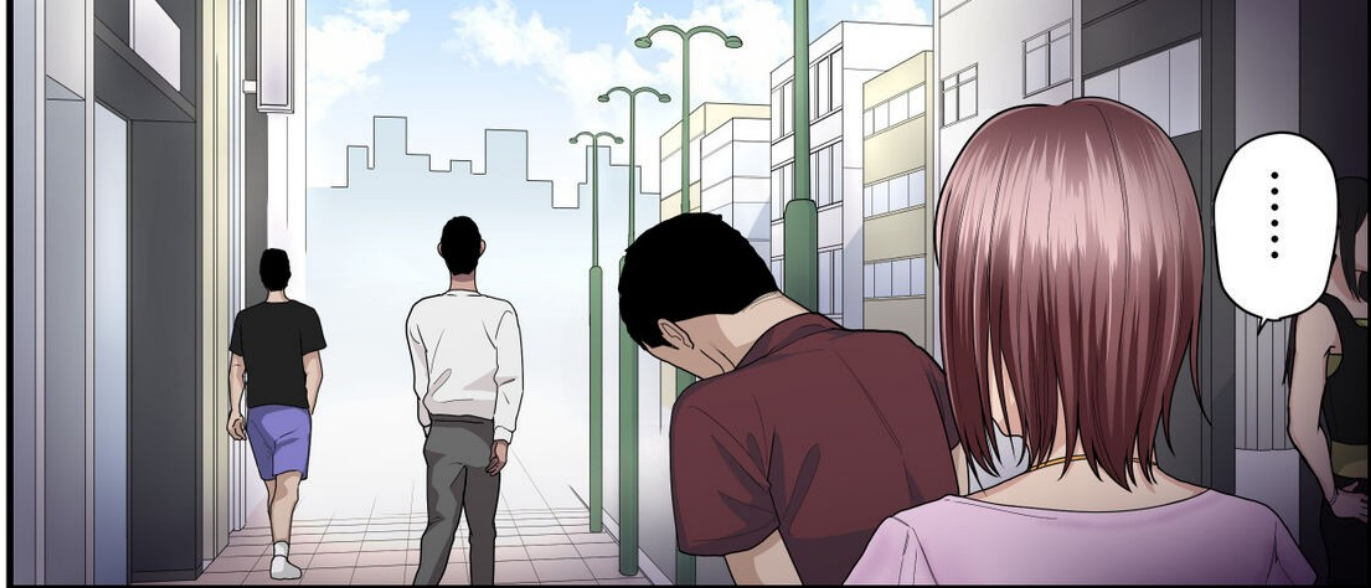
平和なのに
不気味な時間が
過ぎていく

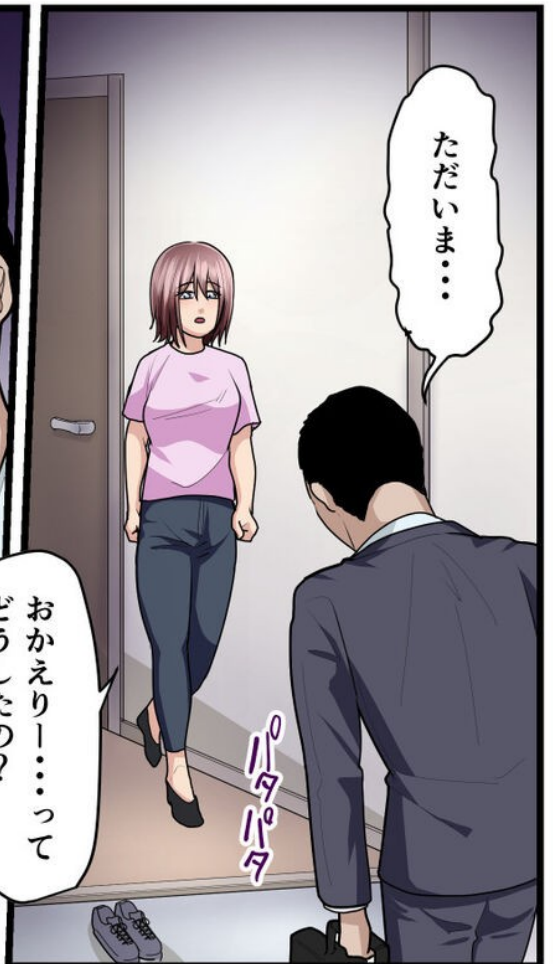
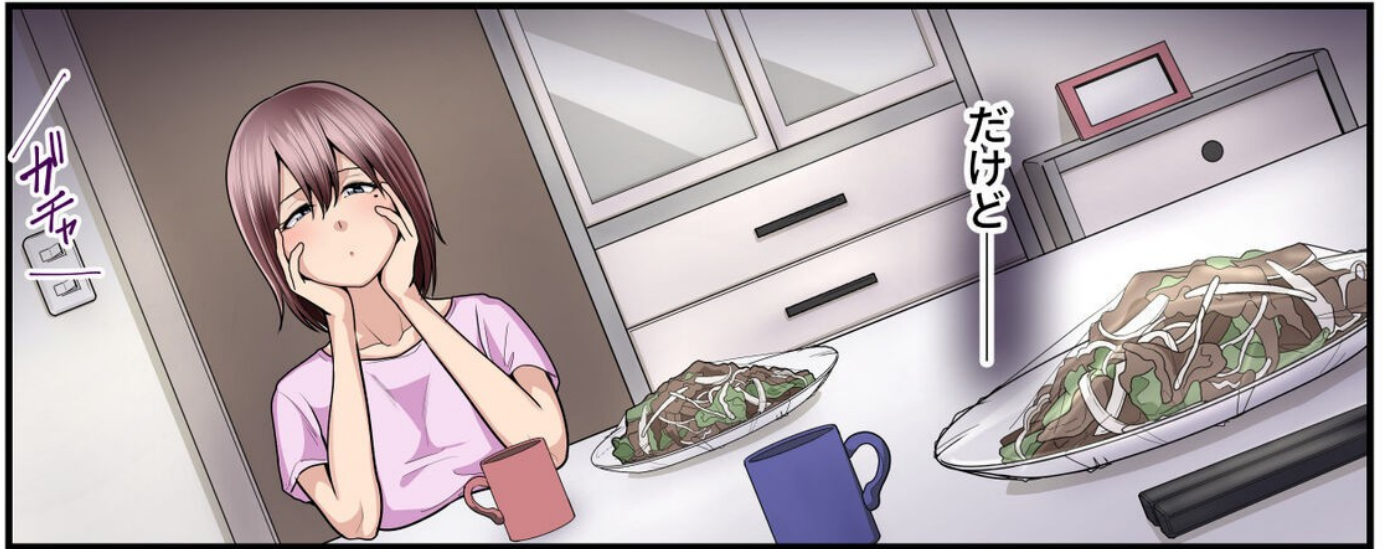
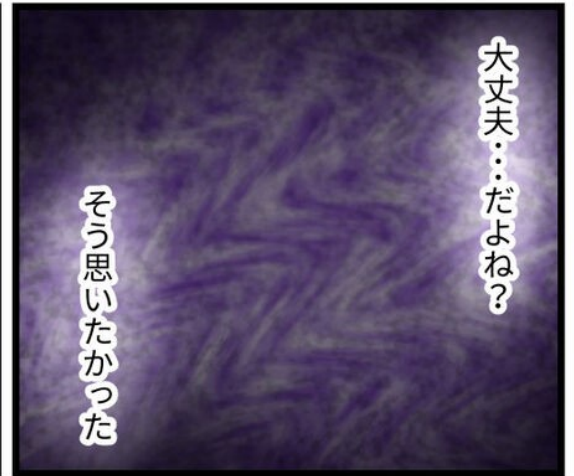
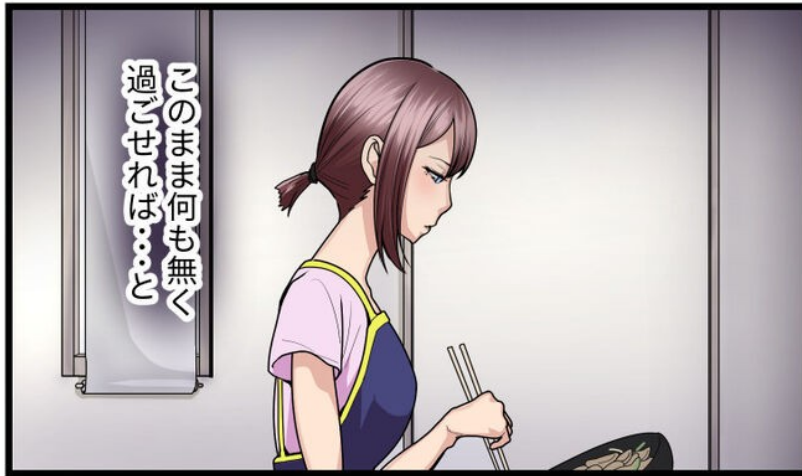
おじさんに私から
何か言うべき
だったのかもしれない
けど...

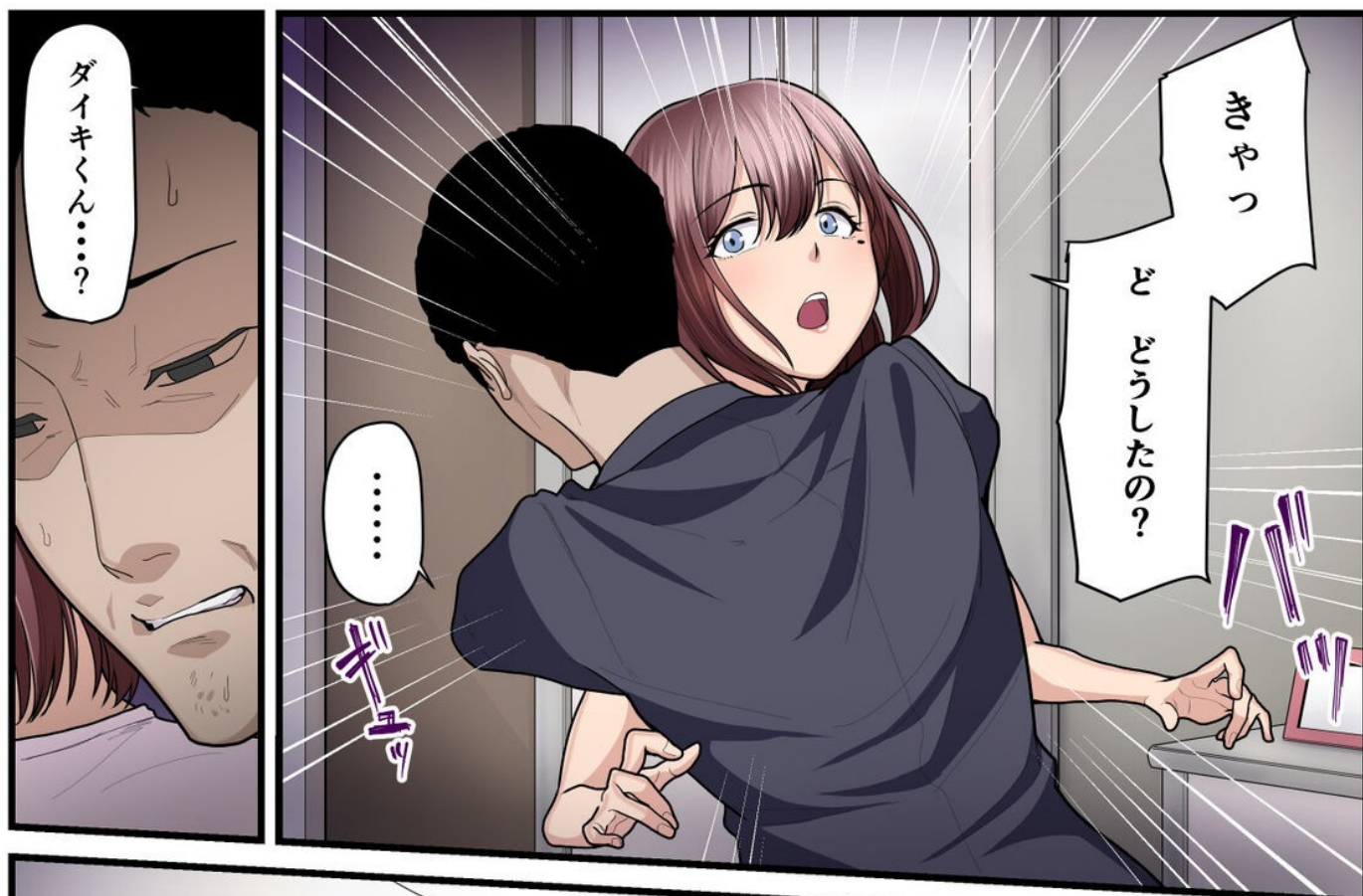


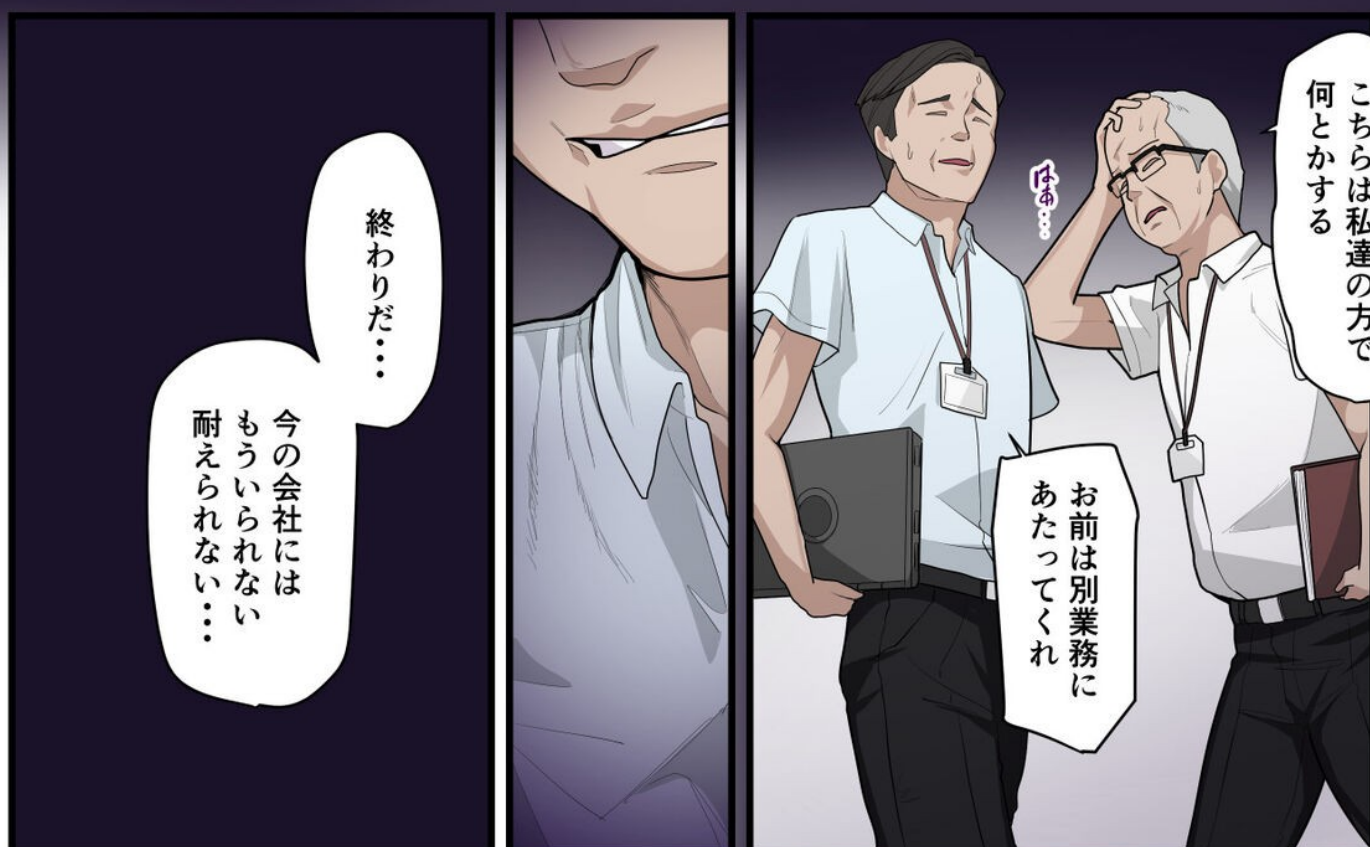
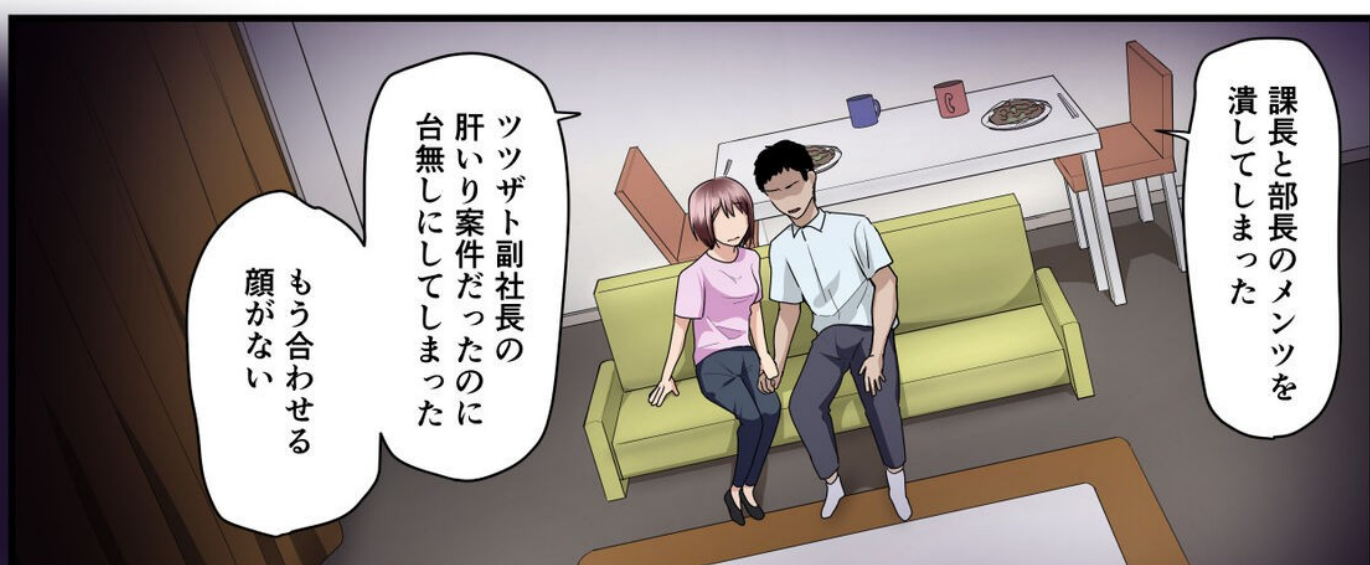
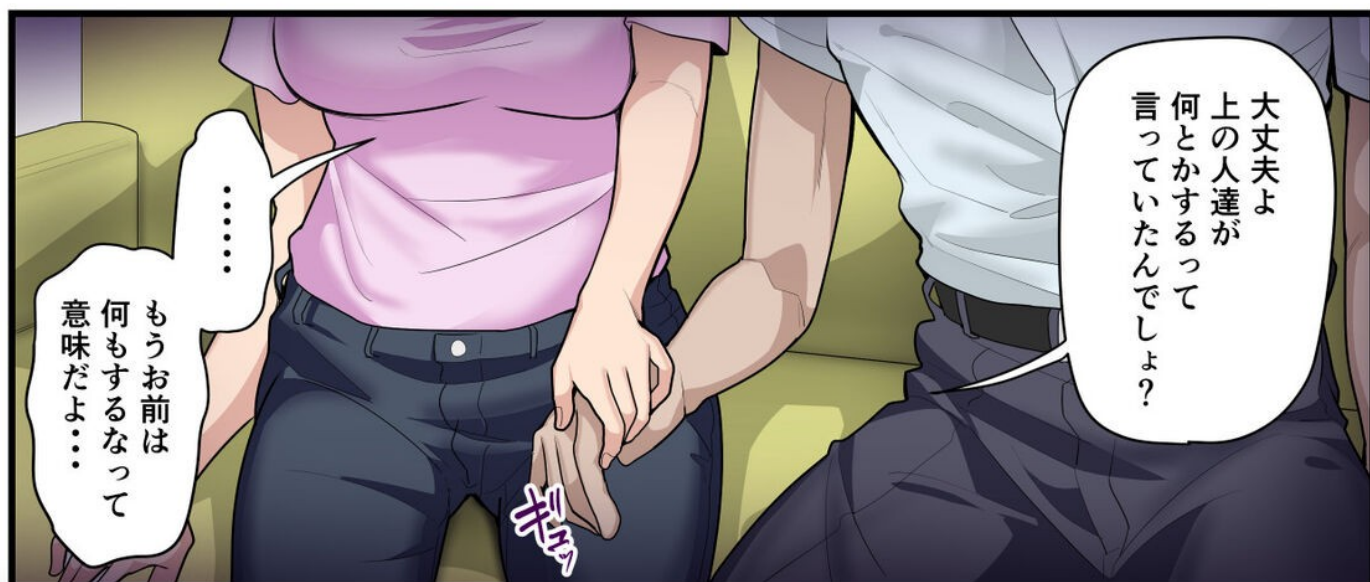


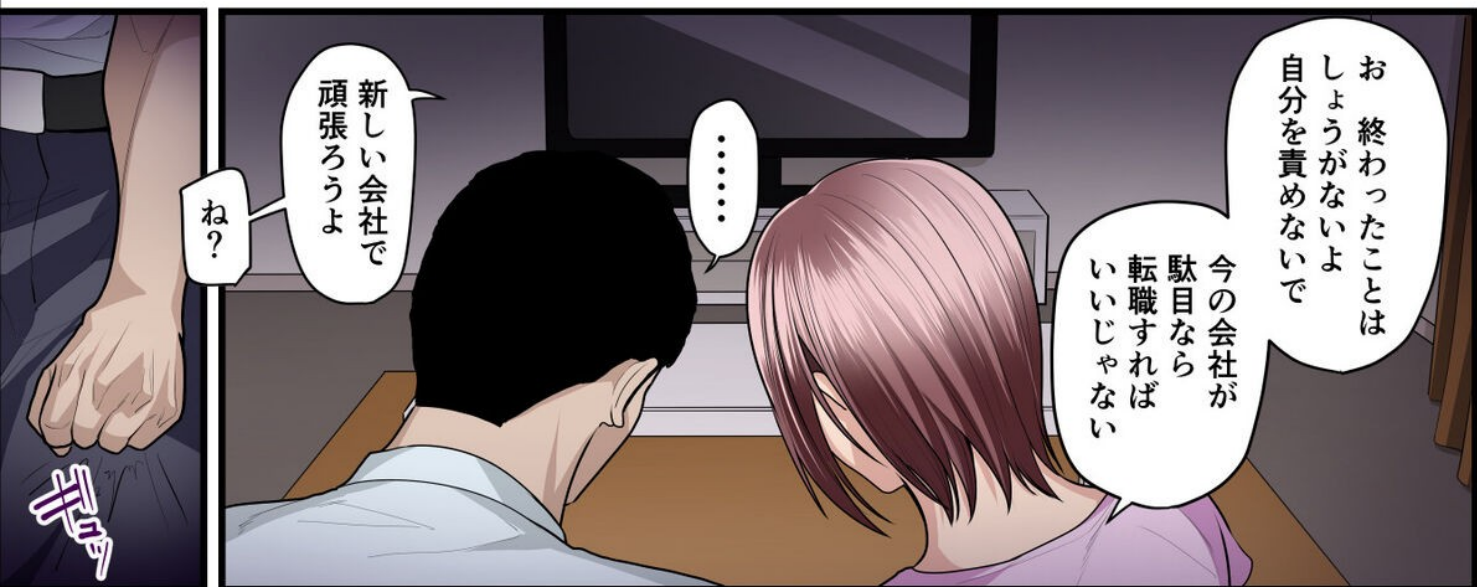












お終わったことは
しょうがないよ
自分を責めないで

今の会社が
駄目なら
転職すれば
いいじゃない

.....

新しい会社で
頑張ろうよ

ね?

ガッ



転職なんて
簡単に言うなよっ!

俺程度のキャリアじゃ
どうにも
ならないんだ!

それにウチの業界は
結構狭いんだ
同業他社は無理だ...

どこにも
行き場なんて
ありはしないんだ!

.....

他業種でイチから
スタートだと
今からじゃ
大手は無理

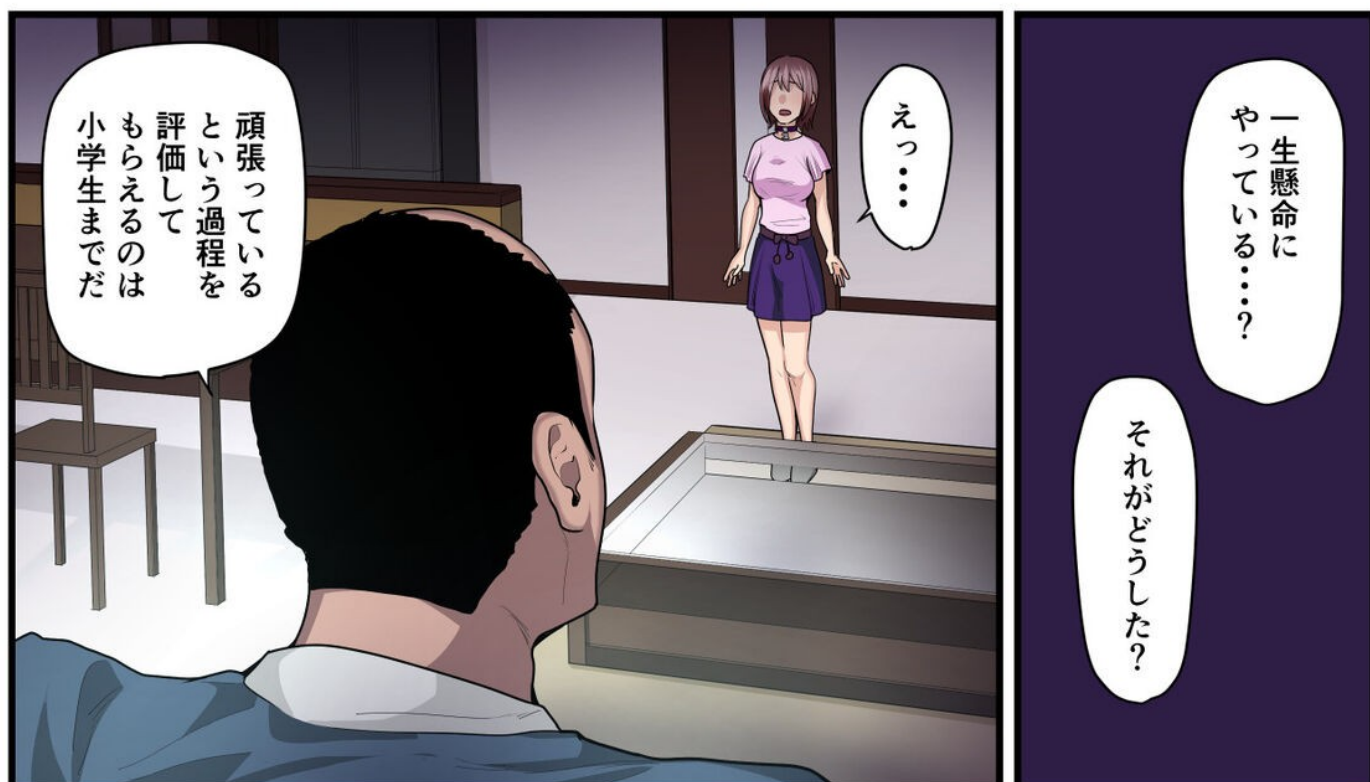
中小企業となると
今よりも年収は
200万くらい
落ちるだろうな...

ガッ
ズッ









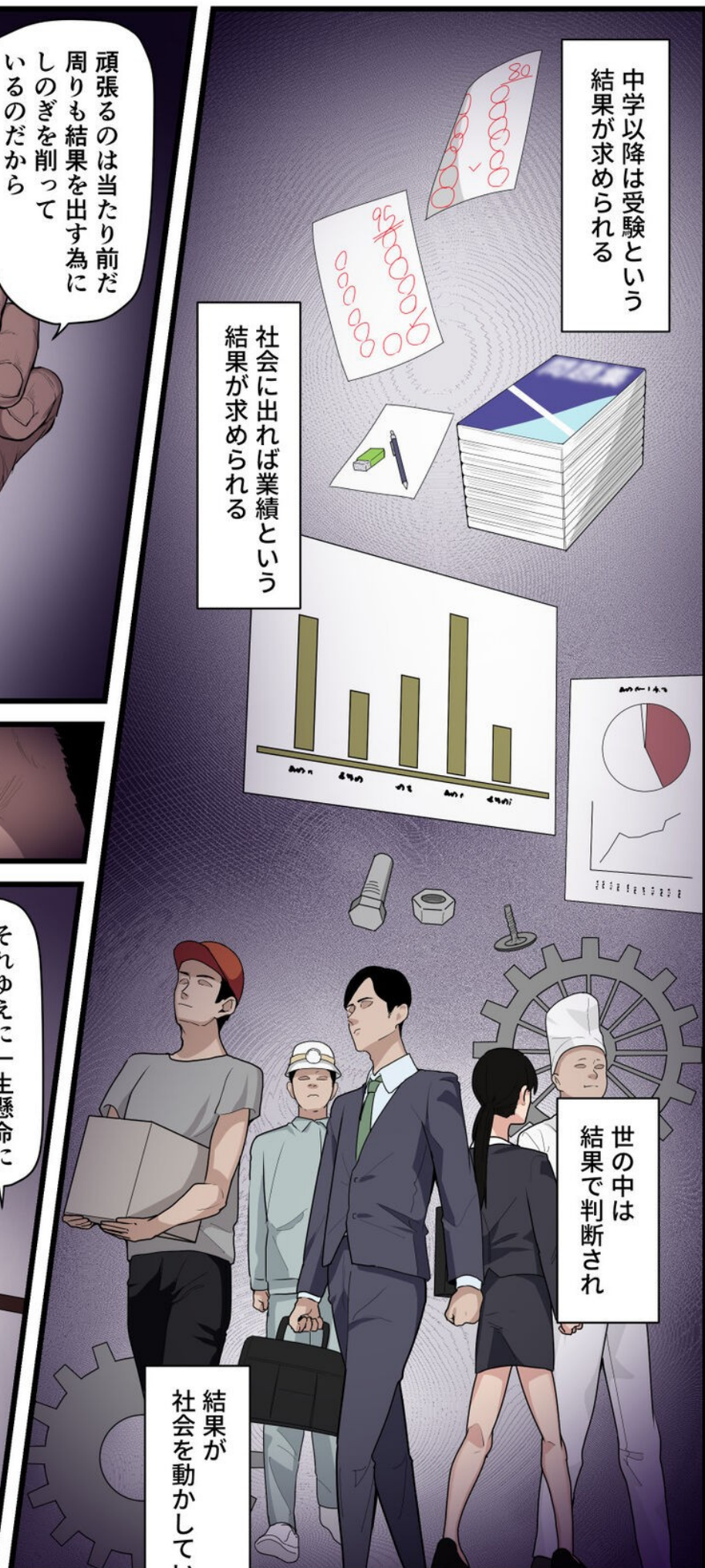


頑張るのは当たり前だ
周りも結果を出す為に
しのぎを削って
いるのだから



それゆえに一生懸命に
やらなきゃならん

周りに勝たねば
結果は
得られないからな

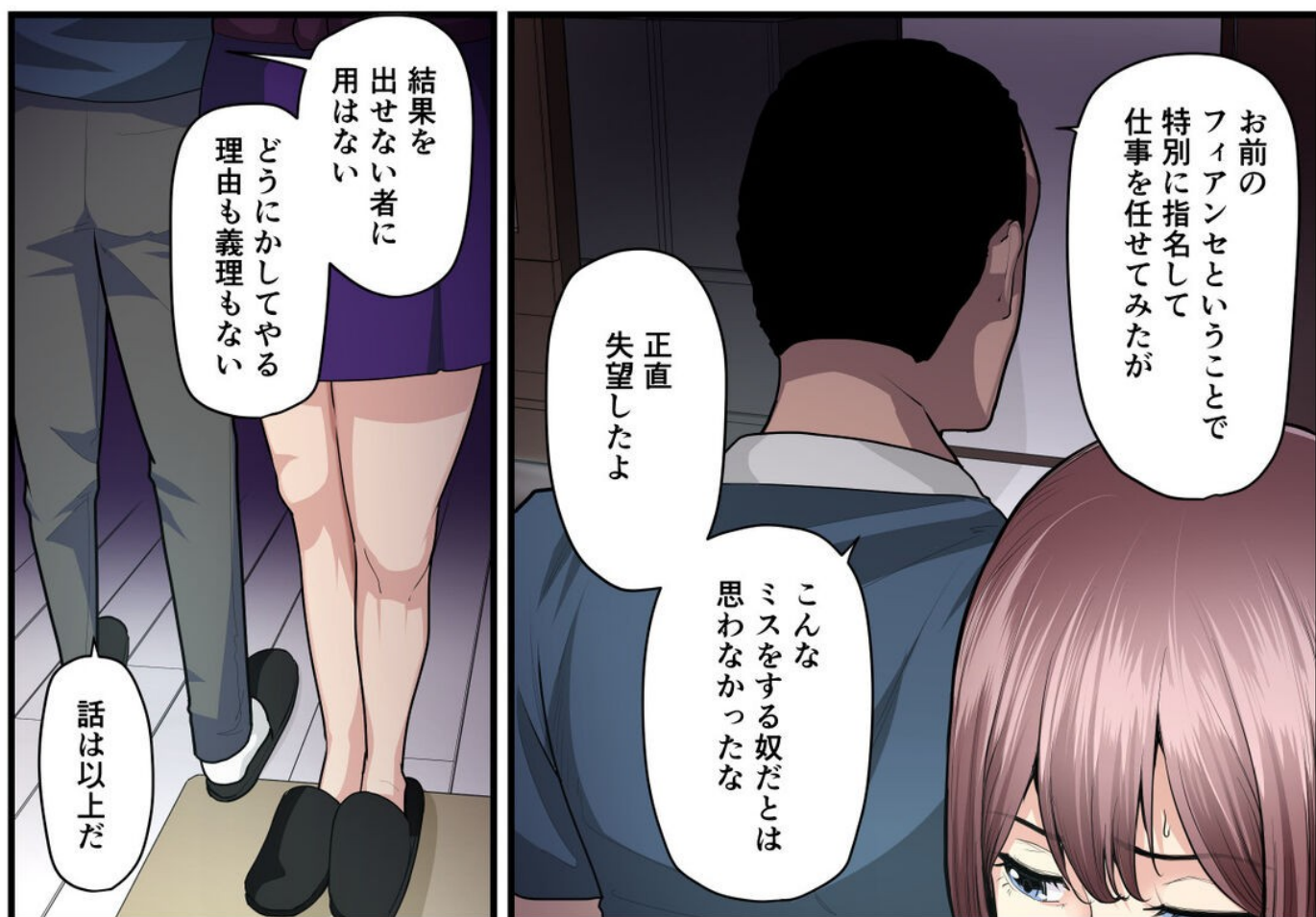
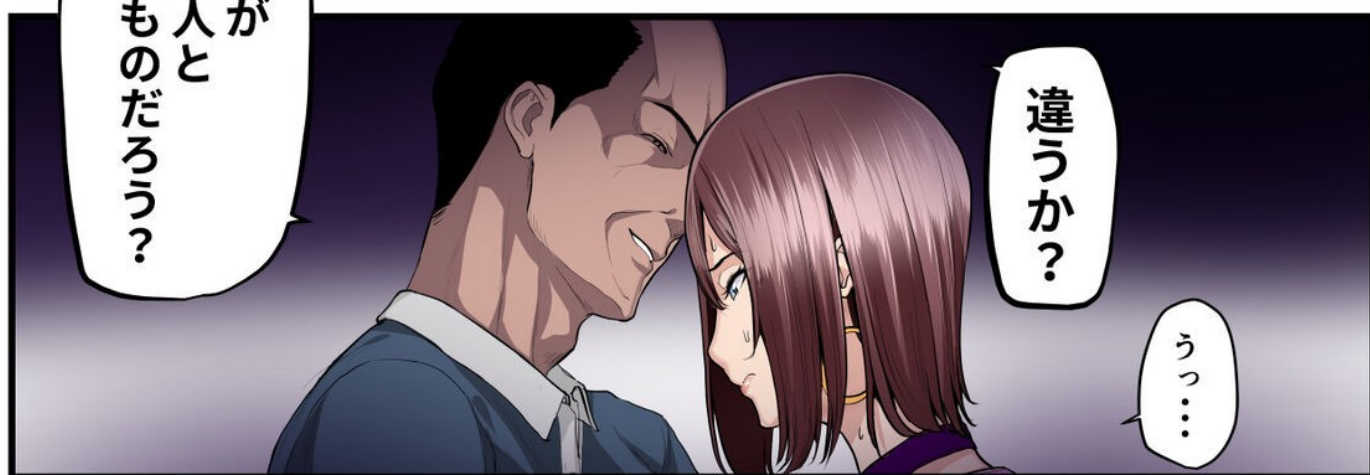
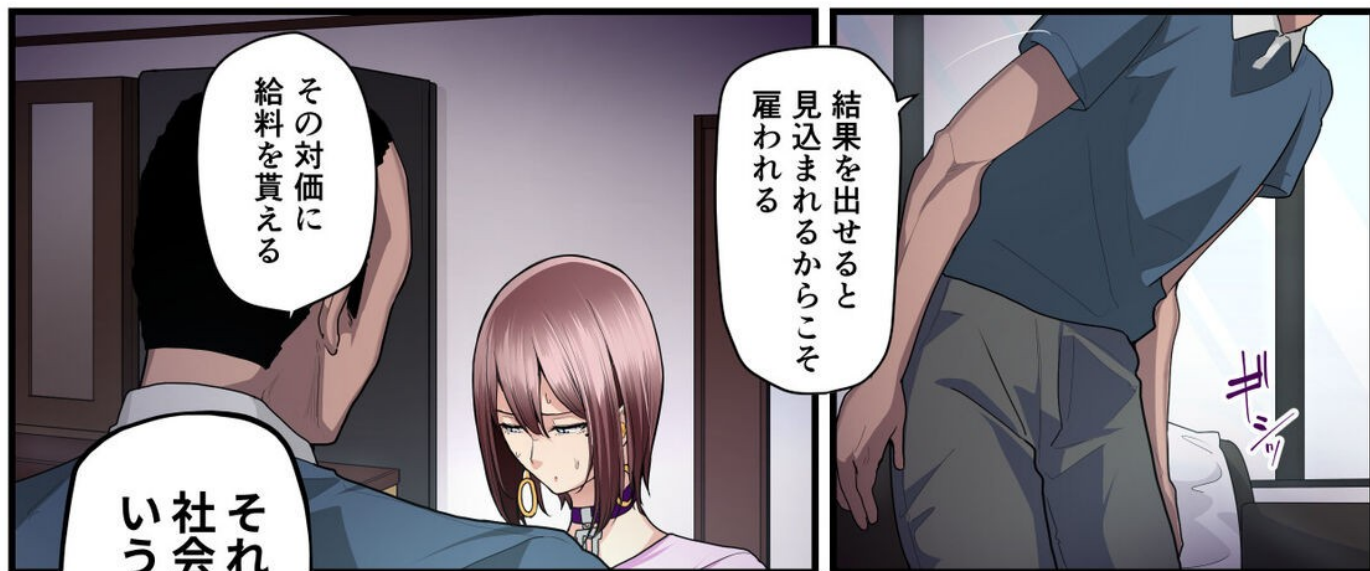


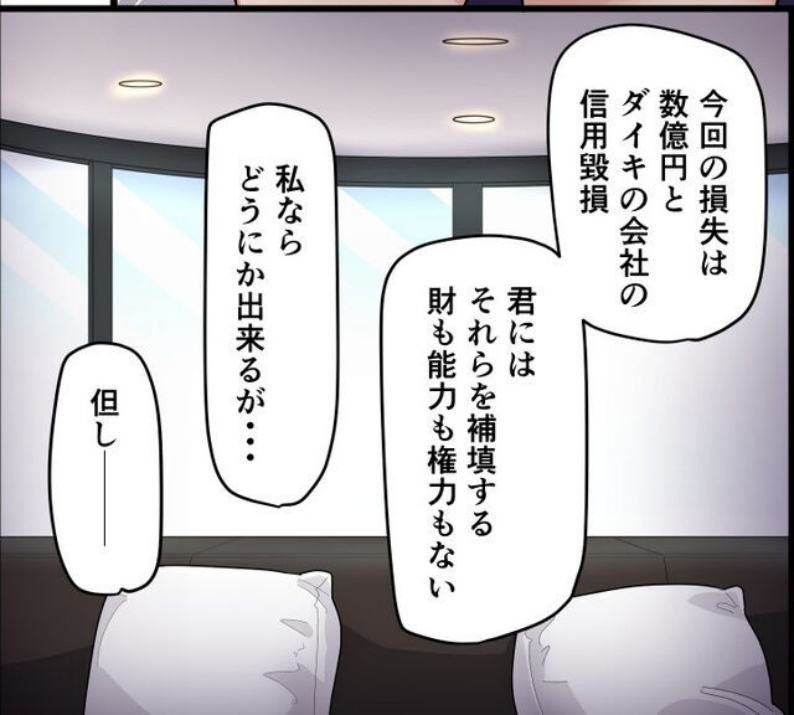
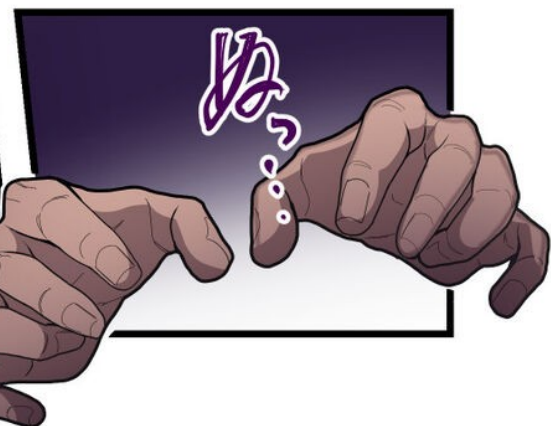
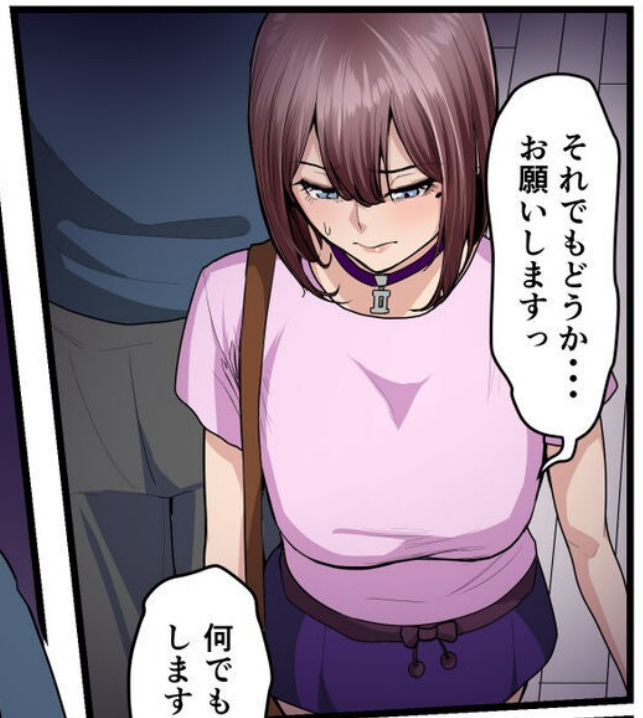
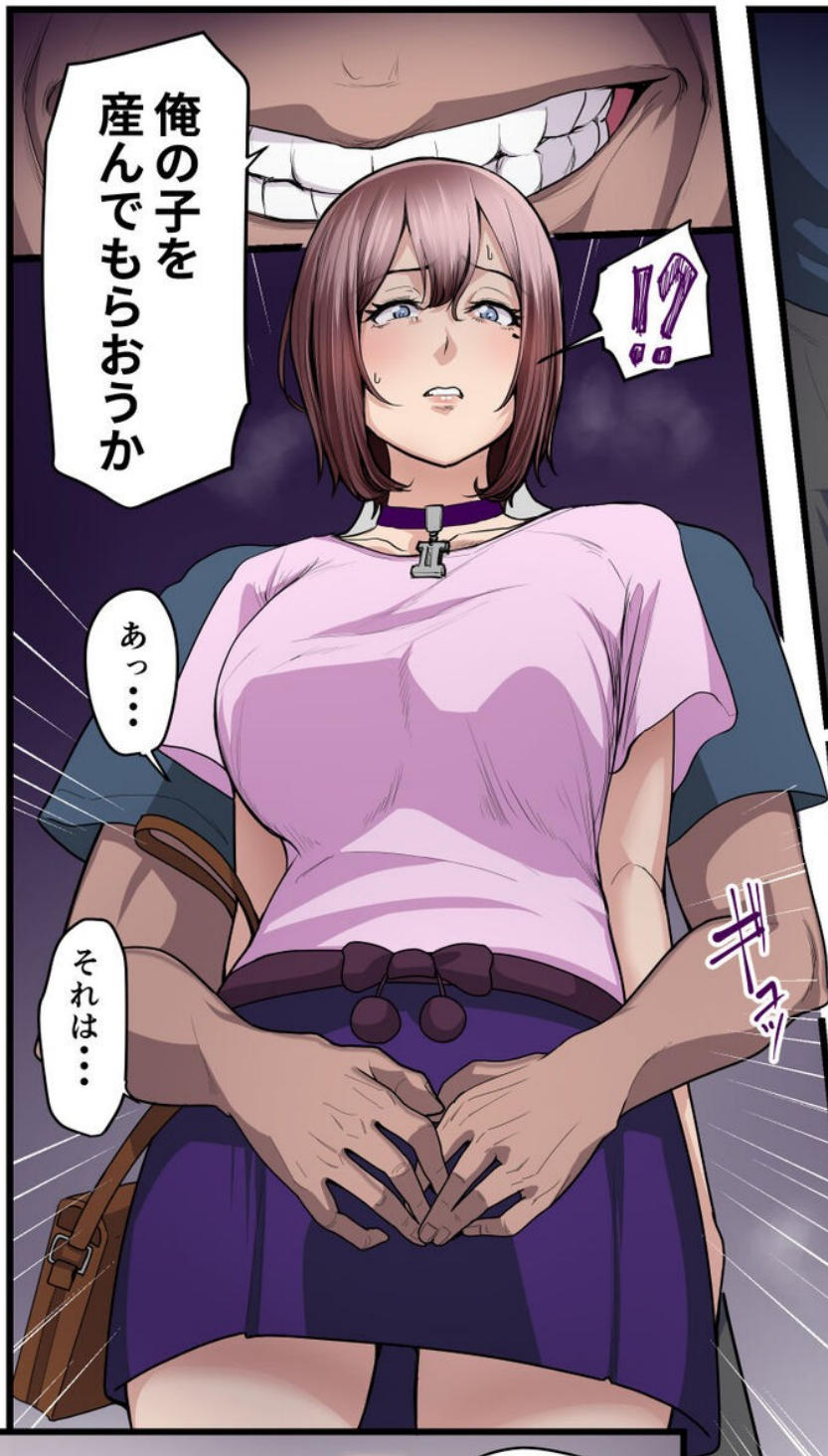
中学以降は受験という
結果が求められる

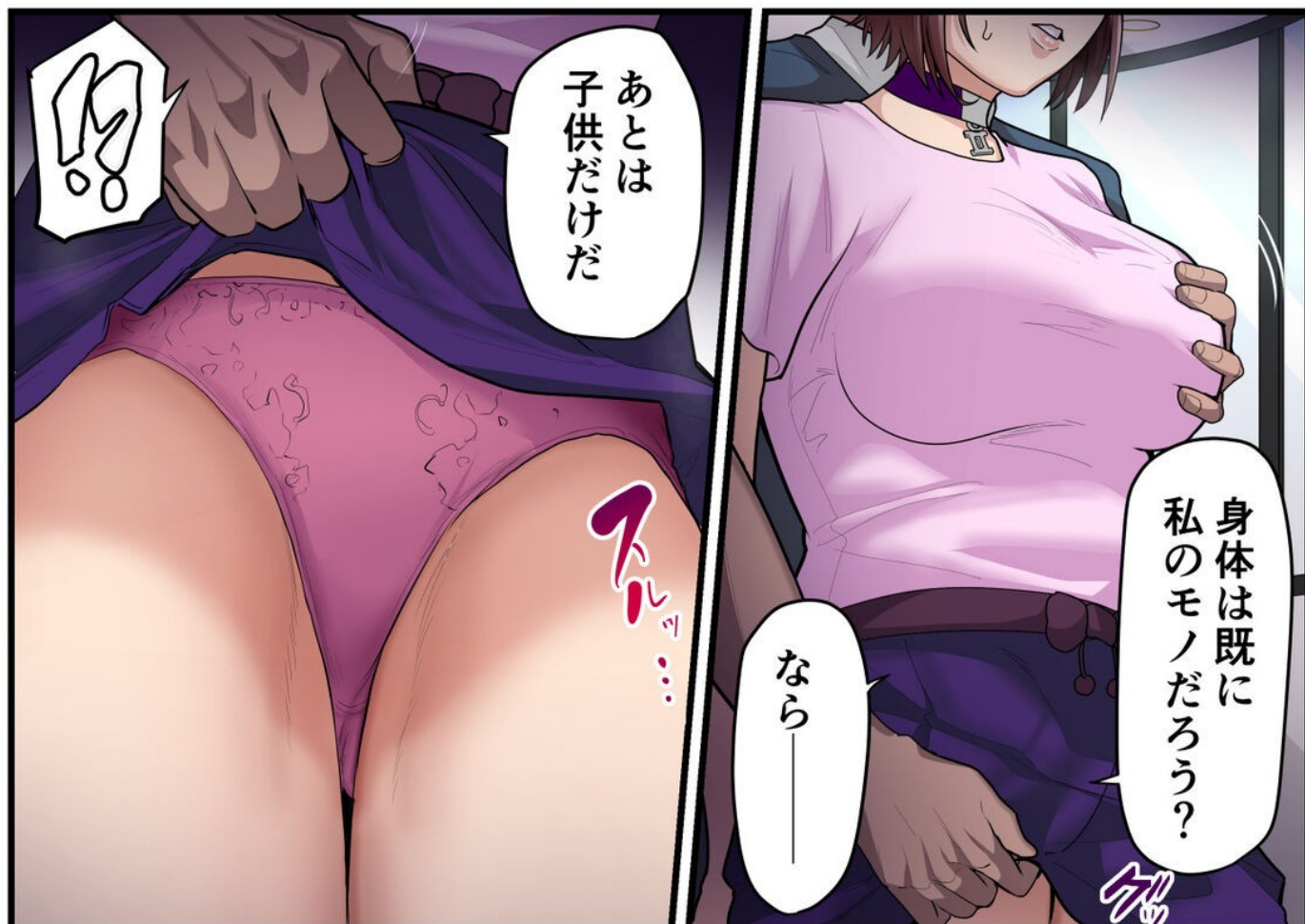
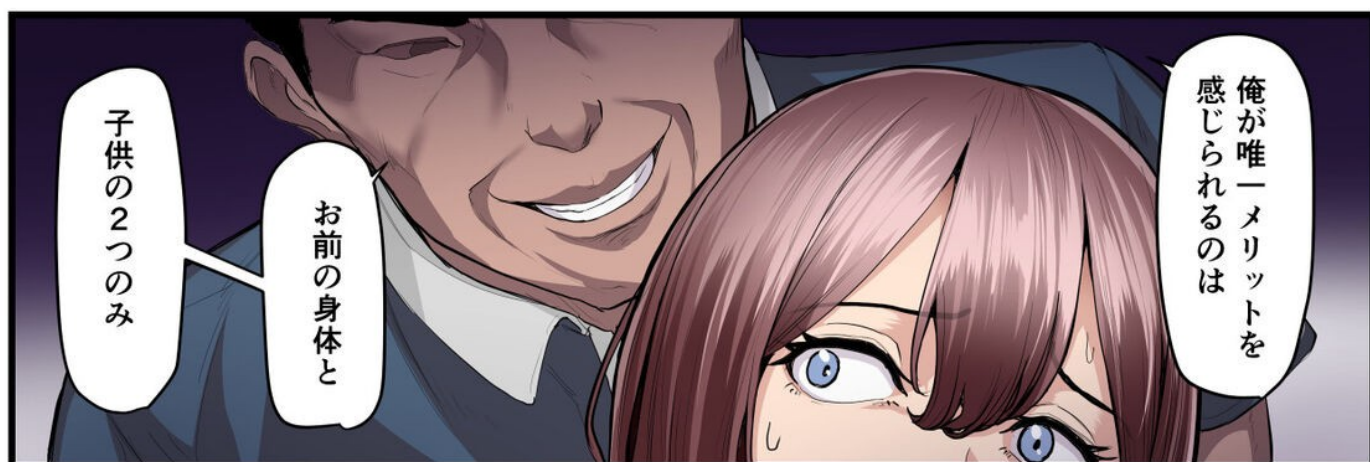
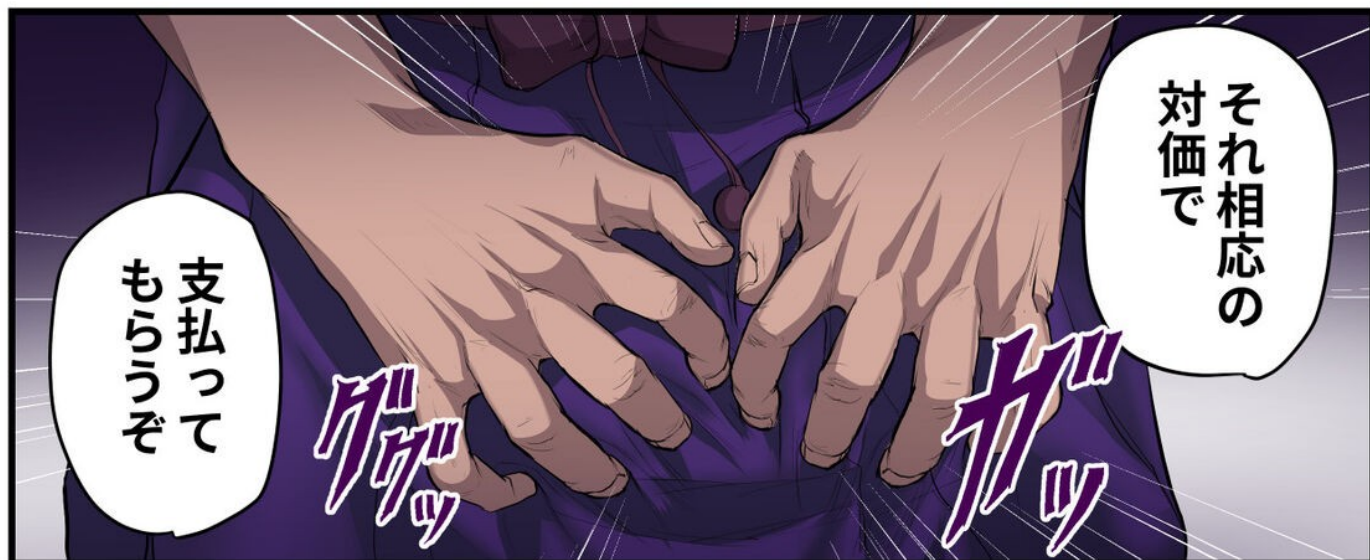
社会に出れば業績という
結果が求められる

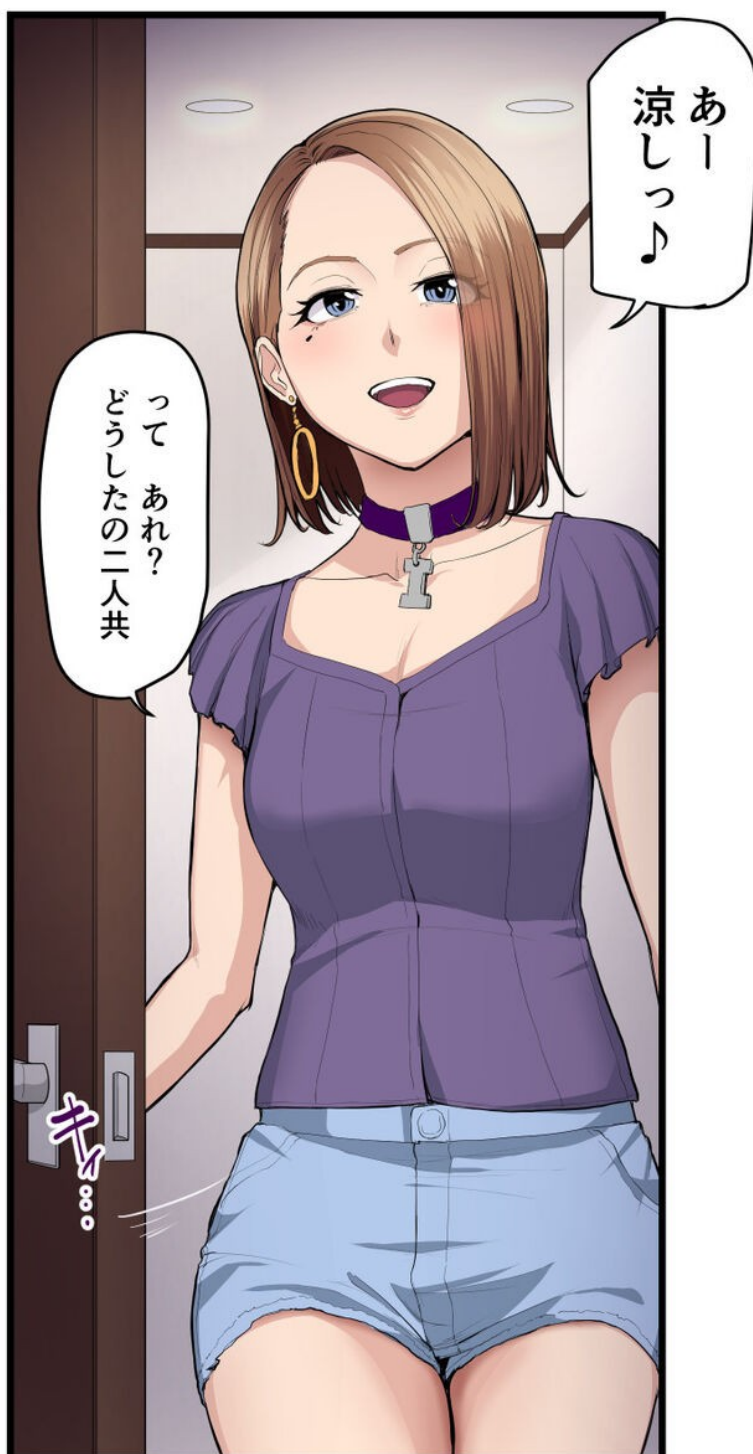
世の中は
結果で判断され

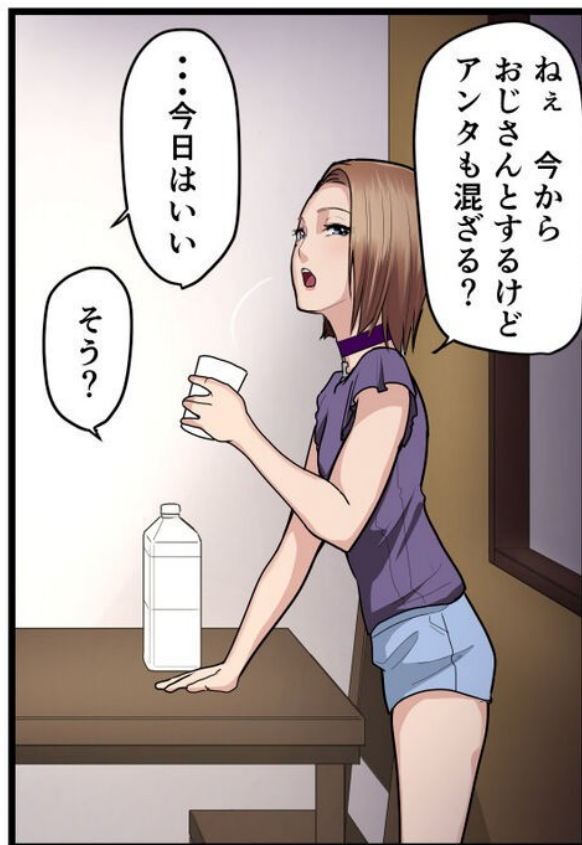
結果が
社会を動かしている

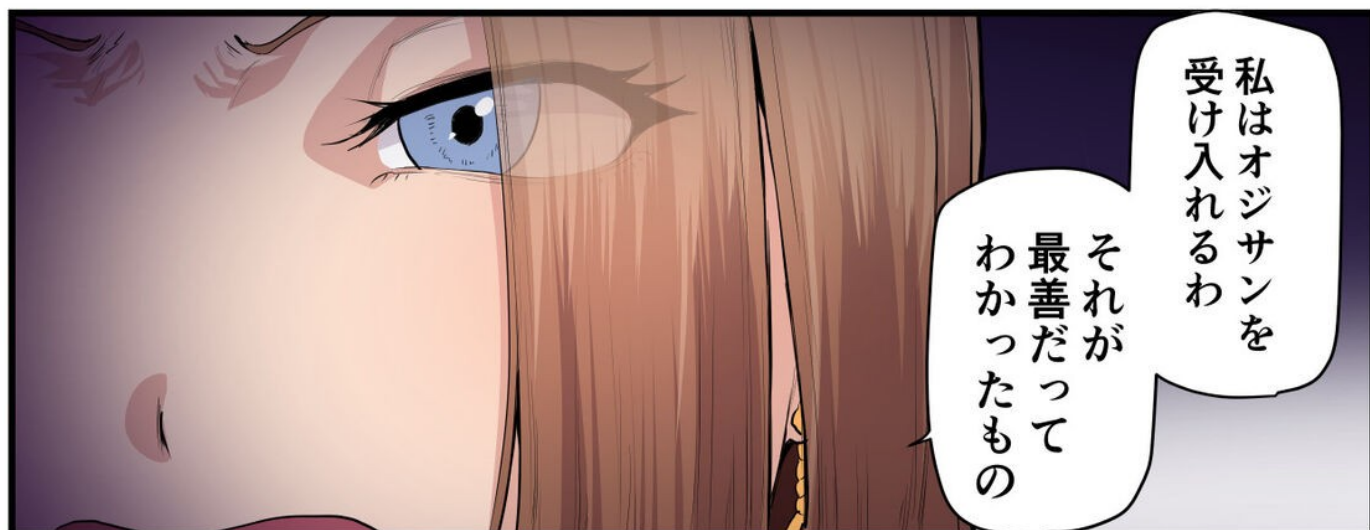
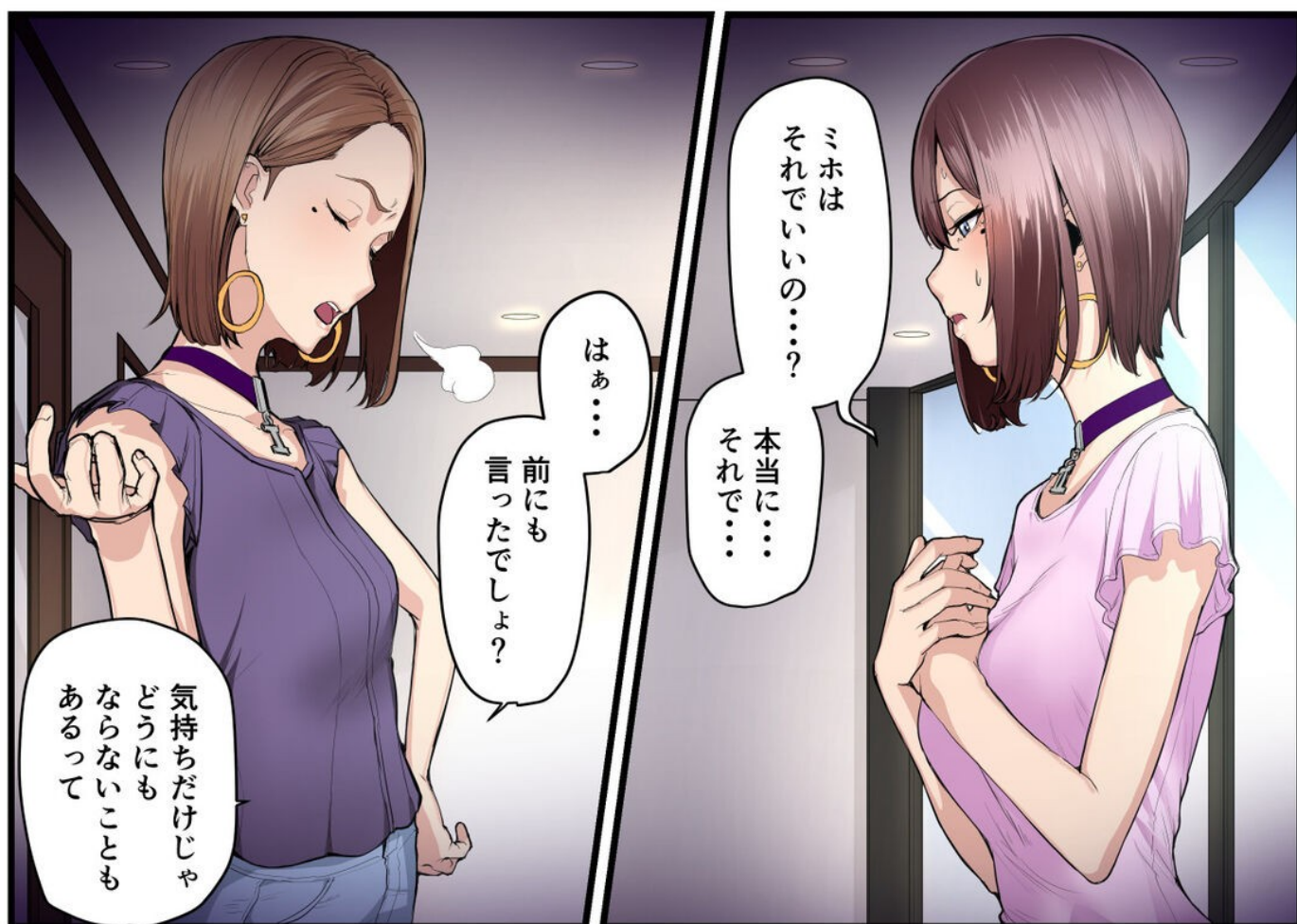
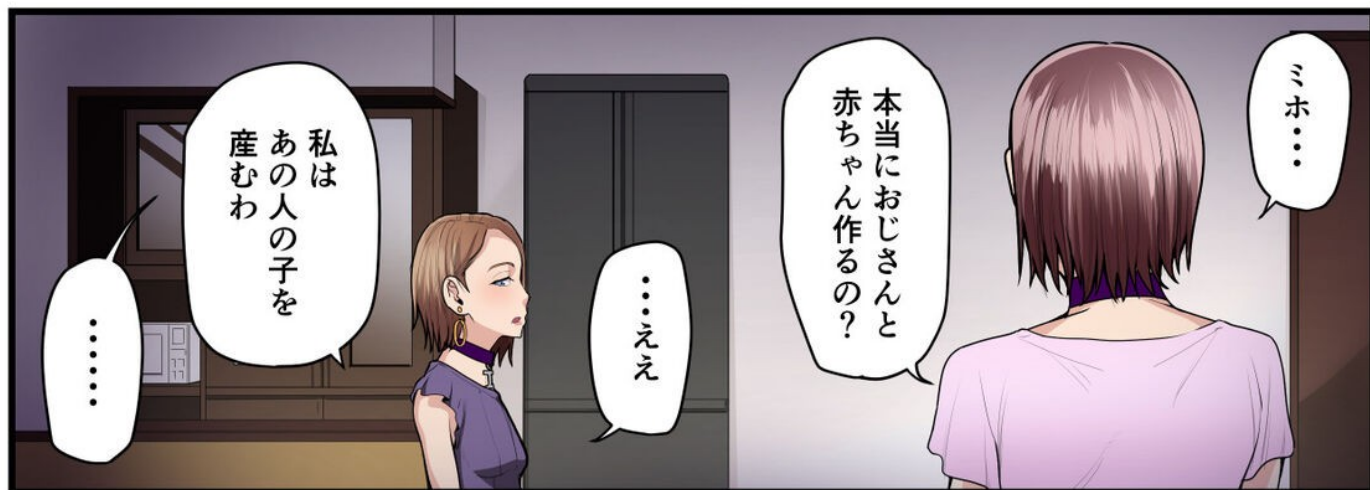


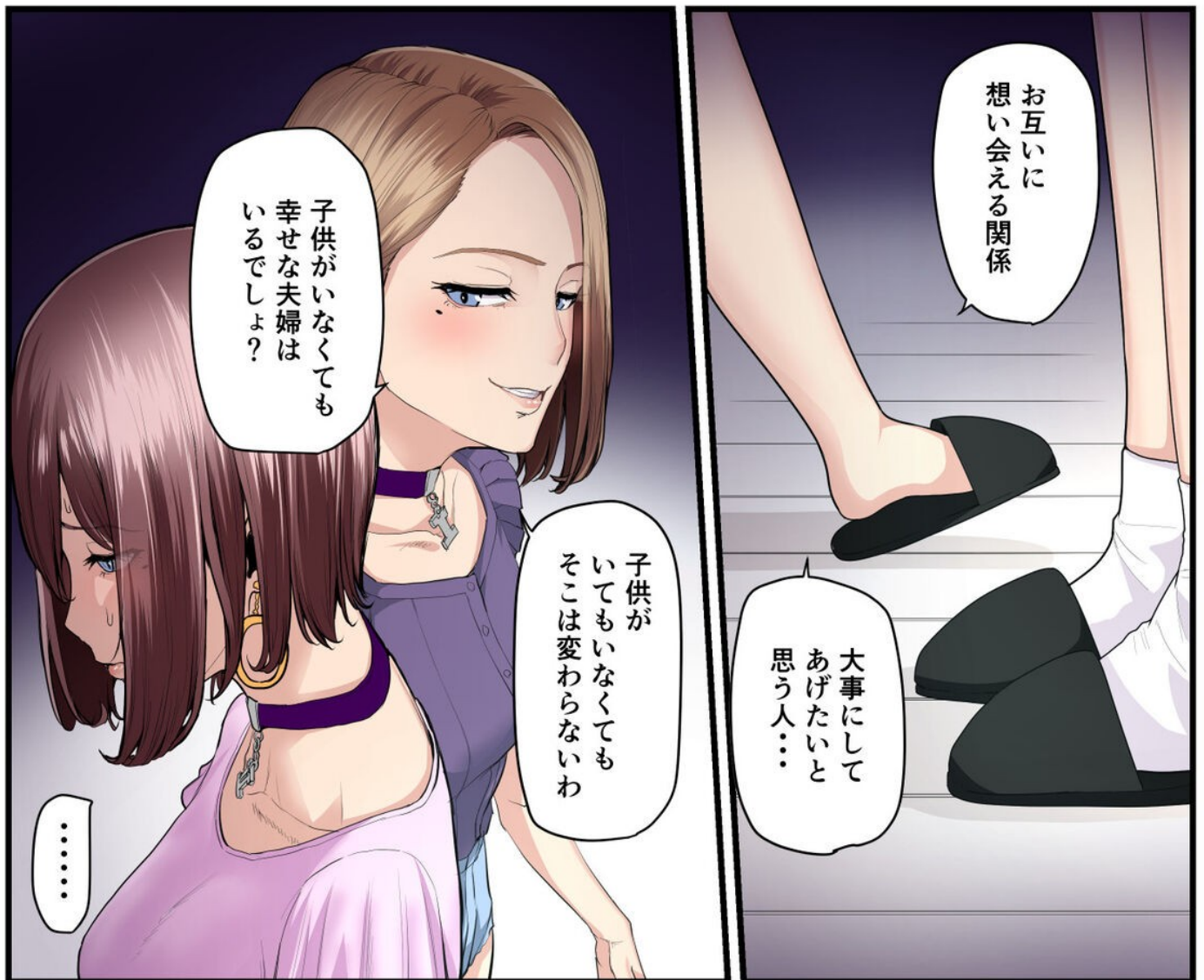
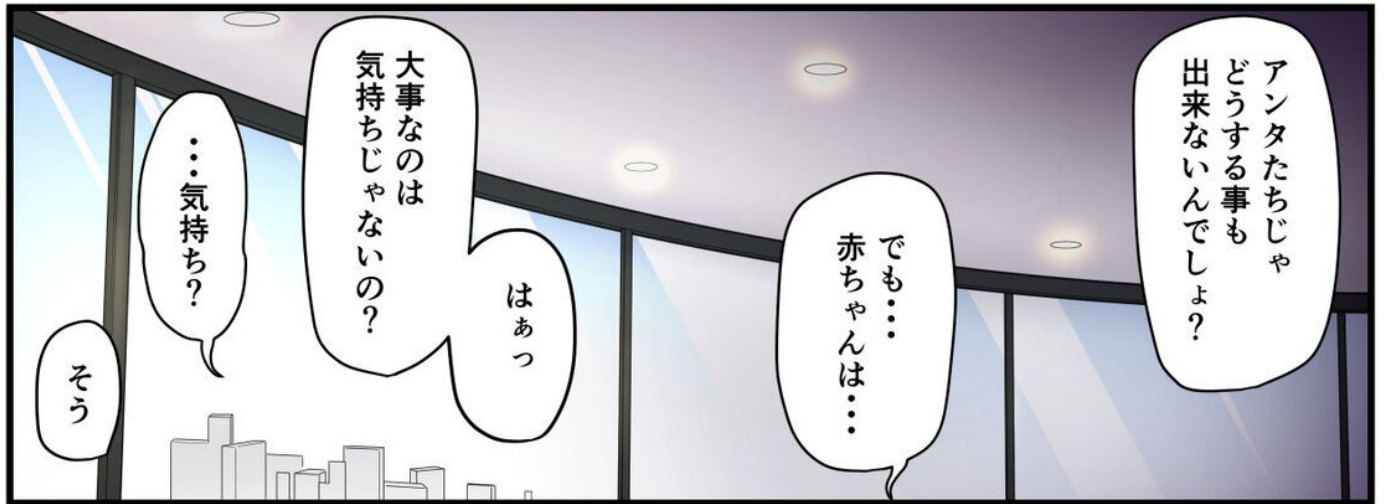


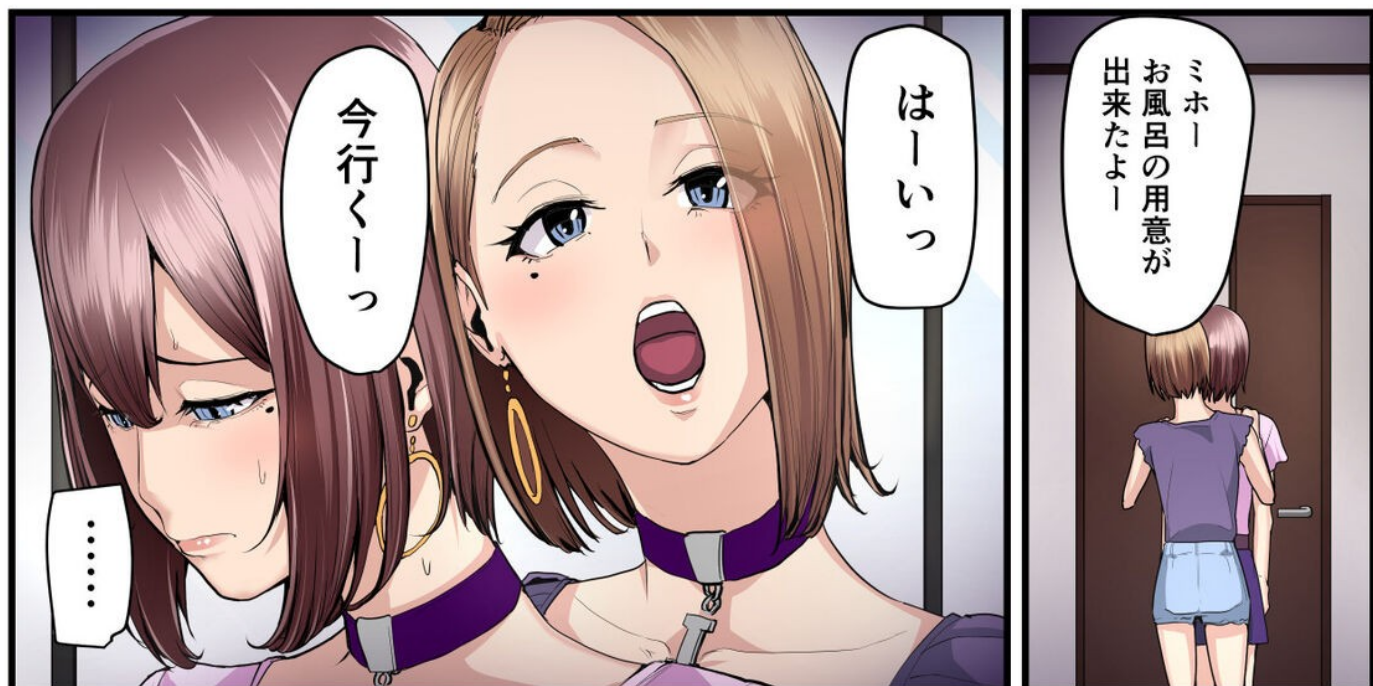
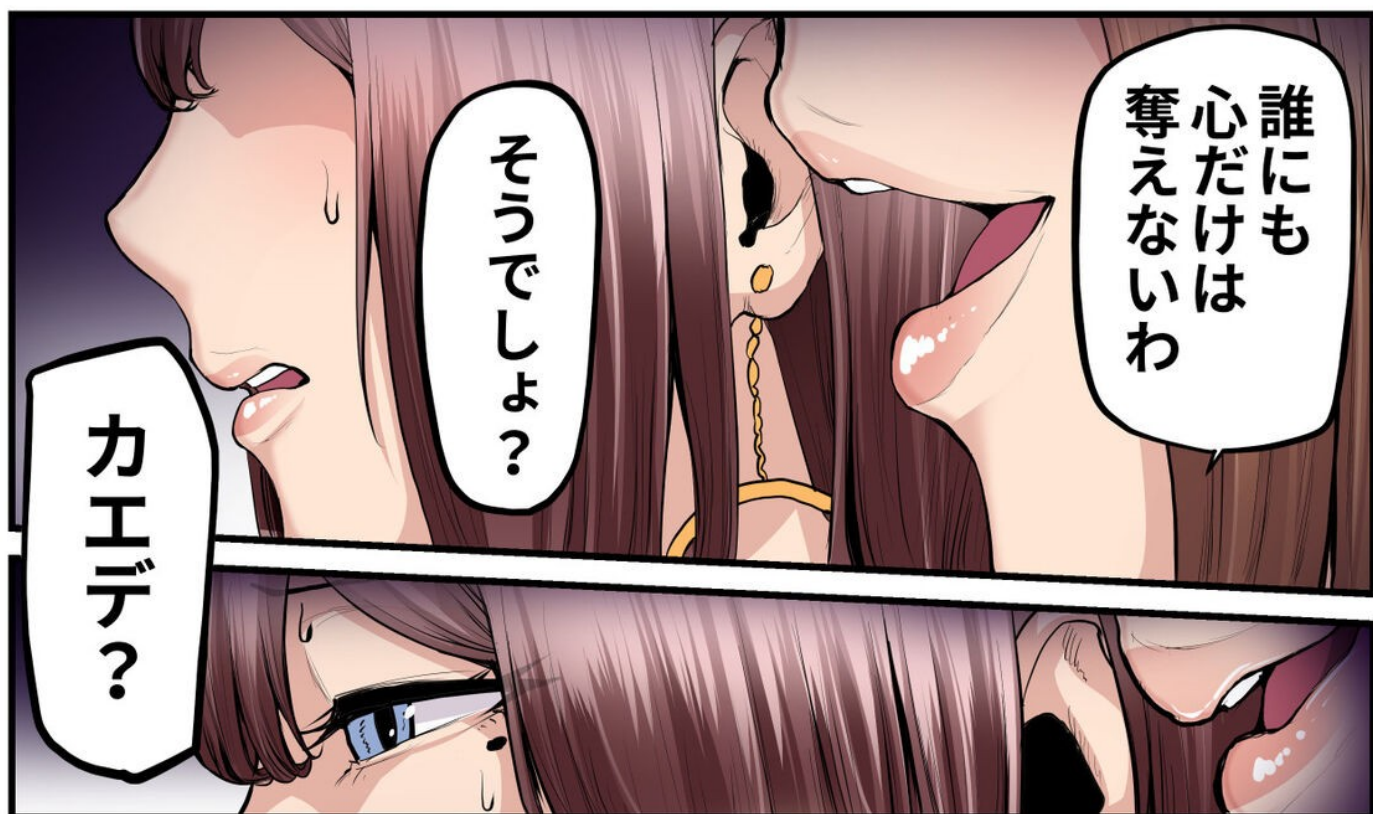
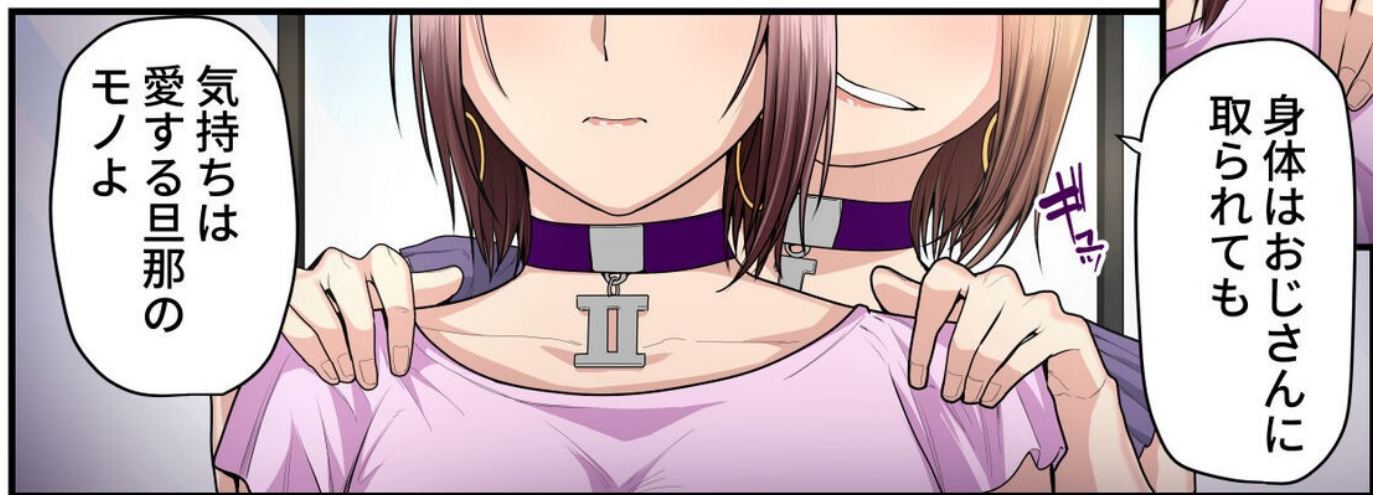












ちゃんと
割り切りなさい
カエデ

私も一緒よ

アンタは
一人じゃ
ないんだから

フ...

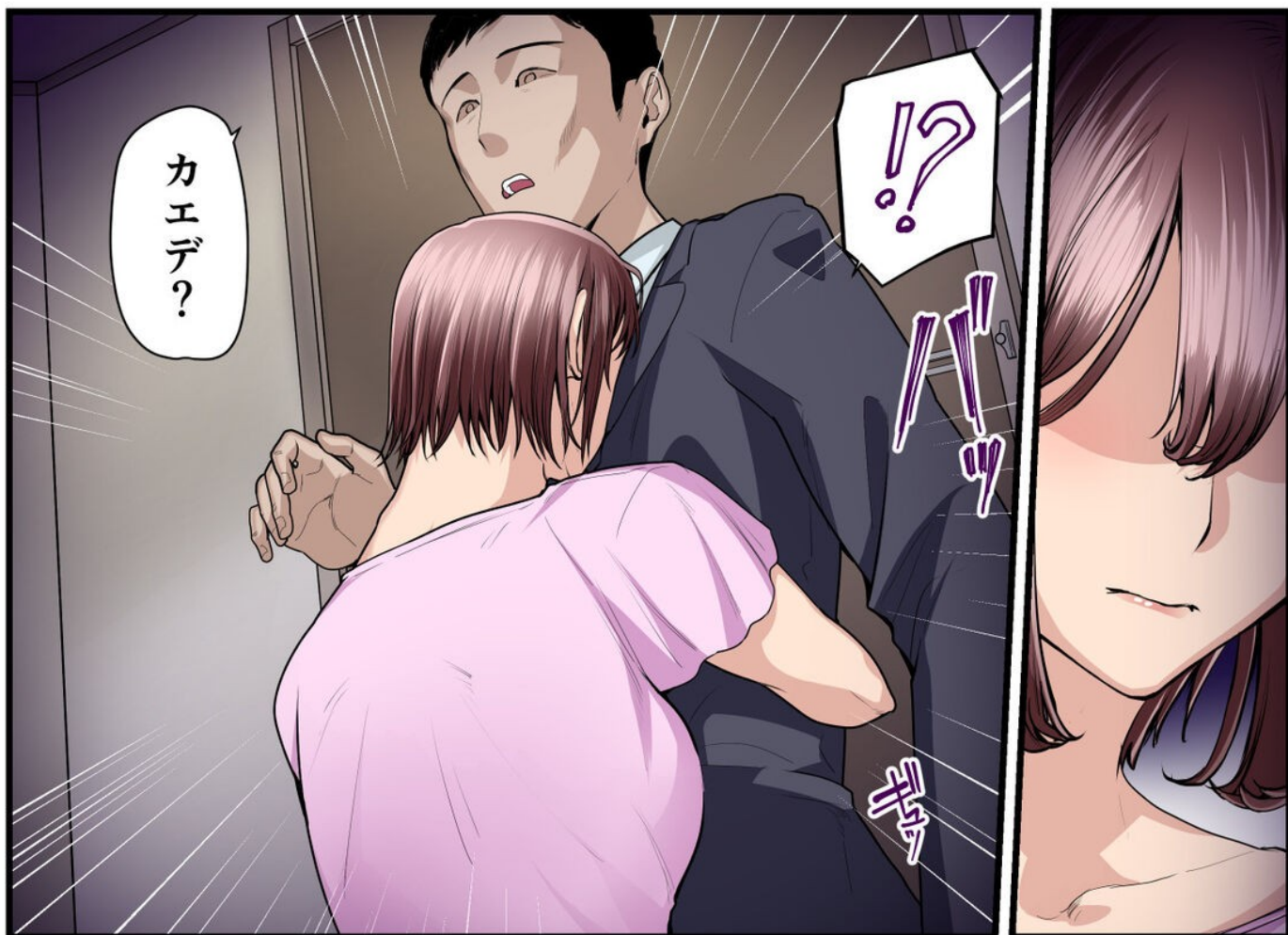
あんっ♡
もうっ♡
カチカチじゃんっ♡

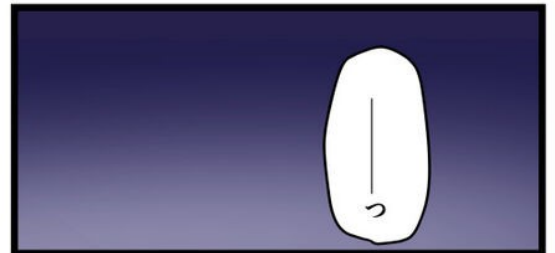
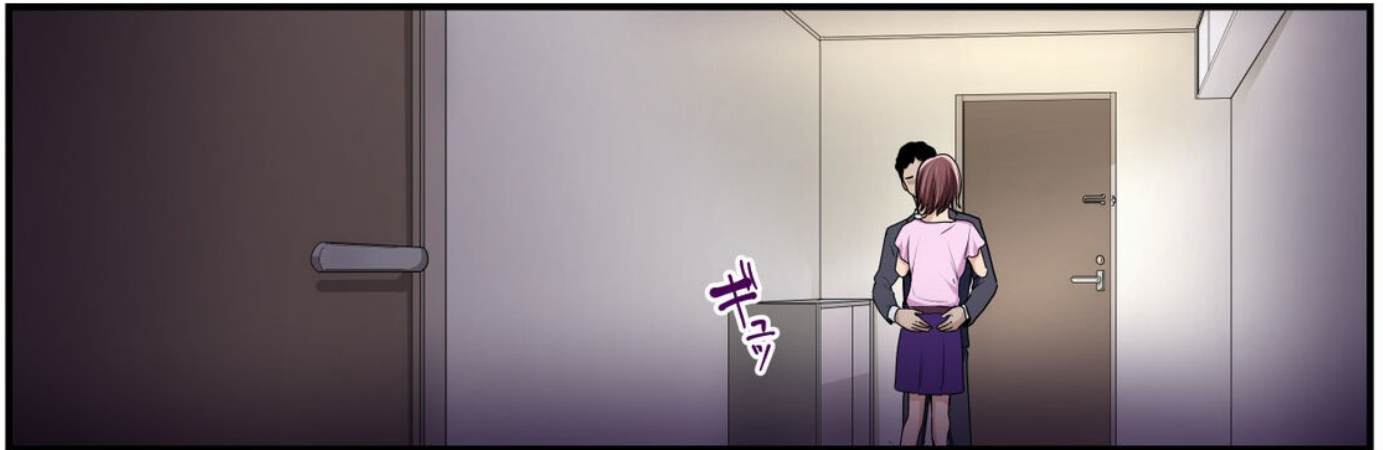
遅いぞ
ミホ

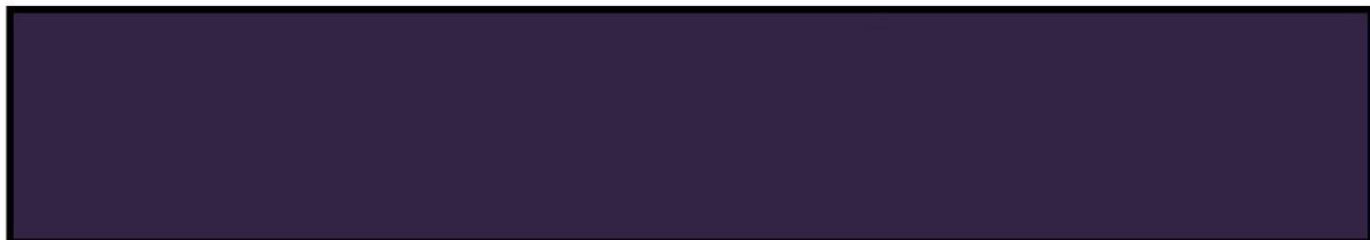
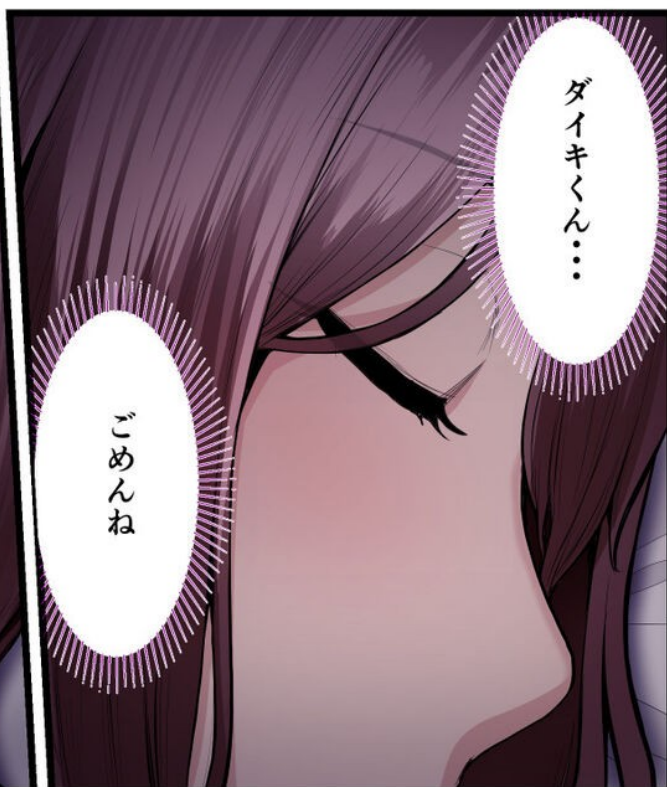
あっ♡
んっ♡

またね
カエデ

フタフタ

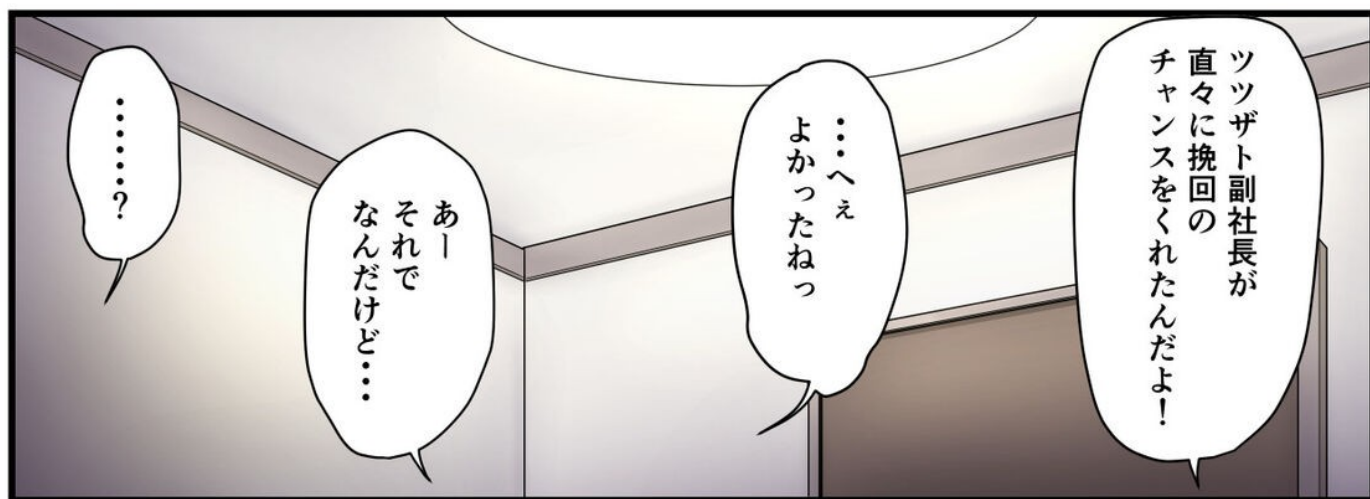


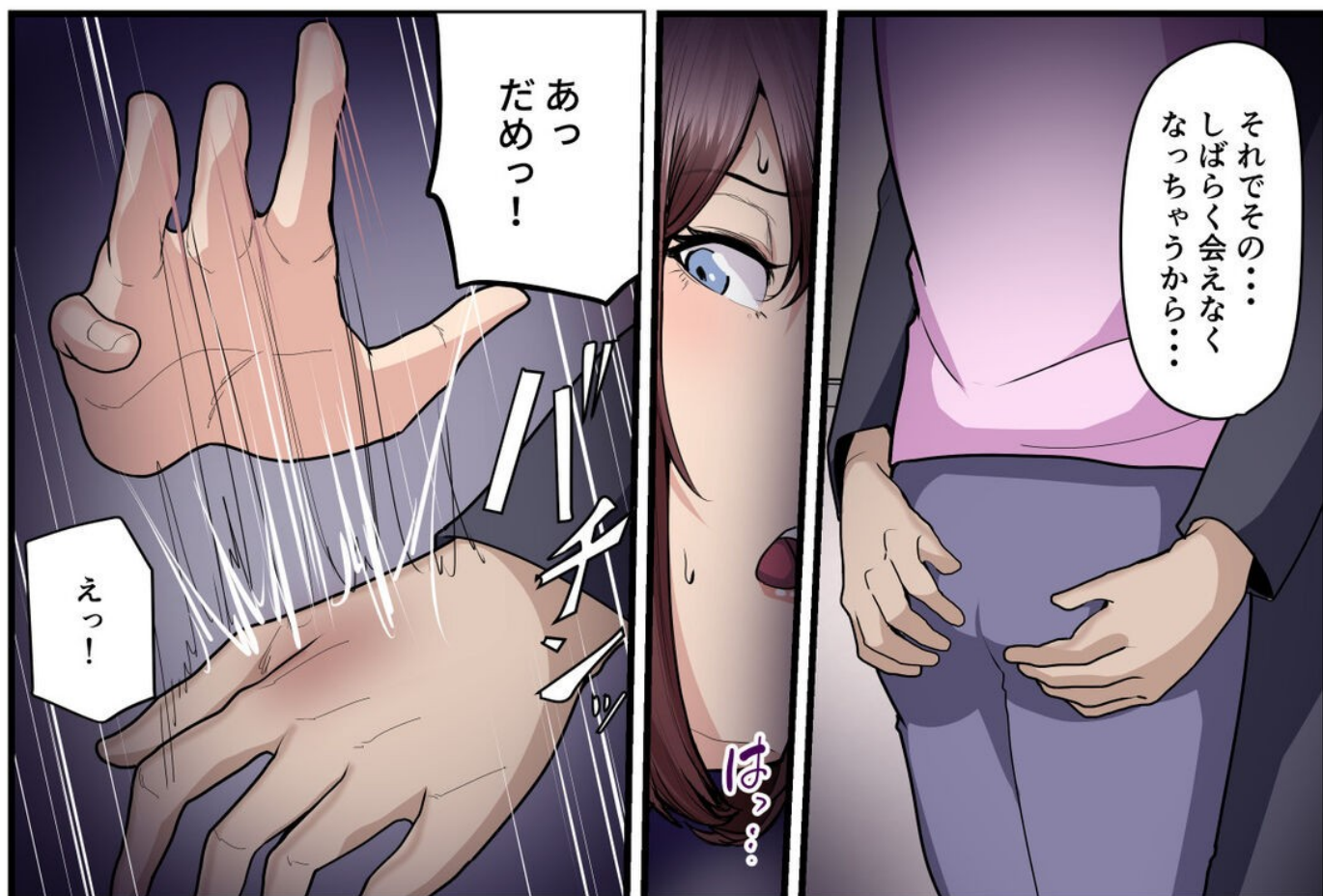
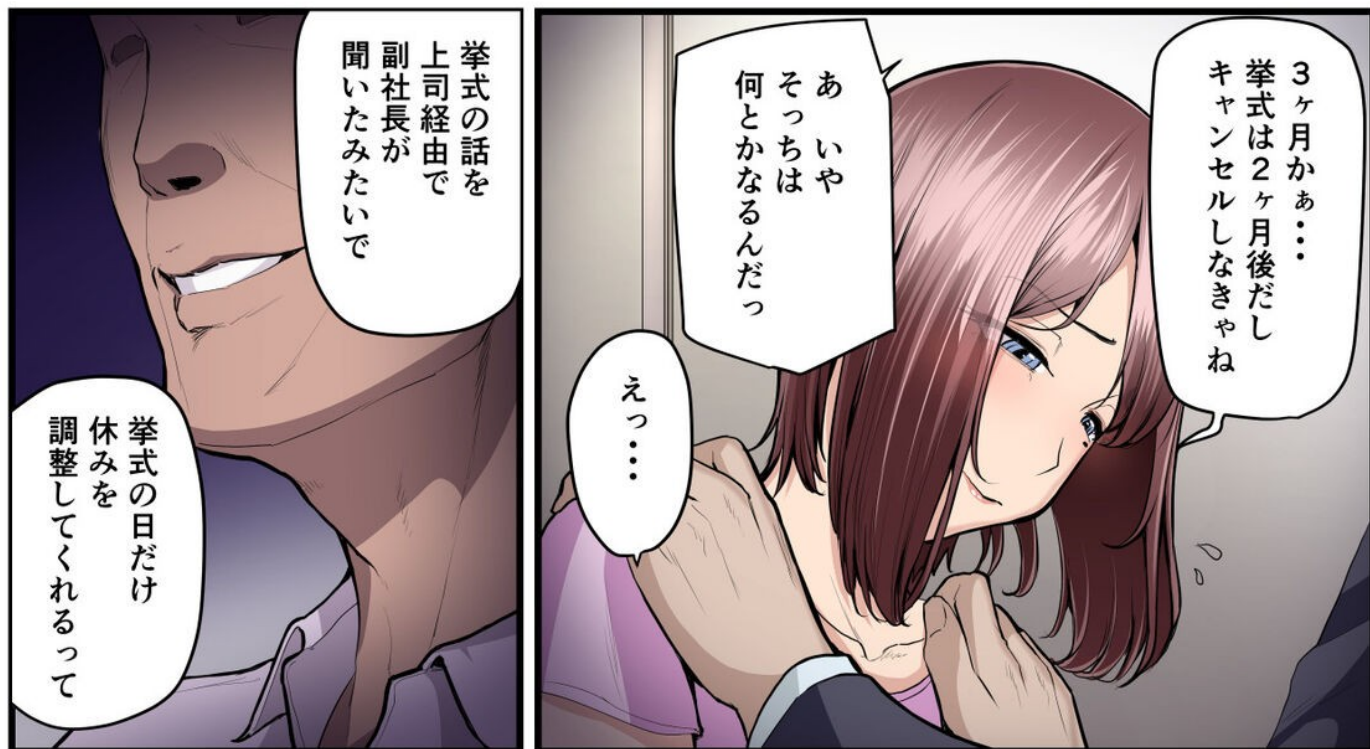




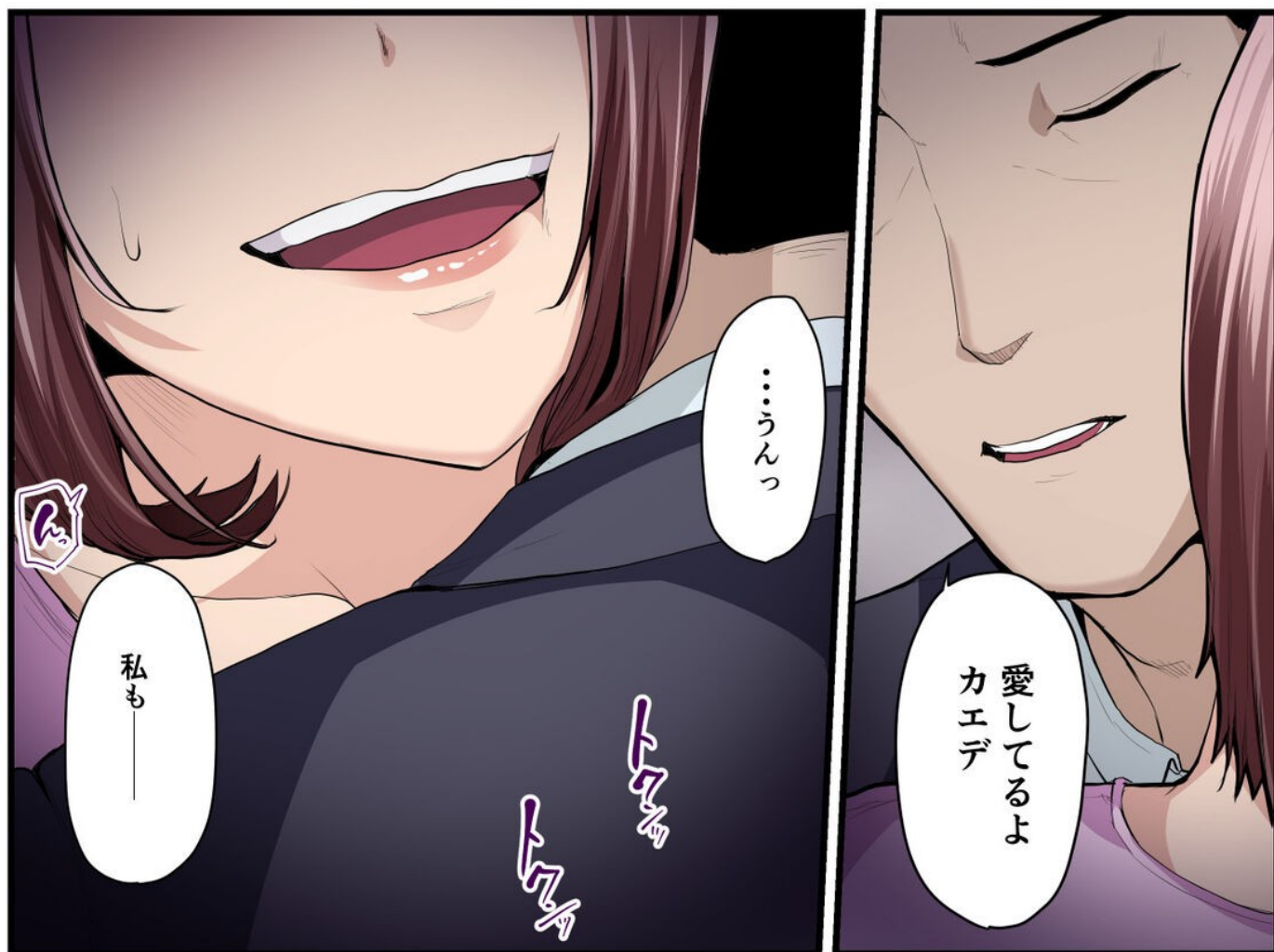
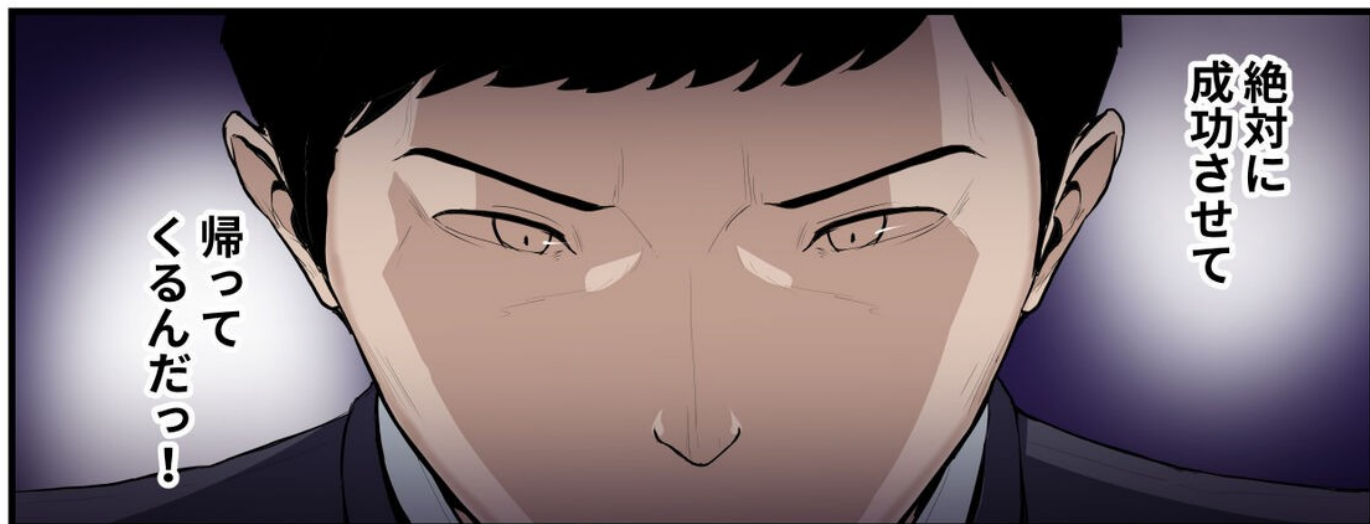


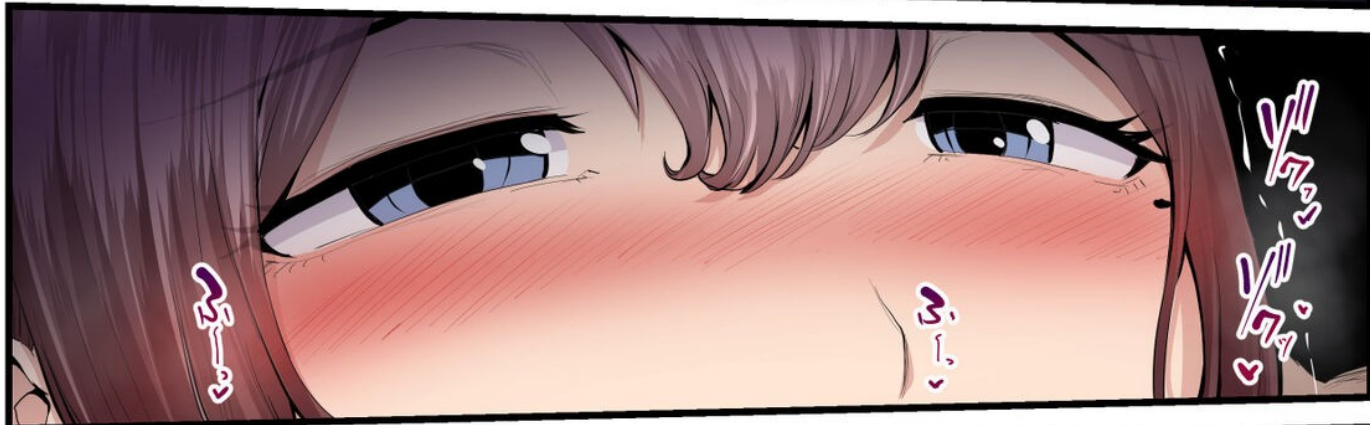












愛してるわ

ダイキくん…

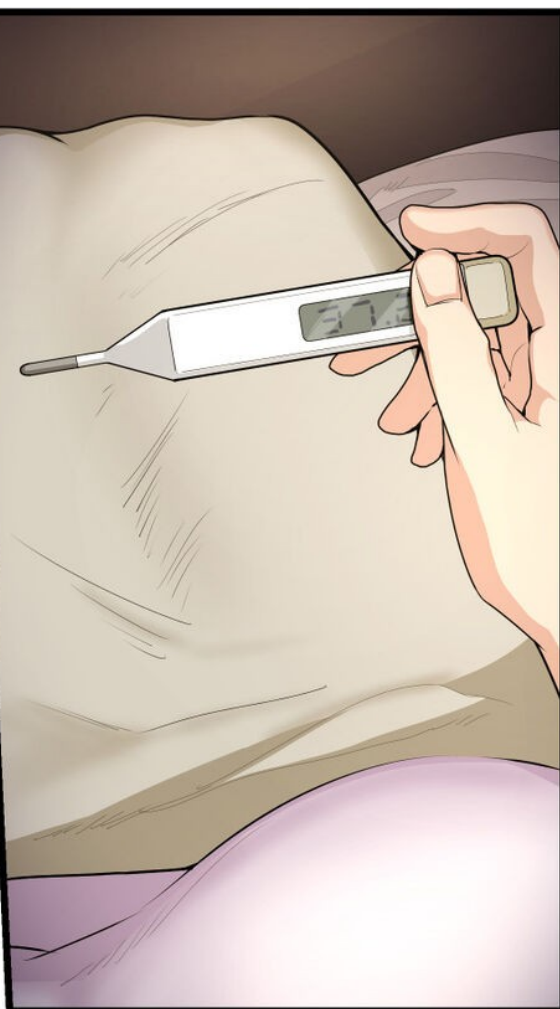


この分だと
今日あたりから
排卵日ね

あたしと一緒

この2ヶ月で
生理周期も
安定してきたな

ドキドキ





あぁっ
だめっ

はぁっ

またイッちゃうっ

あぁっ

オレも
イキそうだ

出すぞっ
カエデっ

ぽん

ぽん

ぽん

ぽん

ガッ

ガッ

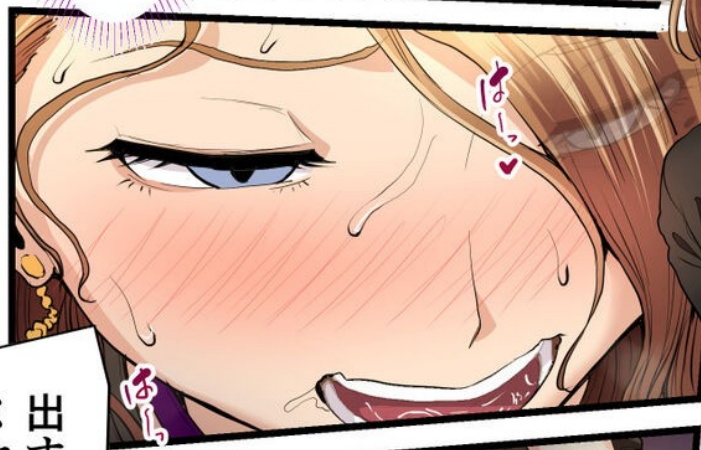
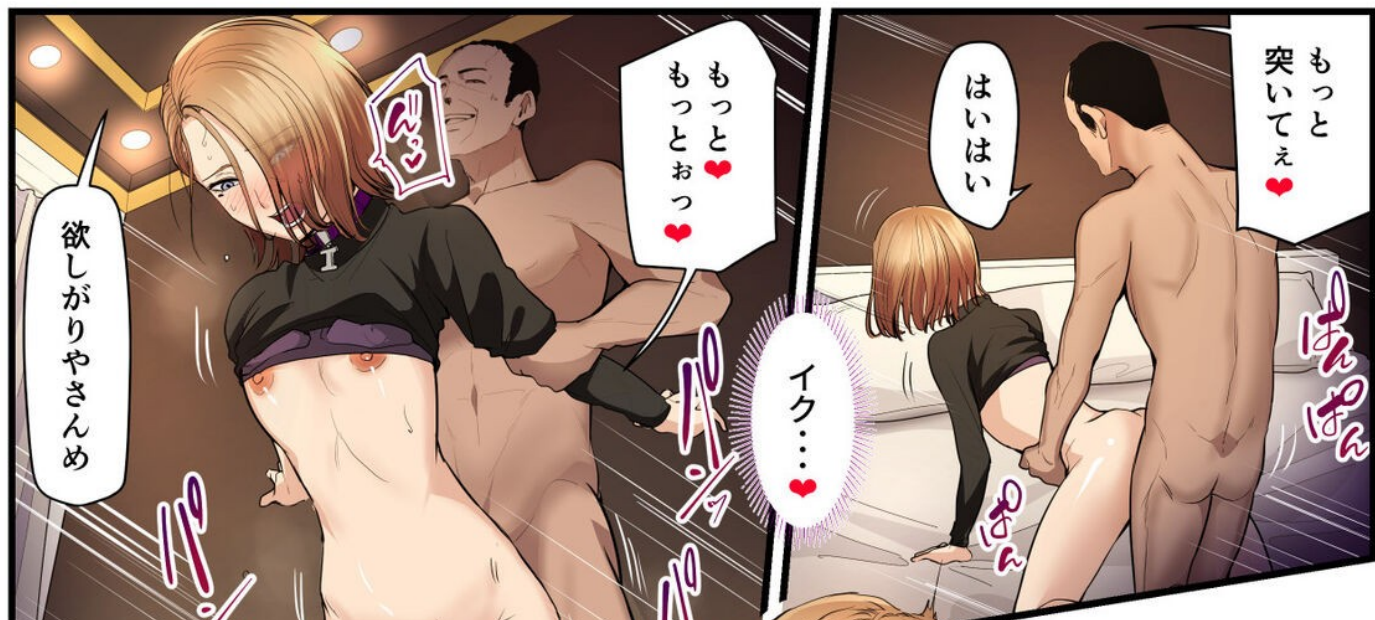
出るっ!

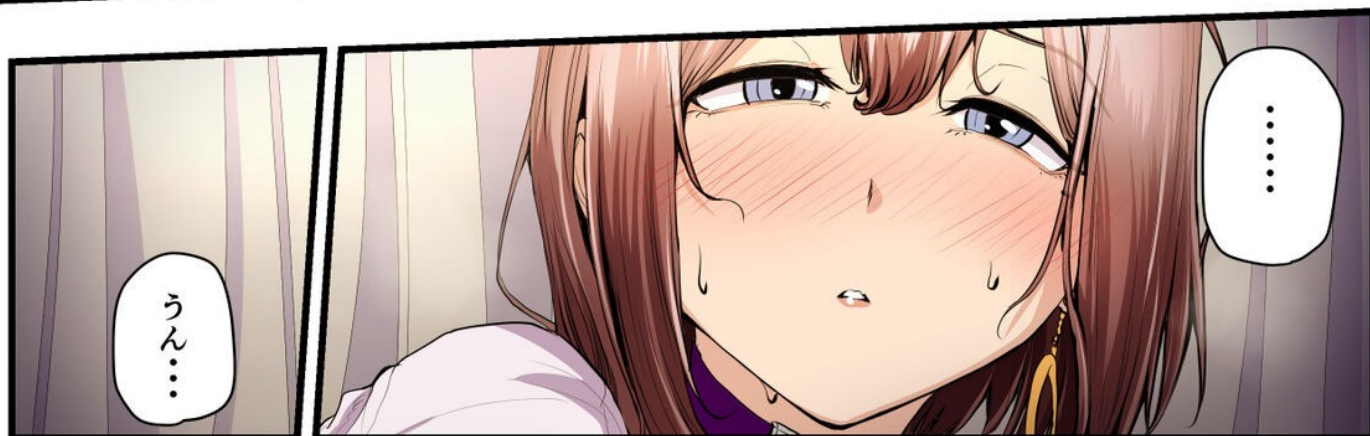
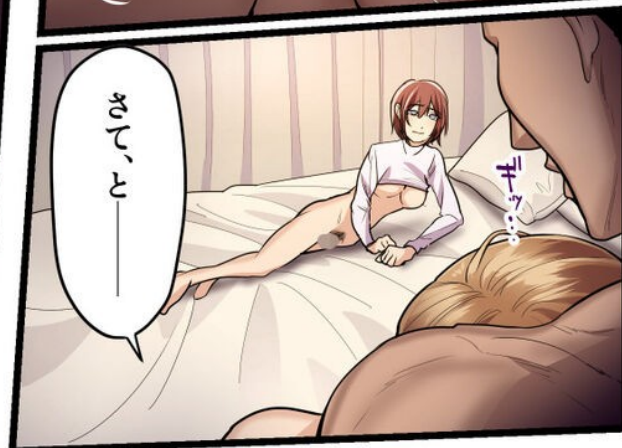
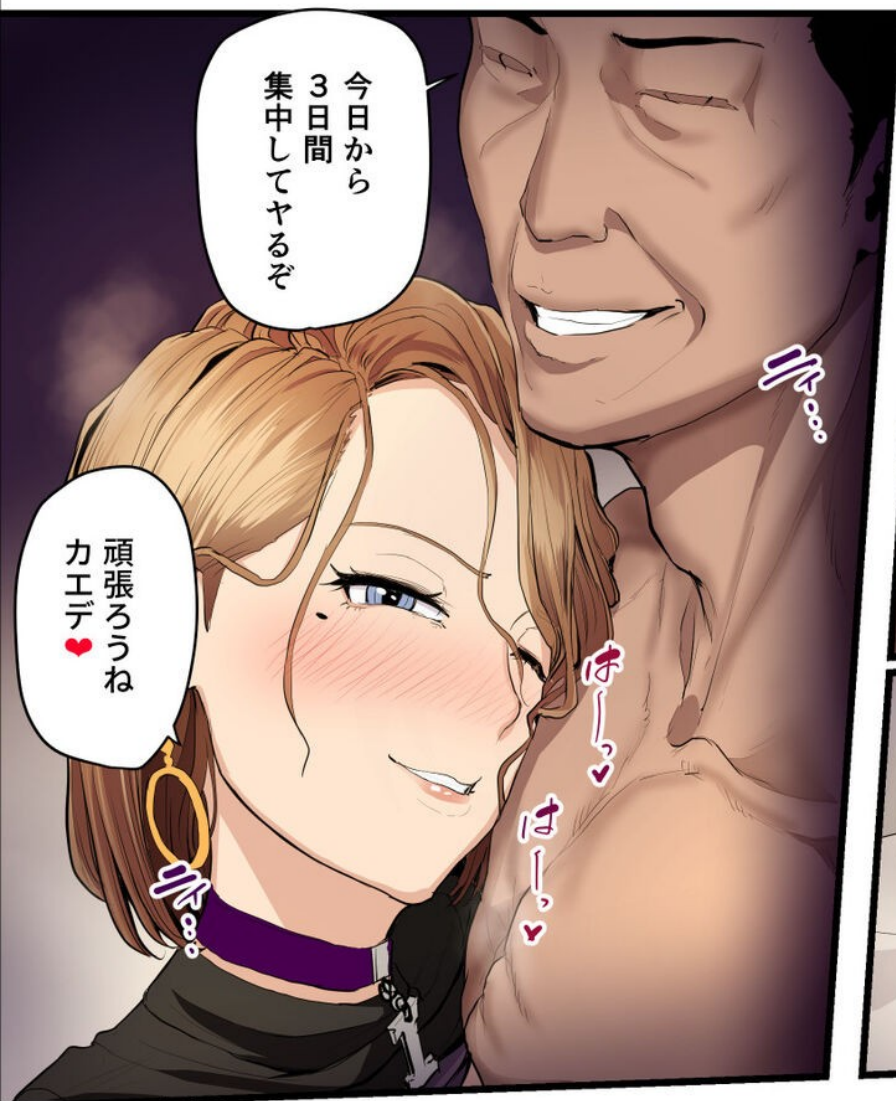
ズ

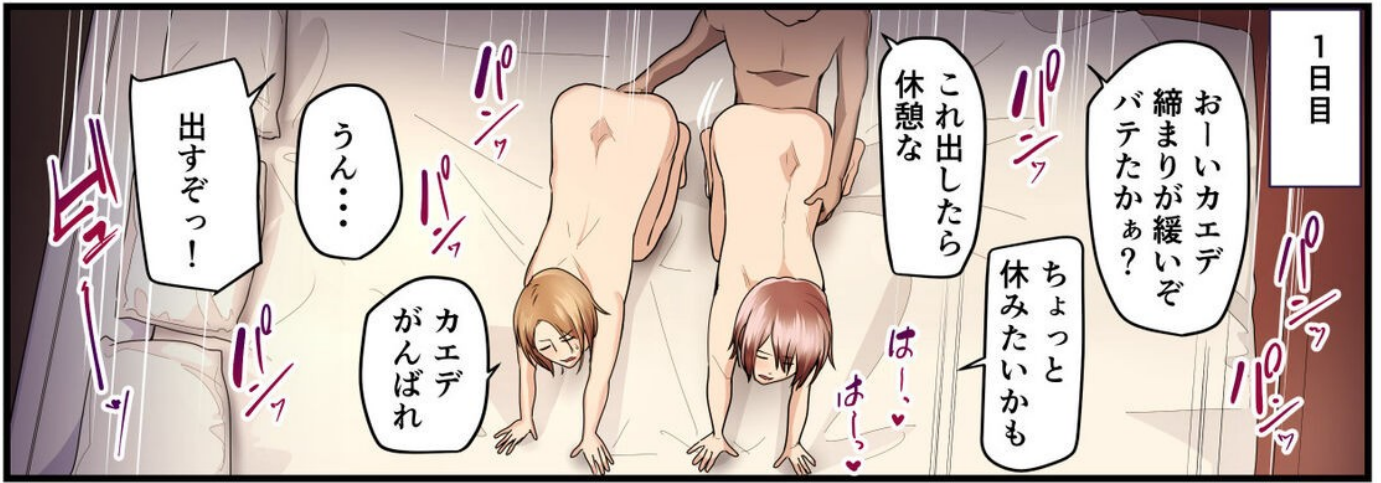
!!

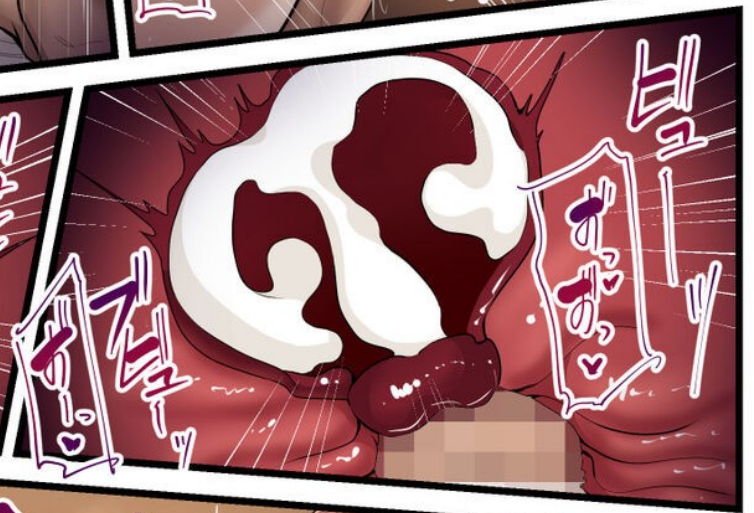
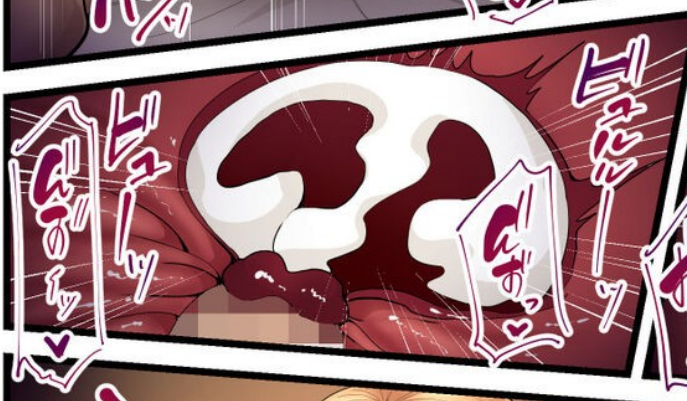
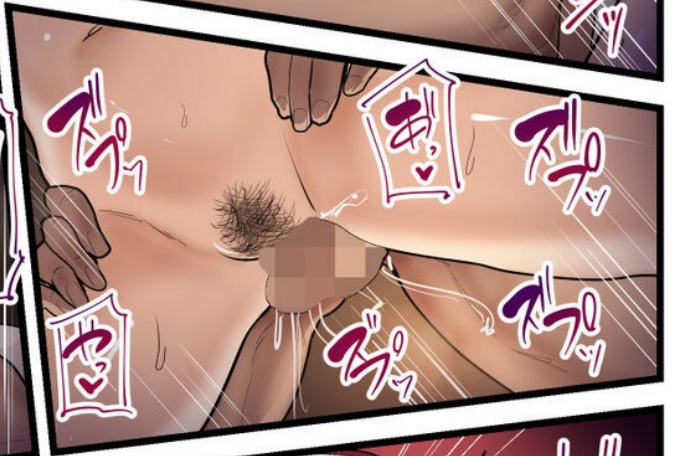
ヒッ

はぁっ









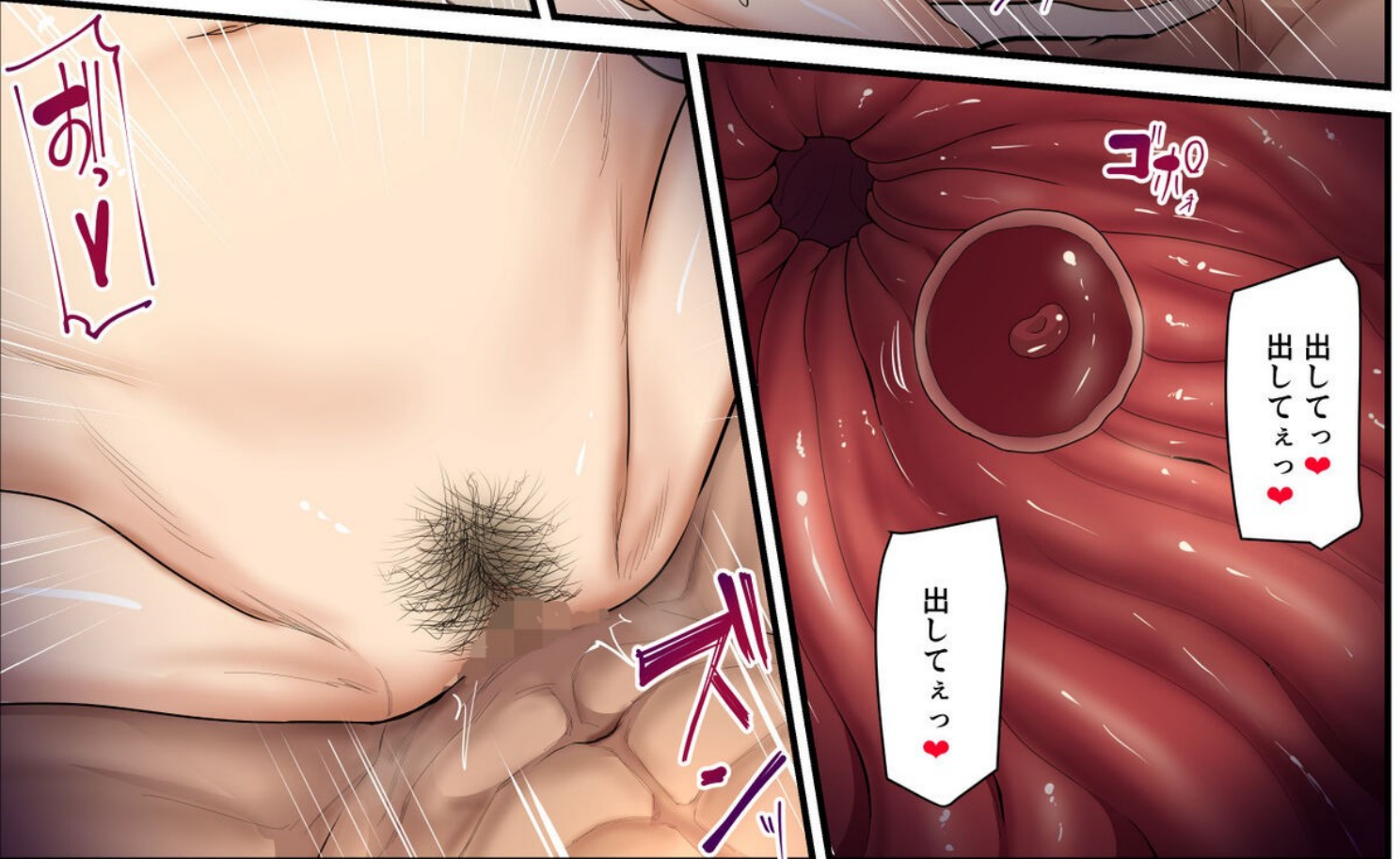
3日目

あー
良い締めりだっ！

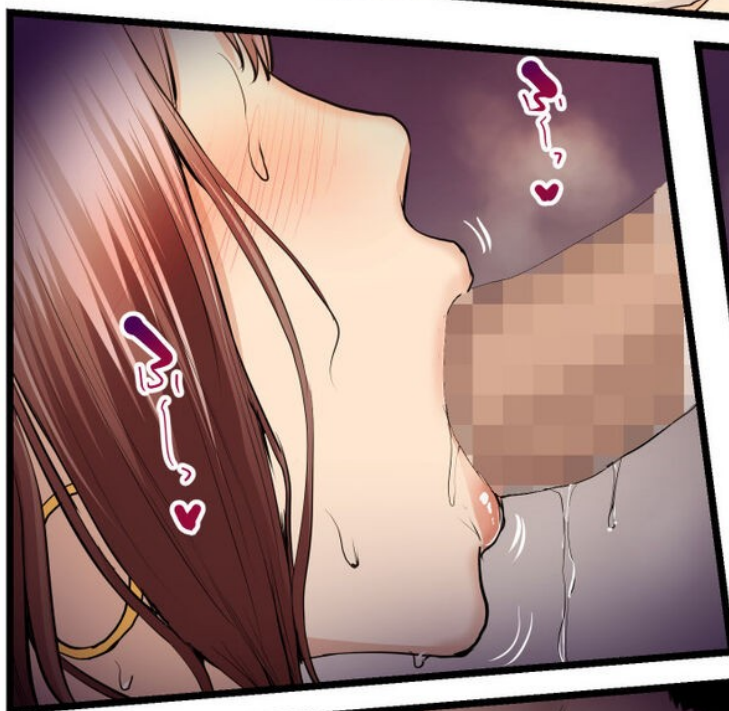
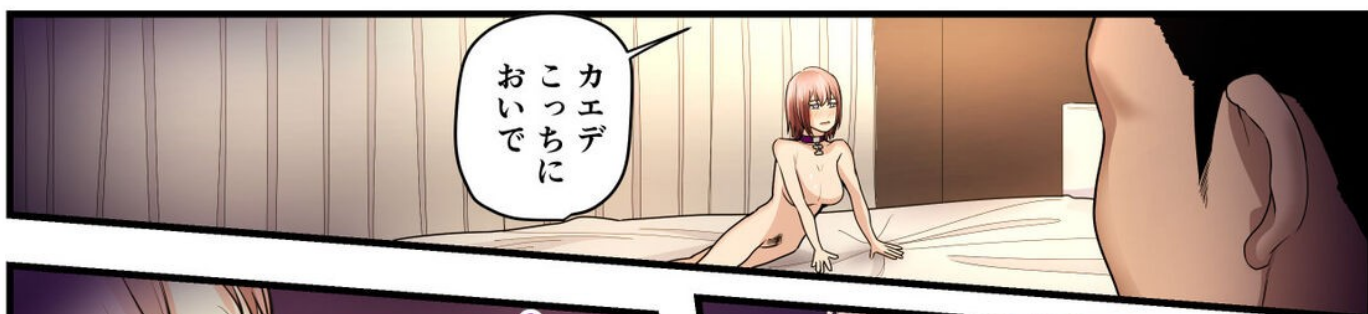
いっぱい
ちょうだいっ ♡

出すぞっ
孕めよっ

うんっ
孕むっ ♡ ♡



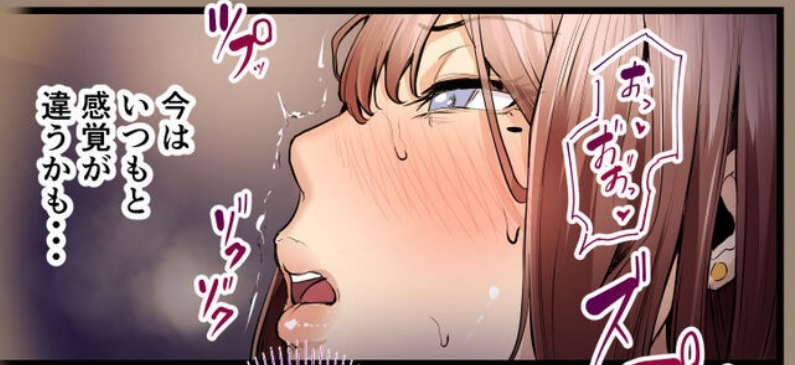




さあ
お母さん
なろうな
カエデ



あれ...?
何だろう?



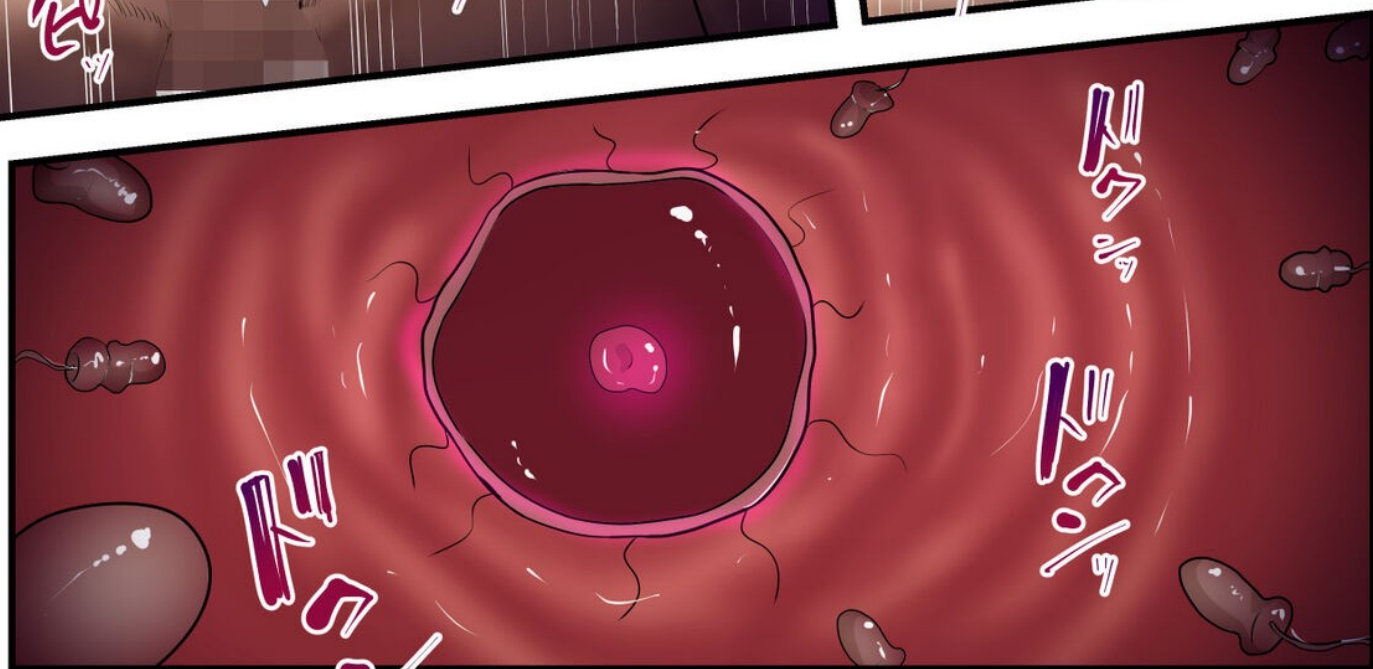
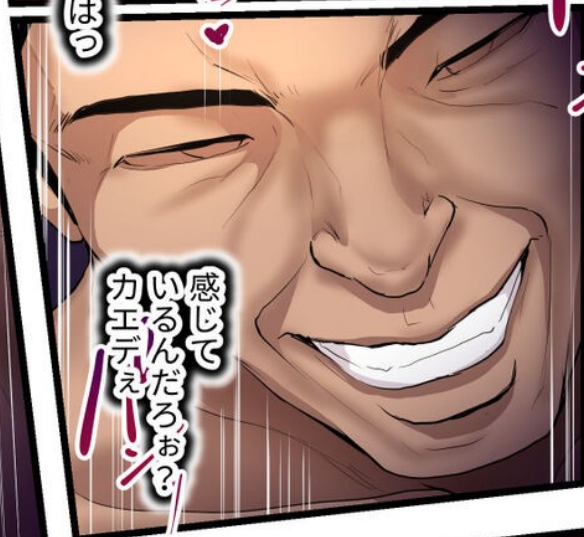
今は
いつもと
感覚が
違うかも...



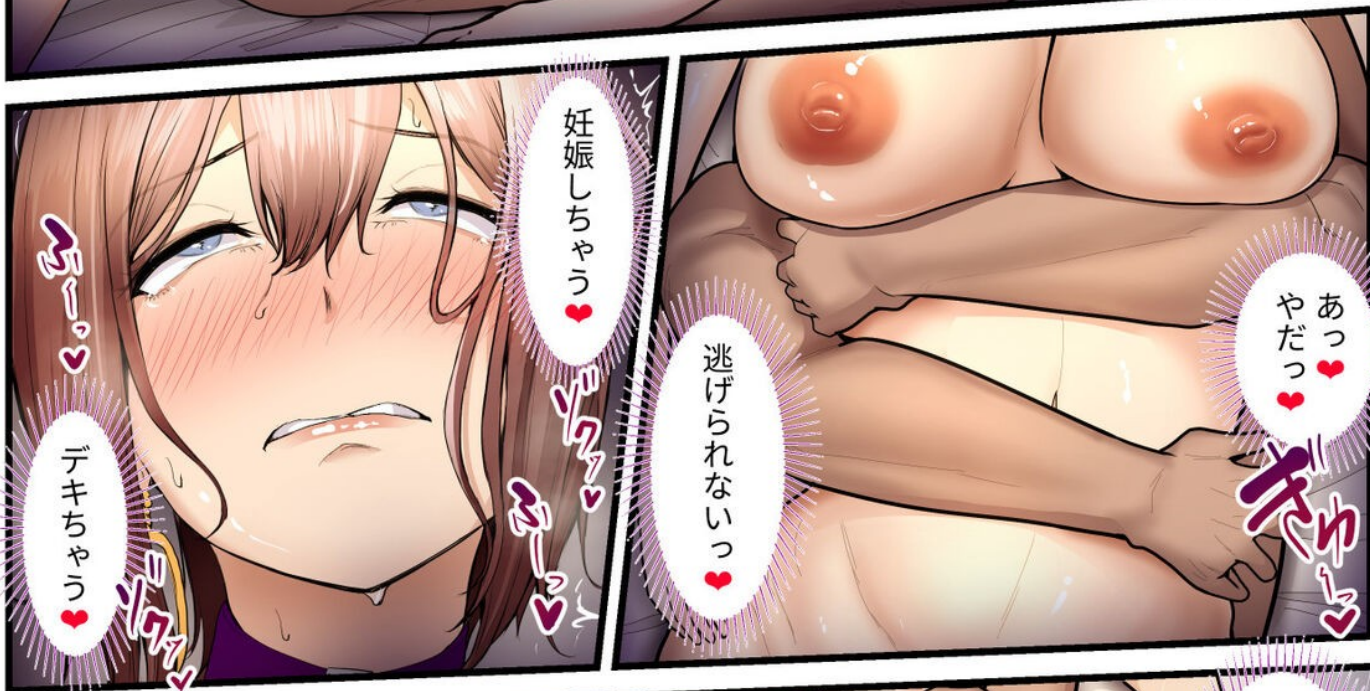
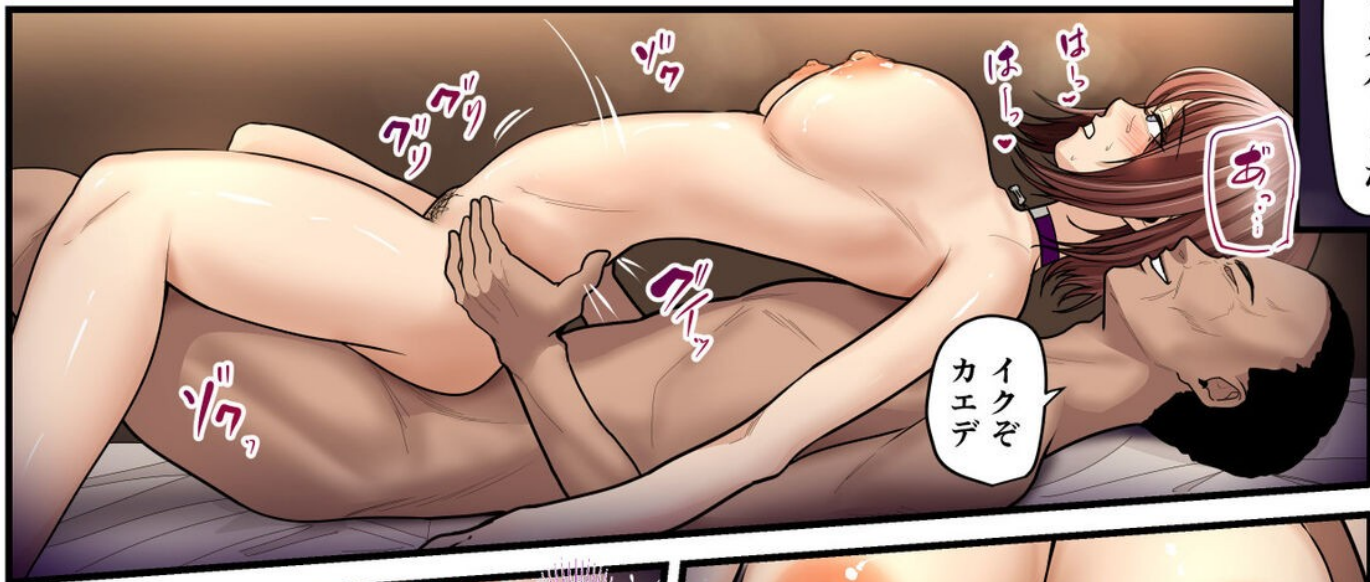
今朝から
たくさん
出されているのに

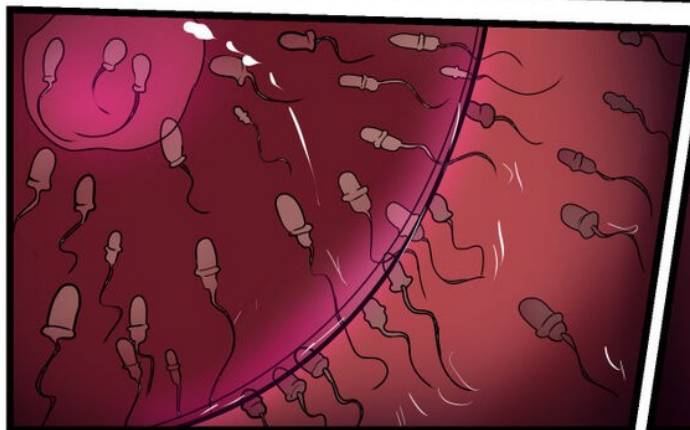
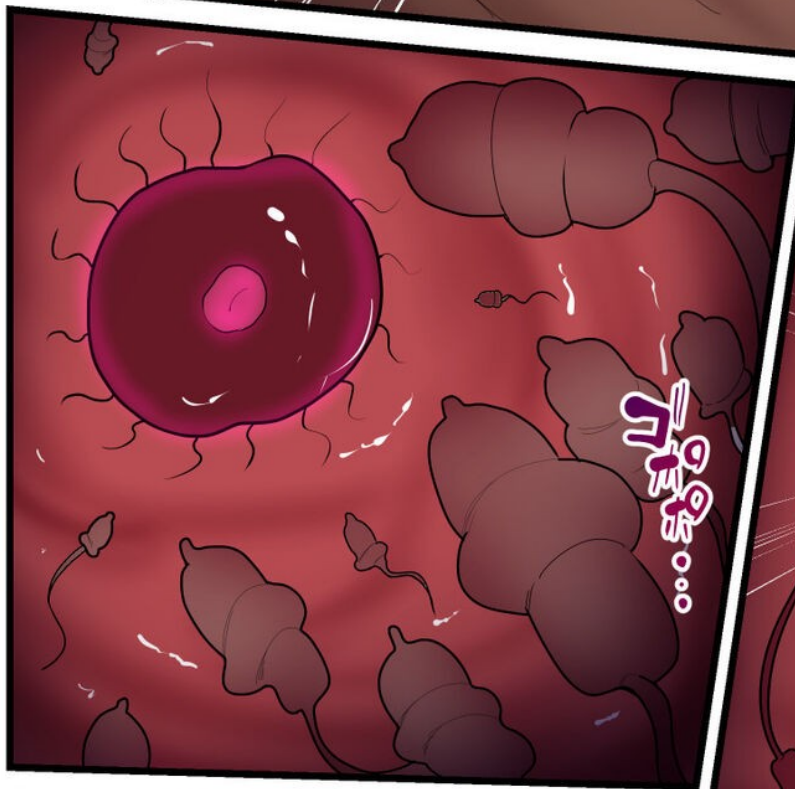
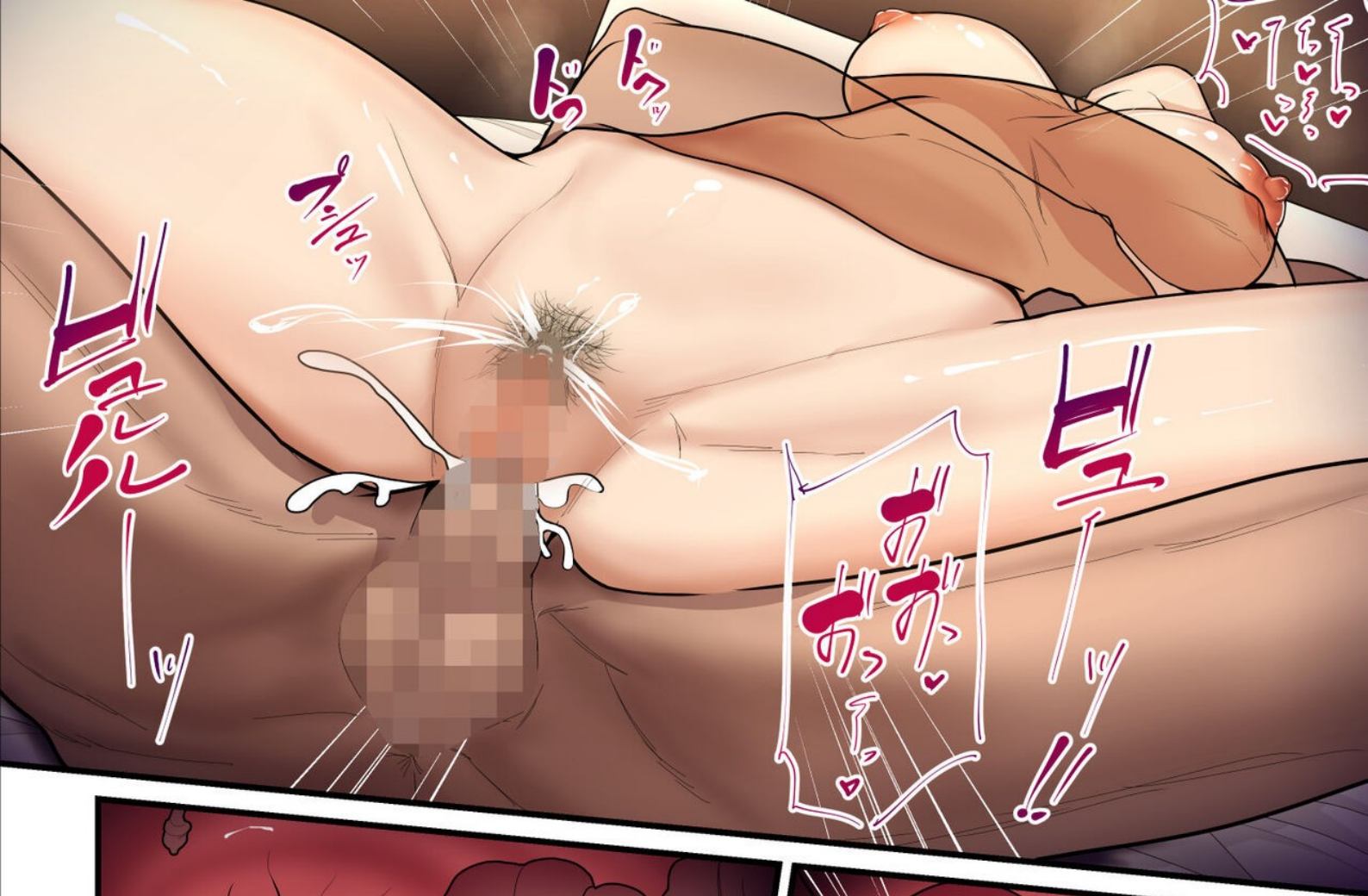
子宮が
うずいて
しょうがない...

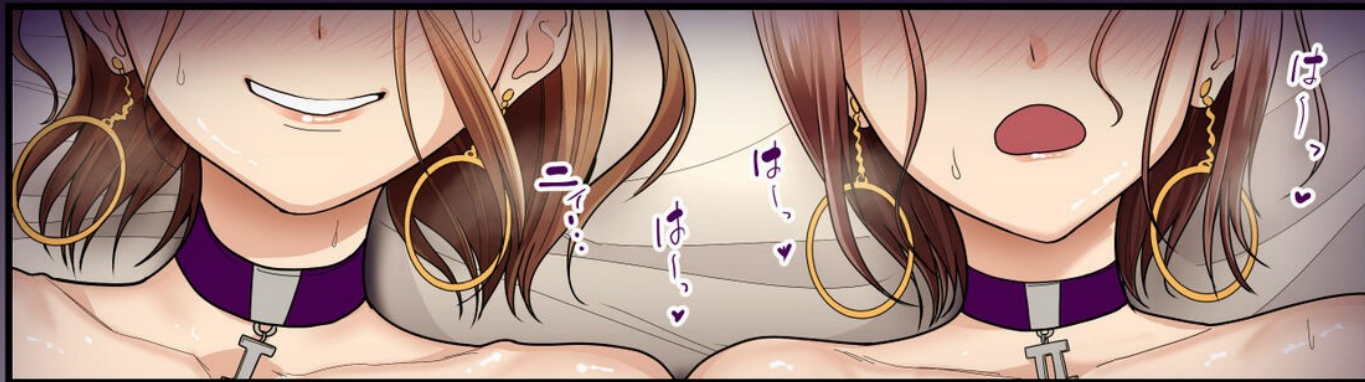
本当に
デキちゃうかも...



さて
ラストスパートだ



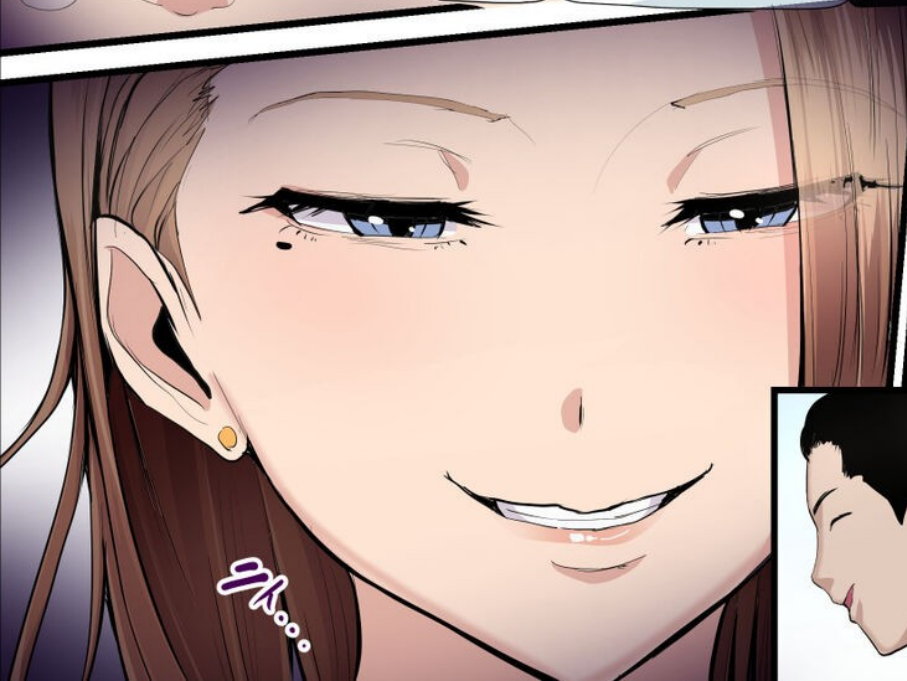
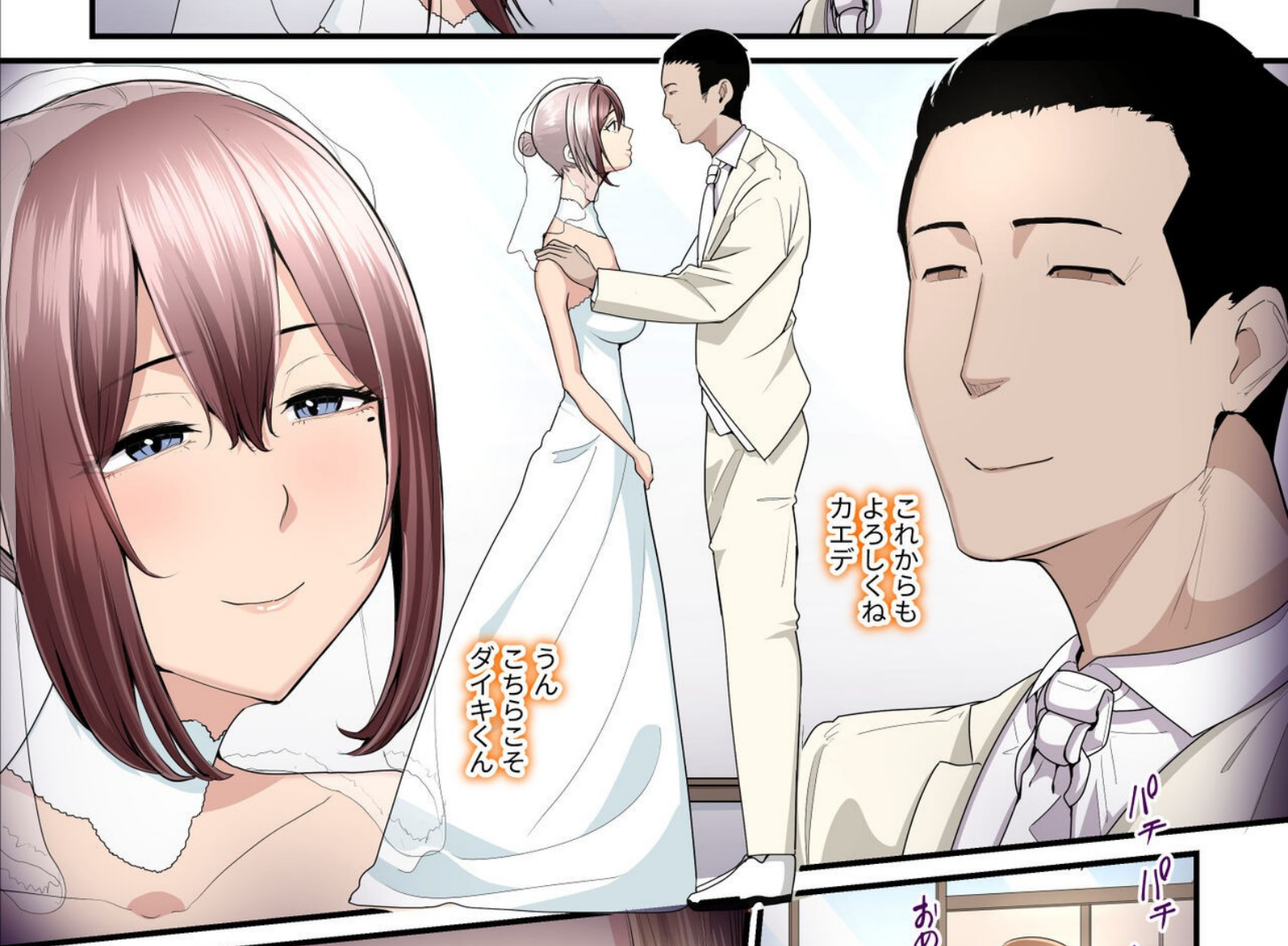
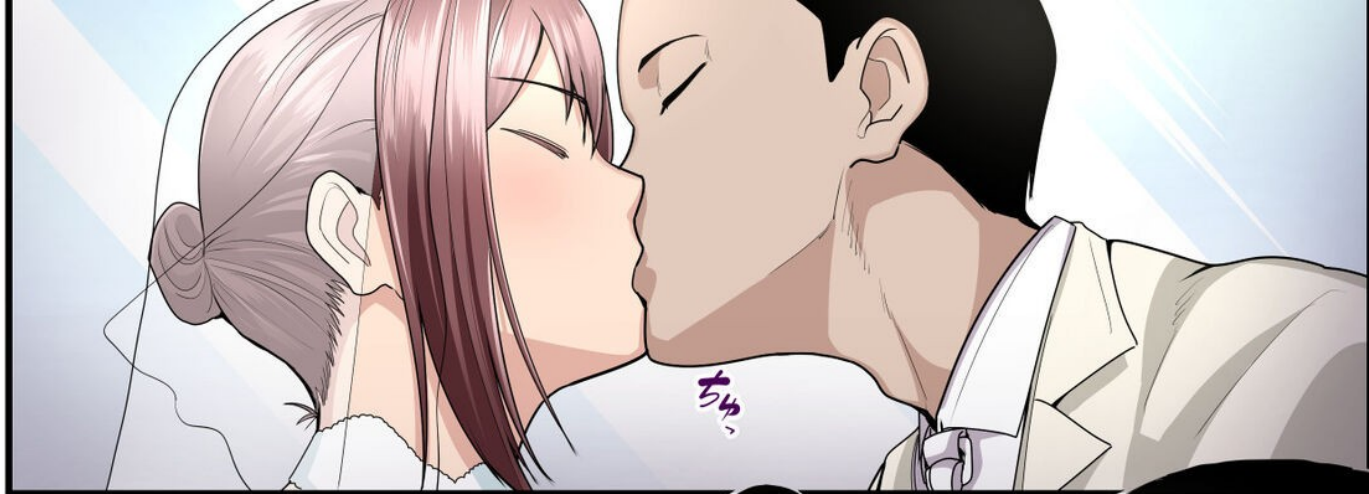




あとは――

カエデ……
これで約束どおり
ずっと一緒よ





おめでとう
ダイキ

これで
アンタも
一緒よ

望まぬ未来を
3人でどこまでも

「一緒」ね

ドクン

ドクン

ドクン

ドクン

完